

箱根町第6次総合計画 後期基本計画

実施計画

令和4年度（2022年度）～令和6年度（2024年度）

令和4年 11 月

箱 根 町

目次

第1章 実施計画の概要	1
（1）実施計画の位置付け	1
（2）実施計画の目的	1
（3）実施計画の期間	1
（4）実施計画の対象とする事業	2
（5）財政見通しとの連動	2
（6）実施計画の進捗管理	2
（7）実施計画の構成	2
（8）実施計画策定の経過	3
第2章 後期基本計画の体系と5つの重点施策	4
第3章 実施計画事業	9
（1）基本目標ごとの施策体系	9
（2）実施計画事業（施策別）の見かた	10
基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり	12
施策1 健康づくりの推進	13
施策2 子育て支援の充実	18
施策3 地域福祉の充実	25
施策4 高齢者福祉の充実	28
施策5 障がい者福祉の充実	35
施策6 社会保障の充実	37
施策7 ワーク・ライフ・バランスの実現	40
基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり	41
施策8 学校教育の充実	42
施策9 生涯学習の推進	50
施策10 文化・芸術活動の推進	54
施策11 家庭教育の充実	56
施策12 青少年の健全育成	58
施策13 文化財の保護と活用	59
施策14 スポーツ活動の推進	64
施策15 男女共同参画・人権尊重の推進	67
施策16 多文化交流の実現	69

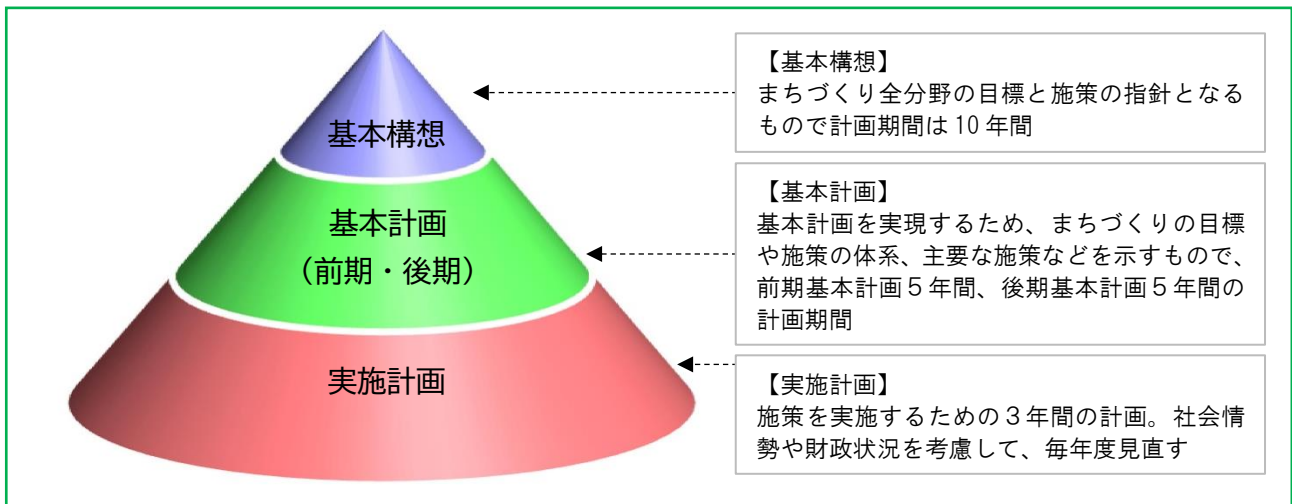
基本目標3	誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり	72
施策17	道路・交通網の充実	73
施策18	住環境の整備	81
施策19	生活環境の整備	86
施策20	上下水道の整備	89
施策21	地域交通の利便性の確保	94
基本目標4	環境にやさしく、安全・安心なまちづくり	95
施策22	循環型社会の形成	96
施策23	自然環境の保全	102
施策24	景観の保全・形成	106
施策25	防災対策の推進	108
施策26	消防・救急対策の充実	114
施策27	交通安全・防犯の充実	120
基本目標5	癒しと文化を提供する観光産業づくり	122
施策28	観光資源の開発と活用	123
施策29	観光拠点整備と魅力向上	125
施策30	多様な観光資源を活用した誘客と受入体制の整備	130
施策31	箱根ジオパークの推進	138
施策32	伝統産業や観光行事の振興	140
基本目標6	行政の効率的経営と官民協働体制の強化	143
施策33	協働のまちづくりの推進	144
施策34	計画的な行財政運営	148
施策35	SDG s の推進	153
施策36	コロナ対策の推進	155
第4章	計画の推進にあたって	158
(1)	財政見直し	158
(2)	財源不足への対応について	160
(3)	実施計画の推進体制、進行管理、評価の方法	161
資料編	163
(1)	施策別ロジック・モデル	163

第1章 実施計画の概要

(1) 実施計画の位置付け

箱根町第6次総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画の3層で構成されており、実施計画は基本計画で定めた施策を実施するための具体的計画となるものです。

【計画の体系】



(2) 実施計画の目的

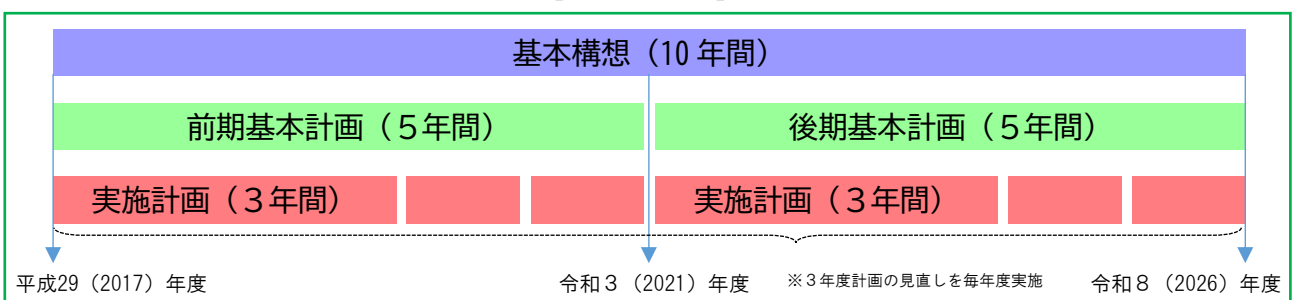
実施計画は、基本構想で定めた6つの基本目標について、その目的達成に向けて掲げた36の施策を具現化するため、町が取り組むべき具体的な事業(事業対象や目的、内容)を示すととともに、直近3年間の取組内容と事業費を明らかにするものです。

また、実施計画は、各年度の予算編成や事務事業の実施の際の指針とするものです。

(3) 実施計画の期間

計画期間は、令和4年度(2022年度)から令和6年度(2024年度)までの3年間となります。実施計画は、社会経済状況の変化や町民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応できるよう、毎年度、見直ししています。

【計画期間】



(4) 実施計画の対象とする事業

基本計画で定めた 36 の施策を推進するために必要とされる全ての事務事業を対象とします。

このため、本町において主に政策的経費とされる一般会計の事業費だけではなく、経常的経費や、特別会計・企業会計で実施する事業、さらに、予算措置を伴わないものについても実施計画の対象とします。

(5) 財政見通しとの連動

実施計画を着実に推進していくためには、計画期間内の財政の見通しを可能な限り明らかにし、事業の実施に要する財源を確保することが必要であるため、「中長期財政見通し」と連動させて策定しています。

ただし、実施計画に掲載している事業費は現時点における推計であり、今後の状況変化により、金額や実施年度を見直すことがあります。また、実施計画に掲載している事業費は必ず予算化されるものではなく、各年度の予算は、その時々状況に応じて、議会の議決を受けることにより確定していきます。

(6) 実施計画の進捗管理

毎年度、各事務事業の実施状況及び計画期間中の目標達成状況を把握し、箱根町総合計画審議会に報告し、意見を伺ったうえで広く公表することで、適切な進行管理を図ります。

(7) 実施計画の構成

本実施計画は、第1章の実施計画の概要に続き、第2章では、後期基本計画の体系と、前期基本計画策定時の4つに課題に加え、後期基本計画策定にあたり、めまぐるしく変化する社会経済情勢や時代の流れによって追加した4つの課題に対し、町を挙げて組織横断的に力を入れて取り組むべき5つの重点施策分野について掲載しています。

第3章では、基本計画で定めた6つの基本目標について、その目的を達成するために具体的に取り組むべき36の施策の施策体系別の実施計画事業を掲載しています。

第4章では、計画の推進にあたっての財政の見通しと、着実な進捗を図るための実施計画の推進体制等について掲載しています。

(8) 実施計画策定の経過

年 月	内 容
令和4年 6月	第6次総合計画（後期基本計画）実施計画策定に係る調査
7月	中長期財政見通しの改定に係る基礎資料の作成に係る調査
8月	各課等ヒアリング
10月～	取りまとめ作業

第2章 後期基本計画の体系と5つの重点施策

町の将来像

やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根

基本目標	基本目標1	基本目標2	基本目標3
	皆が支えあう、 誰もが元気なまちづくり	未来を拓く人材が育ち、 町民相互に高めあう まちづくり	誰もが住みたくなる、 より良い生活環境の まちづくり
基本 施策	施策1 健康づくりの推進 施策2 子育て支援の充実 施策3 地域福祉の充実 施策4 高齢者福祉の充実 施策5 障がい者福祉の充実 施策6 社会保障の充実 施策7 ワーク・ライフ ・バランスの実現	施策8 学校教育の充実 施策9 生涯学習の推進 施策10 文化・芸術活動の推進 施策11 家庭教育の充実 施策12 青少年の健全育成 施策13 文化財の保護と活用 施策14 スポーツ活動の推進 施策15 男女共同参画 ・人権尊重の推進 施策16 多文化交流の実現	施策17 道路・交通網の充実 施策18 住環境の整備 施策19 生活環境の整備 施策20 上下水道の整備 施策21 地域交通の利便性の確保

●前期基本計画で定めた将来像の達成に向けた主たる課題

- (1) 人口減少高齢化の本格化
- (2) 災害への備え
- (3) 医療体制の整備
- (4) 子育て環境の充実



町を挙げて組織横断的に取り組む

●後期基本計画で考慮すべき新たな課題

- (1) 町民の暮らし第一のまちづくり
- (2) 持続可能なまちづくり
- (3) ブランド力アップ
- (4) 新型コロナウイルス対策

各重点施策分野の、「ねらい」と関連する施策と主な事業は次のとおりです。なお、主な事業の具体的内容は、後述する施策別事業の該当ページを示しています。

重点施策分野1：防災力の強化

【ねらい】

本町は火山の恵みを大いに享受して成り立っている町です。しかし、噴火災害と背中合わせであり、町民の生活環境や滞留する観光客の安全とやすらぎを確保することは本町の根幹に関わることです。

また、地震や風水害等の災害対策も含めて安全の確保は重要な施策です。

【重点的に進める施策】

- 施策 1-3-4 安全対策の充実 (25 ページ)
- 施策 3-17-3 適切な道路の維持管理 (73 ページ)
- 施策 4-25-3 情報発信体制の充実 (108 ページ)
- 施策 4-25-4 自主防災活動の促進と防災意識の啓発 (108 ページ)
- 施策 4-25-5 火山災害対策 (108 ページ)

重点施策分野2：若者定住の促進

【ねらい】

人口減少高齢化が進む本町にとって、若者及びその世帯の定住を促進することは、急速な少子高齢化と人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していく上で大切な要件となります。

【重点的に進める施策】

- 施策 1-2-3 地域における子育ての支援 (18 ページ)
- 施策 1-2-9 子育てしやすい住環境づくり (18 ページ)
- 施策 2-8-1 園・小・中一貫教育(分離型)の推進 (42 ページ)
- 施策 3-18-1 空き家バンク制度の促進 (81 ページ)

重点施策分野3：健康生活の推進

【ねらい】

「食」、「運動」、「社会参加」を柱とした「未病を改善する^{*}」取組を進め、幅広い世代に向けて、関係機関が連携し効果的な健康づくりを推進していく必要があります。

また、人口減少高齢化により、コミュニティ機能の希薄化が心配されていますが、地域においていきいきと暮らしていくことはその機能の維持・向上にもつながります。地域の課題を解決するうえではコミュニティの役割はますます重要となることから、その支援もしていく必要があります。

【重点的に進める施策】

- 施策 1-1-1 健康づくり・食育の推進（13 ページ）
- 施策 1-1-2 健康づくり・食育の支援（13 ページ）
- 施策 1-1-7 未病センターの充実（13 ページ）
- 施策 1-3-3 見守り活動・福祉活動への理解促進（25 ページ）
- 施策 1-3-6 地域交流・異世代交流の推進（25 ページ）
- 施策 1-3-7 ボランティア活動の推進（25 ページ）
- 施策 2-10-1 地域に根ざした文化・芸術活動の支援（54 ページ）
- 施策 6-33-4 地域コミュニティ活動の支援（144 ページ）

重点施策分野4：ブランド力の強化

【ねらい】

まちのブランド力を高め、観光産業の成熟化や魅力アップ、おもてなしの向上などにつなげて、観光客の増加を図るとともに、箱根町への移住を希望する人を増やし、その希望に応えていくことが大切です。

【重点的に進める施策】

- 施策 3-18-3 お試し居住制度の充実（81 ページ）
- 施策 5-28-1 観光地のブランド化促進（123 ページ）
- 施策 5-30-1 顧客・マーケットに対応した宣伝・広報の推進（130 ページ）

※未病を改善する：「未病」とは、健康と病気を2つの明確に分けられる概念として捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、このすべての変化の過程を表す概念。神奈川県では、超高齢社会において、この「未病の改善」の取組を進めることにより、誰もが元気で長生きできる社会を目指している。

重点施策分野5：持続可能なまちづくり

【ねらい】

新型コロナウイルス感染症のまん延を防止し、住民の生命を守るとともに、観光客でにぎわう観光地箱根を取り戻し、産業の活性化を図ることが必要です。また、国・県・関係機関などと連携し、環境・社会・経済に好循環をもたらすSDGsの考え方のもと、持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

【重点的に進める施策】

- 施策 1-3-3 見守り活動・福祉活動への理解促進（25 ページ）
- 施策 3-19-1 環境保全の推進（86 ページ）
- 施策 4-22-1 循環型社会の構築（96 ページ）
- 施策 4-23-3 総合的な環境施策の推進（102 ページ）
- 施策 5-30-2 外国人観光客誘致事業の推進と外国人への情報提供の充実（130 ページ）
- 施策 6-35-1 箱根町SDGs推進計画（仮称）の策定（153 ページ）
- 施策 6-35-2 重点的取組みの推進（環境先進観光地箱根）（153 ページ）
- 施策 6-35-3 重点的取組みの推進（国際観光地箱根）（153 ページ）
- 施策 6-36-2 ワクチン接種の推進（155 ページ）
- 施策 6-36-10 町内経済活性化促進（155 ページ）

第3章 実施計画事業

(1) 基本目標ごとの施策体系

第6次総合計画後期基本計画においては、基本構想で定めた6つの基本目標について、その基本目標を達成するための方向性や手段を示す施策を設定しています。設定された施策の数は基本目標ごとに異なります。

基本目標1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

基本目標1

皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策

基本目標ごとに具体的な施策を体系的に示しています。

→ 施策1	健康づくりの推進	13 ページ
→ 施策2	子育て支援の充実	18 ページ
→ 施策3	地域福祉の充実	25 ページ
→ 施策4	高齢者福祉の充実	28 ページ
→ 施策5	障がい者福祉の充実	35 ページ
→ 施策6	社会保障の充実	37 ページ
→ 施策7	ワーク・ライフ・バランスの実現	40 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

施策別の実施計画事業の掲載ページを示しています

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■

基本目標ごとに取組みにより貢献できるSDGsの目標を掲載しています。

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	

持続可能な開発目標（SDGs）は、持続可能な世界を実現するため2030年までに達成すべき17のゴールと169のターゲットから構成されている2015年9月に国連で開かれたサミットの中で決められた国際社会共通の目標です。本町でも後期基本計画において6つの基本目標ごとに取組みにより貢献できるSDGsのアイコンを表示することとしました。これは、一人ひとりが身近な社会課題を「自分ごと」として考え、行動することが目標達成の第一歩となりますので、そのきっかけとするために掲載しています。

第3章 実施計画事業

(2) 実施計画事業（施策別）の見かた

各施策別の実施計画事業として、基本計画で定めた「今後の取組方針」、「目標とする指標」をもとに、「計画事業費」と「施策の展開と施策担当課・施策責任者」を示しています。

あわせて、「実施計画事業一覧」として、各施策を推進するための具体的な実施計画事業の内容等について、各事業別に示しています。

基本目標

基本構想で定めた6つの基本目標を示しています

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策

後期基本計画で定めた36の施策を示しています

施策 1 健康づくりの推進

今後の取組方針

後期基本計画で定めた施策の取組方針を示しています

今後の取組方針

- ◇町民一人ひとりの健康づくりを支援するため、健康診査の受診勧奨及び周知徹底を図り、特定保健指導についても積極的な支援を図っていきます。また、人間ドックの補助金制度についても実施できるよう努めます。
- ◇町内における一次医療機関*の充実とかかりつけ医の推進を図るとともに、救急医療や災害時医療体制の整備・充実を推進します。

目標とする指標

後期基本計画で定めた目標指標を示しています

目 標 と す る 指 標		目 標 値 (年度)	
		現状値 (R1)	目標値 (R8)
1	特定健康診査の受診率 (受診者数÷対象者数)	31.3%	34.0%
2	がん検診の受診率	25.0%	33.0%
3	温水プールの年間利用者数	13,032人	27,000人

計画事業費

施策毎に見込まれる事業費と財源を年度別に示しています

単位：千円

「施策1」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
	特定財源	34,112	19,305
一般財源	49,851	69,241	73,186

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開と 施策担当課・ 施策責任者

後期基本計画で定めた施策の展開の具体的項目と、その担当課、さらに施策全体の責任者を示しています

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
1-1-1 健康づくり・食育の推進	保険健康課 生涯学習課	福祉部長
1-1-2 健康づくり・食育の支援		
1-1-3 がん検診・成人歯科検診の受診促進		
1-1-4 感染症対策の推進		
1-1-5 特定健康診査、特定保健指導の促進		
1-1-6 健康づくり・食育関係団体との協働		
1-1-7 未病センターの充実		
1-1-8 地域医療の充実		
1-1-9 救急医療・災害時医療体制の整備・充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業

各施策を具現化するために取り組む具体的な事業を示しています
対象は、令和4～6年度の間予算の事業費に計上がある、又は計上予定のものとしています

事務事業名

実施計画事業名と所管課を示しています
特別会計事業は、カッコ書きで会計名を記載しています
令和5年度以降の新規事業には、事業名の前に（仮称）を入れています

実施計画事業一覧

対象

実施する事業の対象者を示しています

目的

実施する事業の目的を示しています

事業概要

実施する事業の概要を示しています

取組内容

実施計画期間（3年間）に実施する具体的な取組内容を年度別に示しています

事業費

実施計画期間（3年間）に見込まれる事業費とその財源を年度別に示しています
なお、令和4年度欄は、当初予算額を記載しています

事業名	健康づくり推進事業		保険健康課
対象	一般町民及び町民のうち健康診査等で生活習慣の改善が必要とされた者		
目的	町民の健康保持・増進を図る		
事業概要	「健康・食育はこね21」に基づき、各種事業を通じて、運動や食育、関係団体の自主活動を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の開催 食育推進のための教室開催 健康福祉フェスティバルの開催 未病センターを活用した健康支援プログラムの実施 未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の開催 食育推進のための教室開催 健康福祉フェスティバルの開催 未病センターを活用した健康支援プログラムの実施 未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施 健康食育はこね21後期計画策定 箱根町自殺対策計画作成 	同左
事業費【計画】（千円）	3,906	4,114	4,333
特定財源	1,144	1,137	1,132
一般財源	2,762	2,977	3,201

事業名	総合保健福祉センター整備事業		保険健康課
対象	総合保健福祉センターさくら館		
目的	さくら館を適切に管理・運営するために必要な整備を行う		
事業概要	経年劣化した機械設備等を適宜更新する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 非常用放送設備等更新工事 ウォシュレット便器交換工事 	<ul style="list-style-type: none"> 空調全熱交換器更新工事 電気設備関係改修 ファンコイル更新工事 ろ過装置工程弁交換工事（吸込み弁等） プールトップライト改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 給湯加圧ポンプ改修工事 加圧給水ポンプ改修工事 温水調整計交換工事 ファンコイル更新工事
事業費【計画】（千円）	36,308	38,260	26,648
特定財源	31,600	16,800	0
一般財源	4,708	21,460	26,648

基本目標 1

皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

→ 施策1 健康づくりの推進	13 ページ
→ 施策2 子育て支援の充実	18 ページ
→ 施策3 地域福祉の充実	25 ページ
→ 施策4 高齢者福祉の充実	28 ページ
→ 施策5 障がい者福祉の充実	35 ページ
→ 施策6 社会保障の充実	37 ページ
→ 施策7 ワーク・ライフ・バランスの実現	40 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■



施策 1

健康づくりの推進

今後の
取組方針

- ◇町民一人ひとりの健康づくりを支援するため、健康診査の受診勧奨及び周知徹底を図り、特定保健指導についても積極的な支援を図っていきます。また、人間ドックの補助金制度についても実施できるよう努めます。
- ◇町内における一次医療機関[※]の充実とかかりつけ医の推進を図るとともに、救急医療や災害時医療体制の整備・充実を推進します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	特定健康診査の受診率（受診者数÷対象者数）	31.3%	34.0%
2	がん検診の受診率	25.0%	33.0%
3	温水プールの年間利用者数	13,032人	27,000人

単位：千円

「施策1」 全体の計画事業費 [※]	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		83,963	88,546
特定財源	34,112	19,305	2,502
一般財源	49,851	69,241	73,186

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開 [※]	施策担当課	施策責任者
1-1-1 健康づくり・食育の推進	保険健康課 生涯学習課	福祉部長
1-1-2 健康づくり・食育の支援		
1-1-3 がん検診・成人歯科検診の受診促進		
1-1-4 感染症対策の推進		
1-1-5 特定健康診査、特定保健指導の促進		
1-1-6 健康づくり・食育関係団体との協働		
1-1-7 未病センターの充実		
1-1-8 地域医療の充実		
1-1-9 救急医療・災害時医療体制の整備・充実		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

※一次医療：健康管理、予防、一般的な疾病や外傷に対処して町民の日常生活に密着した医療・保健・福祉サービスを提供する。かかりつけ医を中心とした地域医療体制。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	健康づくり推進事業		保険健康課
対象	一般町民及び町民のうち健康診査等で生活習慣の改善が必要とされた者		
目的	町民の健康保持・増進を図る		
事業概要	「健康・食育はこね21」に基づき、各種事業を通じて、運動や食育、関係団体の自主活動を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の開催 食育推進のための教室開催 健康福祉フェスティバルの開催 未病センターを活用した健康支援プログラムの実施 未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康教室の開催 食育推進のための教室開催 健康福祉フェスティバルの開催 未病センターを活用した健康支援プログラムの実施 未病改善プログラムを取り入れた水泳教室の実施 健康食育はこね21後期計画策定 箱根町自殺対策計画作成 	同左
事業費【計画】（千円）	3,906	4,114	4,333
特定財源	1,144	1,137	1,132
一般財源	2,762	2,977	3,201

事業名	総合保健福祉センター整備事業		保険健康課
対象	総合保健福祉センターさくら館		
目的	さくら館を適切に管理・運営するために必要な整備を行う		
事業概要	経年劣化した機械設備等を適宜更新する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 非常用放送設備等更新工事 ウォシュレット便器交換工事 	<ul style="list-style-type: none"> 空調全熱交換器更新工事 電気設備関係改修 ファンコイル更新工事 ろ過装置工程弁交換工事（吸込み弁等） プールトップライト改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 給湯加圧ポンプ改修工事 加圧給水ポンプ改修工事 温水調整計交換工事 ファンコイル更新工事
事業費【計画】（千円）	36,308	38,260	26,648
特定財源	31,600	16,800	0
一般財源	4,708	21,460	26,648

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	総合保健福祉センター利用促進事業		保険健康課
対象	町民等		
目的	総合保健福祉センターの利用を促進することで町民の健康づくりを増進する		
事業概要	巡回バスを運行するとともに、利用促進に向けた啓発を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・巡回バスの運行 ・ロビーや喫茶スペースの有効活用を検討	・巡回バスの運行 ・利用促進に向けた普及啓発	同左
事業費【計画】（千円）	3,462	3,499	3,537
特定財源	0	0	0
一般財源	3,462	3,499	3,537

事業名	特定健康診査等事業（国民健康保険特別会計）		保険健康課
対象	国民健康保険に加入している40～74歳の方		
目的	生活習慣病の早期発見、早期治療により医療費の抑制を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査（身体計測、脂質・肝機能・血糖検査等）を実施し、加入者の健康保持・増進を図る 疾病の早期発見、重症化予防のため、未受診者への受診勧奨や、特定健康指導対象者への実施勧奨を行う 特定保健指導を実施し、疾病の予防・改善のための生活習慣の見直しや、指導終了まで継続できるような支援をする 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・受診率の向上 ・特定保健指導の充実	同左	同左
事業費【計画】（千円）	14,642	14,642	14,642
特定財源	6,467	6,467	6,467
一般財源	8,175	8,175	8,175

事業名	生活習慣病予防推進事業		保険健康課
対象	がん検診（子宮・肺・大腸・胃・乳・前立腺）、肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、成人歯科健康診査、一般健康診査の対象者		
目的	生活習慣病のうち特にがんの早期発見を図ることにより早期治療につなげ、これらに起因する死亡を減少させる		
事業概要	生活習慣病の予防、早期発見・早期治療のための検診を行う <ul style="list-style-type: none"> 一般健康診査 ・肝炎ウイルス検診 各種がん検診 ・成人歯科健康診査 など 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・集団及び個別による検診の実施	同左	同左
事業費【計画】（千円）	23,109	23,350	23,595
特定財源	596	598	600
一般財源	22,513	22,752	22,995

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	女性特有のがん検診推進事業		保険健康課
対象	子宮頸がん検診は20歳、乳がん検診は40歳に達した町民(女性)		
目的	女性特有のがんの早期発見、早期治療を図る		
事業概要	特定の年齢に達した町民に対して、無料クーポン券を発行し、子宮がん及び乳がん検診の受診率向上を図るとともに、正しい知識を普及し、意識啓発を推進する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・検診手帳作成 ・クーポン券の発行及び配布 ・受診率向上に向けた検討を実施	・検診手帳作成 ・クーポン券の発行及び配布 ・未受診者への積極的な電話勧奨	同左
事業費【計画】(千円)	356	376	396
特定財源	25	25	25
一般財源	331	351	371

事業名	風しん対策事業		保険健康課
対象	風しんの抗体保有率の低い41歳から58歳の男性		
目的	先天性風しん症候群の発症を防止する		
事業概要	抗体保有率の低い世代に対して無料クーポン券を発行し、抗体検査および予防接種を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・無料クーポンの発行 ・抗体検査及び予防接種の実施	同左	同左
事業費【計画】(千円)	1,925	1,801	1,601
特定財源	747	745	745
一般財源	1,178	1,056	856

事業名	地域医療体制推進事業		保険健康課
対象	町民、観光客		
目的	地域住民及び観光客の安心と安全を守るために、医療体制を確保する		
事業概要	・箱根地域で開院の医師に対し補助を行い、町民の健康で安心した生活のため医療体制を確保する ・診療所建替費用の借入金に係る利子補給及び医療機器購入等の費用の一部を補助し、町内医療機関の医療水準向上を図り、町内医療機関のかかりつけ医を推進する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・医療機器導入補助 ・診療所運営補助	同左	同左
事業費【計画】(千円)	7,970	8,280	8,601
特定財源	0	0	0
一般財源	7,970	8,280	8,601

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	地震等災害医療対策事業		保険健康課
対象	町民全般、観光客		
目的	発災時に必要な医療資機材の備蓄および管理を行う		
事業概要	地震等の災害に備え、医薬品、衛生材料、医療器材(隔年)の更新を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・災害医薬品等の更新 ・災害医療用廃棄物処理	・災害医療器材の更新 ・災害医薬品等の更新 ・災害医療用廃棄物処理	・災害医薬品等の更新 ・災害医療用廃棄物処理
事業費【計画】(千円)	273	2,212	323
特定財源	0	0	0
一般財源	273	2,212	323

事業名	休日急患救急医療推進事業		保険健康課
対象	町民、観光客		
目的	休日に安心して必要な医療を受けられるよう急病患者の一次救急医療を確保する		
事業概要	小田原医師会に委託し、町内医療機関の輪番制による一次救急医療を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・休日急患救急業務委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	6,654	6,654	6,654
特定財源	0	0	0
一般財源	6,654	6,654	6,654

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策2 子育て支援の充実

今後の
取組方針

◇「箱根町第2次子ども・子育て支援事業計画」に基づき、総合的に各種施策を推進し、子育て支援制度の周知と利用促進を図ります。
◇子育ての課題に応じた施策に総合的に取り組むことで、子どもの最善の利益^{*}の確保や少子化対策を推進していきます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	認定こども園・保育所待機児童数	0人	0人
2	放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人
3	乳幼児健康診査受診率	94.4%	100%
4	子育て支援講座参加者数	6人	30人
5	放課後子ども教室参加児童数	28人	30人

単位：千円

「施策2」 全体の計画事業費 [*]	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		89,464	113,669
特定財源	31,827	55,217	32,724
一般財源	57,637	58,452	62,796

^{*}この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開 [*]	施策担当課	施策責任者
1-2-1 子育て相談・支援体制の充実	子育て支援課 都市整備課 学校教育課 生涯学習課	福祉部長
1-2-2 母子等の健康の確保及び増進		
1-2-3 地域における子育ての支援		
1-2-4 保育サービスと放課後児童対策の充実		
1-2-5 質の高い教育・保育の推進		
1-2-6 支援が必要な児童への対応		
1-2-7 ひとり親家庭への支援		
1-2-8 子どもの貧困対策の推進		
1-2-9 子育てしやすい住環境づくり		
1-2-10 子育て世代への負担軽減		

^{*}「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

^{*}子どもの最善の利益：子どもの生活環境のいかなる変化も子どもの福祉の観点から決定されるべきだという考え方。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	子ども・子育て支援事業計画策定事業		子育て支援課
対象	子ども(おおむね18歳未満)とその家族、地域住民、事業主		
目的	子ども子育て支援法第61条に基づき、次世代育成支援対策推進法に基づく計画等を一体化した子どもに関する総合的な計画を策定する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画が令和6年度までの計画期間であるため、「箱根町子ども・子育て支援事業計画」を策定する ・箱根町子ども・子育て会議において計画の進捗管理を行う 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・箱根町子ども・子育て会議の開催と計画の進捗管理	・箱根町第3次子ども・子育て支援事業計画策定に当たり、子育てに関するニーズ調査の実施、町の子育て状況等の分析 ・箱根町子ども・子育て会議の開催と計画の進捗管理	・箱根町第3次子ども・子育て支援事業計画の策定 ・箱根町子ども・子育て会議の開催と計画の進捗管理
事業費【計画】(千円)	0	1,160	2,000
特定財源	0	0	0
一般財源	0	1,160	2,000

事業名	子育て支援センター等運営事業		子育て支援課
対象	主に就園前の児童とその家庭		
目的	少子化・核家族化に伴う育児不安解消、育児支援及び親子での遊びの場の提供		
事業概要	子育てをしている家庭が、安心してゆとりある育児ができ、子育て期間が楽しい時期となるようアドバイスや支援をするため、子育て支援センター等の運営を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・仙石原子育て支援センター、湯本子育てサロン、宮城野子育てサロンの運営	同左	同左
事業費【計画】(千円)	5,523	5,565	5,608
特定財源	3,594	3,594	3,594
一般財源	1,929	1,971	2,014

事業名	箱根っこわくわくふれあい事業		生涯学習課
対象	小学校児童(兄弟姉妹、親子での参加があった場合には、園児や中学生を含む)		
目的	自立心や思いやりを育むなど、子どもたちの健全育成を図る		
事業概要	ボランティアの協力のもと、小学校の特別教室や公民館等を活動拠点として、さまざまな体験活動の場を提供する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・さまざまな体験活動を通じて、子どもたちの健全育成を図る	同左	同左
事業費【計画】(千円)	128	129	129
特定財源	0	0	0
一般財源	128	129	129

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	子育て世代包括支援事業		子育て支援課
対象	子どもとその家族及び妊婦等		
目的	妊娠を望んだときから子育て期まですべての子どもが健やかに育つよう切れ目のない支援を行う		
事業概要	妊娠前から子育て期の全児童と家庭に対し、支援調整・情報提示を展開する機関として、虐待防止のための相談・支援等を行う家庭総合支援拠点と併せ、ママ・パパサポート事業を展開する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点の運営 ・助産師、臨床心理士による、個別訪問、支援計画作成	・子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点の運営 ・助産師、臨床心理士による、個別訪問、支援計画作成 ・個別支援の充実（専門職（保健師、看護職等）の配置、外国人家庭への支援のための備品購入等）	同左
事業費【計画】（千円）	214	2,425	2,389
特定財源	0	0	0
一般財源	214	2,425	2,389

事業名	夜間保育施設補助事業		子育て支援課
対象	夜間保育に欠ける児童を受託するための保育施設		
目的	夜間保育を行っている私設保育施設の運営を支援する		
事業概要	夜間保育を実施している施設に対して一部補助し、町の保育方針を伝えたり、保育に欠ける児童の情報を得ることで、適正な運営の管理を図る 補助基準：児童1人あたり 170円／日		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・夜間保育施設へ補助金の交付（1施設休園中のため、休園中は執行予定なし）	同左	同左
事業費【計画】（千円）	0	0	714
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	714

事業名	乳幼児保育等利用費補助事業		子育て支援課
対象	0～2歳児課税世帯の認可外等の教育・保育施設の保育料と0～5歳児の給食費		
目的	国の無償化の対象外の費用について、保育料等の補助を行い、幼児教育・保育に関する経済的負担を軽減し子育て支援の充実を図る		
事業概要	幼児教育・保育無償化に際し、国の無償化の対象とならない0～2歳児課税世帯の保育料と0～5歳児給食費用を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・乳幼児保育料及び給食費の補助	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,875	1,923	1,973
特定財源	0	0	0
一般財源	1,875	1,923	1,973

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	子育てシェアタウン推進事業		子育て支援課
対象	子ども(おおむね18歳未満)とその家族、地域住民、事業主		
目的	地域における育児の相互援助活動を推進するとともに、早朝・夜間等の緊急時の預かりや、ひとり親家庭等の支援をはじめ、モノ・コトの共有など多様なニーズへの対応を図る		
事業概要	子育ての担い手人材の発掘・育成をはじめ、交流・地域活性イベント等の開催、専用アプリを導入し、町民どうしがゆるやかにつながり、必要に応じて頼り合えることで、安心して子育てができる環境をつくる		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知 ・ニーズ・課題把握 ・人材発掘 ・交流イベント実施(事業者主導) ・アプリ導入・周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知 ・人材発掘・育成 ・イベント企画実施(事業者主導) ・アプリの周知・利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度周知 ・人材育成 ・イベント実施(担い手主導) ・子育て共助機能開始 ・アプリの利用促進
事業費【計画】(千円)	17,280	15,345	15,345
特定財源	7,640	11,329	10,052
一般財源	9,640	4,016	5,293

事業名	小児医療費助成事業		子育て支援課
対象	中学校卒業までの者		
目的	小児保健の受診の向上と小児家庭の生活の安定を支援する		
事業概要	中学校卒業までの者の入院、通院に係る、医療費の自己負担分を助成する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・入院・通院に係る医療費の助成 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	15,821	15,443	15,004
特定財源	1,955	1,899	1,845
一般財源	13,866	13,544	13,159

事業名	新生児聴覚検査費助成事業		子育て支援課
対象	生後1か月未満の新生児		
目的	新生児の聴覚検査費用を助成することで、その経済的負担を軽減し、音声言語発達等への影響を最小限に抑える		
事業概要	新生児の聴覚障害の早期発見及び早期療育を行うため初回検査に要する費用を助成する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児聴覚検査費用の助成 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	310	290	290
特定財源	0	0	0
一般財源	310	290	290

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	母子保健活動推進事業		子育て支援課
対象	妊婦等とその家族、乳幼児とその保護者		
目的	妊娠期から幼児期までの母親と子どもの健康の保持と増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・乳幼児健康診査等や訪問により妊娠期から幼児期までの心身の健康管理を行う ・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行い、母子保健の充実を図る 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健法に基づく妊婦健康診査及び乳幼児健康診査の実施 ・妊産婦及び乳幼児健康教育の実施 ・不妊・不育症治療費助成 ・産後ケア専門家の派遣 	同左	<ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア拡充（ケア専門家の派遣の他、助産所等での宿泊型やデイケア型の利用補助等） ・母子保健法に基づく妊婦健康診査及び乳幼児健康診査の実施 ・妊産婦及び乳幼児健康教育の実施 ・不妊・不育症治療費助成
事業費【計画】（千円）	6,702	8,577	11,969
特定財源	169	169	169
一般財源	6,533	8,408	11,800

事業名	産婦健康診査費助成事業		子育て支援課
対象	産後8週以内の産婦		
目的	産後間もない産婦の身体と心の回復状態を確認するための健診費用を助成することにより、産後うつ等の予防や子育て支援の充実を図る		
事業概要	産後2週間と1か月の産婦健康診査の費用を助成する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・産婦健康診査費用の助成	同左	同左
事業費【計画】（千円）	655	625	625
特定財源	185	175	175
一般財源	470	450	450

事業名	認定こども園整備事業		子育て支援課
対象	町立認定こども園		
目的	認定こども園の安全で快適な保育環境等を確保する		
事業概要	園舎の整備や設備の更新を行うとともに保育環境用、給食用の備品の更新・購入を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の整備（湯幼、仙幼） ・保育用・給食用備品更新（湯幼、仙幼） ・施設内外補修等（湯幼・仙幼） ・備品購入（湯幼・仙幼） ・床面補修（1/2面）仙幼 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の整備（湯幼、仙幼） ・保育用・給食用備品更新（湯幼、仙幼） ・施設内外補修等（湯幼・仙幼） ・備品購入（湯幼・仙幼） ・LED照明器具交換（仙幼） ・空調設備修繕（湯幼） 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の整備（湯幼、仙幼） ・保育用・給食用備品更新（湯幼、仙幼） ・施設内外補修等（湯幼・仙幼） ・備品購入（湯幼・仙幼） ・床暖修繕（湯幼）
事業費【計画】（千円）	5,420	25,500	2,050
特定財源	1,346	21,773	673
一般財源	4,074	3,727	1,377

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	町立保育園整備事業		子育て支援課
対象	宮城野保育園		
目的	保育所の安全で快適な保育環境等を確保する		
事業概要	保育環境用、給食用の備品の更新・購入を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・保育用、給食用備品更新	同左
事業費【計画】（千円）	0	150	300
特定財源	0	0	0
一般財源	0	150	300

事業名	箱根保育教育推進事業		子育て支援課
対象	町立認定こども園、保育所に通う3歳児から5歳児		
目的	のびのびと心温かい箱根の子どもを育成する （人間関係づくりや人間性、社会性の育成）		
事業概要	幼保共通の保育・教育プログラムを推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱根ハートフルプログラム実践 ・公開授業（各園）の実施	同左	同左
事業費【計画】（千円）	86	86	86
特定財源	25	25	25
一般財源	61	61	61

事業名	子育て家庭応援事業		子育て支援課
対象	支援の必要なすべての子どもとその保護者		
目的	法規定に基づき、支援を要するすべての子を視野に入れた総合的支援体制を整備し、児童福祉の向上を図る		
事業概要	各家庭の状況にあわせた支援や親子で参加できる子育てイベントを実施するとともに、関係機関と連携を図りながら児童虐待防止体制を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・乳児家庭全戸訪問 ・養育支援訪問 ・子育てスクール開催 ・要保護児童対策地域協議会の運営 ・ケース会議 ・子ども家庭総合支援拠点運営	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,491	1,701	1,895
特定財源	348	348	348
一般財源	1,143	1,353	1,547

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	放課後児童健全育成事業		子育て支援課
対象	小学校1年生から6年生までの児童のうち、放課後、就労等により保護者が家庭にいない児童		
目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全育成を図る		
事業概要	「放課後児童クラブ」を開設し運営を外部委託による公設民営とすることでクラブの質の向上及び安定的な運営を図る 湯本こどもクラブ(湯本小学校区) 箱根こどもクラブ(箱根の森小学校区) きんときクラブ(仙石原小学校区)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・各小学校区で放課後児童クラブの開設 ・業務委託の実施	同左	同左
事業費【計画】(千円)	33,271	33,681	34,014
特定財源	16,216	15,573	15,511
一般財源	17,055	18,108	18,503

事業名	放課後子ども教室運営事業		生涯学習課
対象	対象学区の児童		
目的	児童が放課後を安全・安心に過ごす居場所を提供する		
事業概要	放課後、小学校の特別教室等において、家庭学習のサポートや様々な体験活動を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・児童生徒の放課後の居場所づくり、家庭学習のサポート ・令和5年度の町教育方針改正に合わせ内容の見直しや人材確保等検討する	・令和4年度の見直し・検討内容結果に伴う取組を行う	同左
事業費【計画】(千円)	321	642	642
特定財源	138	276	276
一般財源	183	366	366

事業名	こども宅食サービス事業		子育て支援課
対象	ひとり親世帯及び養育支援訪問事業その他児童福祉、母子保健施策の対象児と一部その世帯員で中学校卒業まで		
目的	児童の生活の安定、見守りを含む子育て機能の向上・充実を図る		
事業概要	長期休暇中等における昼食の提供、見守りを目的として配食サービスを行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・宅食サービスの実施	同左	同左
事業費【計画】(千円)	367	427	487
特定財源	211	56	56
一般財源	156	371	431

施策3 地域福祉の充実

今後の
取組方針

- ◇町民自らが福祉に取り組む地域福祉のまちづくりを目指し、地域による見守り体制の構築に努めます。
- ◇複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築し、重層的支援を行えるよう努めます。
- ◇住み慣れた地域で安全・安心な生活が持続できるよう、ともに生きる地域福祉体制の構築を図り、共生社会を目指します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	ボランティア団体数	10 団体	12 団体
2	住民交流会（サロン）設置地域数及び団体数	5 地域・11 団体	5 地域・12 団体

単位：千円

「施策3」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		26,405	30,606
特定財源	0	0	0
一般財源	26,405	30,606	26,522

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-3-1 福祉意識の向上	福祉課	福祉部長
1-3-2 地域で取り組む認知症対策の推進		
1-3-3 見守り活動・福祉活動への理解促進		
1-3-4 安全対策の充実		
1-3-5 健康づくり・介護予防の充実		
1-3-6 地域交流・異世代交流の推進		
1-3-7 ボランティア活動の推進		
1-3-8 情報提供・相談体制の充実		
1-3-9 各種サービスの充実		
1-3-10 社会福祉協議会への支援		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	認知症見守り支援事業			福祉課
対象	認知症による徘徊高齢者等			
目的	認知症の方を介護する家族の心理的・経済的負担を軽減するため、徘徊高齢者を地域で見守る仕組みを構築する			
事業概要	認知症等行方不明SOSネットワークに登録があった方に対し、町が個人賠償責任保険に加入するとともに、万が一が行方不明になった際に、速やかな発見ができるよう小型GPS発信機の利用を促進する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・認知症等行方不明SOSネットワーク加入者個人賠償責任保険 ・認知症高齢者等発見GPSシステム運用委託	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	92	95	98	
特定財源	0	0	0	
一般財源	92	95	98	

事業名	生活支援体制整備事業（介護保険特別会計）			福祉課
対象	要支援1・2の方及び基本チェックリストで要支援相当と判定され介護予防・日常生活支援総合事業の対象となった者			
目的	介護予防・日常生活支援総合事業の充実を図る			
事業概要	要支援1・2の方の生活支援サービスを検討するとともにサービスを委託・補助で実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・生活支援・介護予防体制整備推進協議会の開催 ・生活支援コーディネーターの配置	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	6,002	6,002	6,002	
特定財源	6,002	6,002	6,002	
一般財源	0	0	0	

事業名	介護予防普及啓発事業（介護保険特別会計）			福祉課
対象	65歳以上の一般高齢者（施設入所者を除く）			
目的	高齢者の自立を促し、介護予防の推進を図る			
事業概要	高齢者の積極的な活動参加を促進し、介護予防に関する知識の普及啓発を図るとともに、各教室を通して、体力・運動機能の維持向上を支援する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・介護予防運動教室等の開催	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	4,082	4,082	4,082	
特定財源	4,082	4,082	4,082	
一般財源	0	0	0	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	保健福祉サービス調整機構運営事業		福祉課
対象	保健福祉サービス調整機構		
目的	高齢者で保健福祉サービスを必要とする人々に対して最も適したサービスの種類、方法の検討及び調整を行う		
事業概要	老人福祉法に基づき、養護老人ホームへの入所者の決定や高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の評価を行うための組織である保健福祉サービス調整機構を運営する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・在宅サービス調整部会の開催 ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画管理委員会の開催	同左	同左
事業費【計画】（千円）	168	168	168
特定財源	0	0	0
一般財源	168	168	168

事業名	箱根町社会福祉協議会運営補助事業		福祉課
対象	箱根町社会福祉協議会		
目的	地域社会の福祉の向上と増進を図る		
事業概要	・社会福祉事業及びその他の社会福祉を目的とする事業の健全な発展及び社会福祉に関する活動の活性化を図るため、(福)箱根町社会福祉協議会に対して補助を行う ・地域活動の情報発信やボランティア登録者の増加などへの支援を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・社会福祉協議会への補助金交付 ・社会福祉協議会が行う地域活動の情報発信 ・ボランティア団体、住民交流会設置地域及び団体数の登録数の増加への支援	同左	同左
事業費【計画】（千円）	26,000	26,000	26,000
特定財源	0	0	0
一般財源	26,000	26,000	26,000

事業名	地域支え合い推進事業		福祉課
対象	町民全般		
目的	「箱根町地域福祉計画」及び「箱根町災害時要援護者避難支援計画」の推進を図る		
事業概要	「箱根町地域福祉計画」の進行管理を行うとともに、地域での見守り活動を推進し、災害時要援護者の支援体制を構築する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・各計画の進捗状況の定期的な点検・把握等の進行管理 ・災害時要援護者名簿の更新	・各計画の進捗状況の定期的な点検・把握等の進行管理 ・災害時要援護者名簿の更新 ・災害時要援護者名簿システム、新システム導入	同左
事業費【計画】（千円）	145	4,343	256
特定財源	0	0	0
一般財源	145	4,343	256

施策4 高齢者福祉の充実

今後の
取組方針

- ◇高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保持し、自立生活の支援の目的のもとで、いつまでも暮らし続けられるよう、地域共生社会の実現と地域包括ケアシステムの深化を目指します。
- ◇老人クラブでの活動、外出支援策、介護予防体操などを通じて、高齢者の社会参加などの取組みを促進します。
- ◇令和3（2021）年3月に更新した「第8期箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、保健・医療・福祉の連携を図りながら、健康づくりや介護サービスの円滑な実施に努めます。
- ◇継続的に長寿健康診査を受診してもらえるよう効果的な受診勧奨の実施に努めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業の設置世帯数	35 世帯	50 世帯
2	長寿健康診査の受診率（受診者数÷対象者数）	36.6%	40%
3	配食サービス事業の年間の延べ配食数	5,996 食	6,300 食
4	老人クラブの会員数	593 人	565 人

単位：千円

「施策4」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		40,955	65,734
特定財源	11,312	42,911	11,310
一般財源	29,643	22,823	17,518

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-4-1 地域包括ケアシステムの構築	福祉課 保険健康課	福祉部長
1-4-2 地域支援事業の充実		
1-4-3 在宅福祉サービスの充実		
1-4-4 地域包括支援センターの機能強化		
1-4-5 高齢者の生きがい・やりがいづくりの推進		
1-4-6 長寿健康診査受診率の向上		
1-4-7 高齢者の健康増進対策		
1-4-8 権利擁護の推進		
1-4-9 高齢者サポート施策の実施		
1-4-10 保健と介護予防の一体事業の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	地域包括支援センター運営事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	地域包括支援センター		
目的	地域包括支援センターの円滑な運営を図る		
事業概要	高齢者の心身の健康維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のために必要な支援を包括的に担う地域包括支援センターの運営を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの機能強化を実施し業務委託を見直し ・地域包括支援センター運営協議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター業務委託 ・地域包括支援センター運営協議会の開催 	同左
事業費【計画】（千円）	16,288	16,288	16,288
特定財源	16,288	16,288	16,288
一般財源	0	0	0

事業名	成年後見制度利用支援事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	認知症等により権利擁護を必要とする者		
目的	認知症等の高齢者の財産管理と施設入所の手続き等を実施する成年後見人等の申し立てを行い本人の権利を擁護し生活を支援する		
事業概要	認知症等により成年後見人制度を利用することが必要とされる者に対し、町長申し立てを実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度に対する町長申し立て ・成年後見人等報酬助成 ・地域連携ネットワーク中核機関の運営 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	2,115	2,115	2,115
特定財源	2,115	2,115	2,115
一般財源	0	0	0

事業名	老人生きがい対策事業		福祉課
対象	老人クラブの会員を中心とした町内60歳以上の高齢者		
目的	高齢者の生きがいややりがいの高揚と相互交流を図る		
事業概要	高齢者の健康保持、教養の向上、交流の場等の生きがいの創出や日常生活の向上を図るための各種事業を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・はつらつスポーツ大会、老人グラウンドゴルフ大会等の実施 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	2,294	2,317	2,342
特定財源	365	365	365
一般財源	1,929	1,952	1,977

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	高齢者サポート事業		福祉課
対象	高齢者全般(施設入所者を除く)、特に独居高齢者の方		
目的	高齢者の多様な暮らし方の実現や自立の支援を図るとともに、町民による相互の支えあいである地域包括ケアシステムの構築を推進する		
事業概要	高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう地域で支えあう仕組みづくりを推進するとともに高齢者が安全に暮らせる支援施策を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援、要介護認定者のごみ出し支援の実施 ・高齢者への自動車急発進防止装置等設置費補助の実施 ・高齢者の引きこもり防止を目的とした、ツアー型買い物支援サービスの実施 ・高齢者バス回数券購入費助成の実施 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	3,798	3,855	3,912
特定財源	72	72	72
一般財源	3,726	3,783	3,840

事業名	ねんりんピック開催事業		福祉課
対象	ねんりんピック実行委員会		
目的	ねんりんピックを通して高齢者の生きがいや健康増進を図る		
事業概要	第34回ねんりんピックかながわ2022大会が開催されることに伴い、箱根町実行委員会の運営に係る経費を補助するとともに、本大会を通じて観光地箱根をPRする		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・11月12日～15日ねんりんピック開催(箱根町:14日にゴルフ競技を開催) 	—	—
事業費【計画】(千円)	3,067	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	3,067	0	0

事業名	箱根町シルバー人材センター運営補助事業		福祉課
対象	箱根町シルバー人材センター		
目的	高齢者の就労の場の確保のためシルバー人材センターの円滑な運営と事業の拡大を図る		
事業概要	箱根町シルバー人材センターの運営に対して補助する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	2,647	2,660	2,674
特定財源	0	0	0
一般財源	2,647	2,660	2,674

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	認知症施策推進事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	高齢者全般		
目的	認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な医療、介護及び生活支援サービスを効果的に行える体制を構築するとともに、認知症ケアの普及啓発を図る		
事業概要	認知症対策の要となる認知症地域支援推進員を地域包括支援センター内に配置し、認知症に対する普及啓発や本人、家族に対する支援を充実・強化する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・認知症地域支援推進員の配置 ・認知症予防に関する普及啓発の推進	同左	同左
事業費【計画】（千円）	8,190	8,190	8,190
特定財源	8,190	8,190	8,190
一般財源	0	0	0

事業名	在宅医療介護連携推進事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	高齢者及び在宅医療・介護に関わる者		
目的	高齢者が、医療と介護を必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らすことができるように在宅医療と介護の連携強化を図る		
事業概要	医療と介護を支える多職種間の相互理解・情報共有のための研修及び高齢者等からの在宅医療・介護に係る相談窓口の設置等を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修 ・在宅医療・介護連携推進講演会の開催	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修	・在宅医療・介護相談窓口の設置 ・多職種連携協働研修 ・在宅医療・介護連携推進講演会の開催
事業費【計画】（千円）	2,281	2,251	2,281
特定財源	2,281	2,251	2,281
一般財源	0	0	0

事業名	介護サービス利用者支援事業		福祉課
対象	在宅重度要介護者（要介護4、5）		
目的	在宅重度要介護高齢者を介護している家族の経済的負担を軽減する		
事業概要	在宅重度要介護者（要介護4、5）を介護している家族に、介護用品（紙おむつ等）を支給する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・介護用品（紙おむつ等）の支給	同左	同左
事業費【計画】（千円）	319	328	338
特定財源	0	0	0
一般財源	319	328	338

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	家族介護教室開催事業		福祉課
対象	町内在住者、町内在勤者		
目的	町民が介護保険制度や認知症について理解を深め、実際介護する立場になった際の介護技術について学ぶ		
事業概要	介護保険制度の説明、福祉用具事業所による福祉用具の紹介及び使い方の説明、調理実習等を行い、在宅で介護する家族に必要な情報を提供する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・家族介護教室の開催（年10回）	同左	同左
事業費【計画】（千円）	100	114	130
特定財源	0	0	0
一般財源	100	114	130

事業名	地域自立生活支援事業（介護保険特別会計）		福祉課
対象	ひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯で、慢性疾患により日常生活に注意を要する状態にある者		
目的	家庭内の事故等への対応の体制整備に資する事業として、ひとり暮らし老人等の緊急時に対する不安を解消し、日常生活の安全確保を図る		
事業概要	24時間対応のオペレーターと直接連絡がとれる緊急通報装置を設置する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・ひとり暮らし老人等緊急通報システム委託	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,770	1,770	1,770
特定財源	1,770	1,770	1,770
一般財源	0	0	0

事業名	後期高齢者保健事業		保険健康課
対象	町内に住所を有する75歳以上の後期高齢者		
目的	健康診査を実施し、後期高齢者の健康保持・増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査（身体計測、脂質・肝機能・血糖検査等）を委託（集団健診・個別健診）により実施する 疾病の早期発見、重症化予防のため、未受診者への受診勧奨を行い、受診者の状況を把握し、運動や食事指導を実施する 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査の実施 受診率の向上及び高齢者の健康増進対策の実施 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	13,360	13,436	13,518
特定財源	8,535	8,535	8,535
一般財源	4,825	4,901	4,983

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	保健と介護予防の一体化事業		福祉課
対象	75歳以上の虚弱状態(フレイル状態)の方		
目的	虚弱状態(フレイル)の方に対する健康づくりと介護予防を一体的に実施することで高齢者の健康増進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上の健康情報を集約した国保データベースシステムを活用し、虚弱状態(フレイル)の方を抽出して改善指導を行うとともに、介護予防教室への参加勧奨を行う ・運動機能や口腔機能の維持向上のための集団指導のほか、口腔機能や低栄養状態の方には専門職による個別指導を行い、健康づくりと介護予防を一体的に実施する 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・国保データベースを活用して、虚弱状態(フレイル)の対象になる高齢者の抽出 ・対象者への改善指導、介護予防教室の実施 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	678	684	691
特定財源	678	678	678
一般財源	0	6	13

事業名	老人福祉センターやまなみ荘整備事業		福祉課
対象	老人福祉センターやまなみ荘		
目的	利用者の利便の確保、安全対策、施設の維持管理を図る		
事業概要	中長期修繕計画等に基づき、館内改修工事等を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・浴室改修工事等	<ul style="list-style-type: none"> ・機械設備改修工事 ・その他維持補修工事 	-
事業費【計画】(千円)	9,449	37,108	0
特定財源	0	31,600	0
一般財源	9,449	5,508	0

事業名	配食サービス事業		福祉課
対象	町内に居住するおおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯のうち老衰、心身の障害並びに傷病等の理由により食事の調理が困難な者		
目的	食事の調理が困難なひとり暮らし老人等の自宅に食事を提供することにより、健康の保持と食の自立を促し併せて、孤独感の解消及び健康状態の確認を図る		
事業概要	独居高齢者や高齢者世帯等に、食生活の改善、健康状態の確認を目的として配食サービスを行う 自己負担額:1食あたり360円		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・配食サービス委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	3,176	3,150	3,124
特定財源	1,429	1,428	1,427
一般財源	1,747	1,722	1,697

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	はり・きゅう・マッサージサービス事業		福祉課
対象	町内に住所を有する満70歳以上の方		
目的	老人福祉の増進を図る		
事業概要	70歳以上の高齢者に、はり・きゅう・マッサージサービス券を交付する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・はり・きゅう・マッサージサービス券の交付 ・広報等によるサービスの周知	同左	同左
事業費【計画】（千円）	384	381	381
特定財源	233	233	233
一般財源	151	148	148

事業名	敬老祝金支給事業		福祉課
対象	80歳、90歳、100歳に達した高齢者		
目的	多年にわたり、社会の進展に寄与してきた老人に敬愛の意を表し、その長寿を祝う		
事業概要	高齢者の長寿を祝い、敬老祝金を支給する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・敬老祝金の支給	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,683	1,701	1,718
特定財源	0	0	0
一般財源	1,683	1,701	1,718

施策5 障がい者福祉の充実

今後の
取組方針

- ◇障がいのある方もない方も住み慣れた地域でその人らしく自立し、安心して暮らしたいいきと社会参加できるまちを目指します。
- ◇障がいのある方の地域生活への支援、社会参加の促進、人にやさしいまちづくりの推進を図り、ライフステージに応じた切れ目のない包括的な支援の充実を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	在宅障がい児の機能訓練会等への参加者数（年間延べ人数）	218 人	230 人
2	訪問系サービス利用者数（人／月）	15 人	13 人
3	施設入所者数	17 人	15 人

単位：千円

「施策5」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		18,395	18,454
特定財源	1,220	1,233	1,245
一般財源	17,175	17,221	17,272

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-5-1 サービスの充実 1-5-2 権利擁護のための施策の充実 1-5-3 差別の解消 1-5-4 地域生活支援の促進 1-5-5 発達障がい者等に対する支援	福祉課	福祉部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	在宅重度障がい者等支援事業		福祉課
対象	身体障がい者手帳1級・2級(聴覚・肢体不自由上肢を除く)、療育手帳A1・A2、特定疾患医療受給者証、小児特定疾患医療給付決定通知書所持者、精神障がい者手帳1級の者		
目的	身体障がい者等の社会活動への参加を促進するとともに、通院及び日常生活の利便を図る		
事業概要	人工透析者、重度障がい者等を対象に、タクシーの運賃のみ、自動車燃料費のみ、もしくは両方の一部を助成する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・福祉タクシー利用券・自動車燃料助成券の交付	同左	同左
事業費【計画】(千円)	4,872	4,795	4,719
特定財源	0	0	0
一般財源	4,872	4,795	4,719

事業名	心身障がい者福祉等推進事業		福祉課
対象	在宅の身体・知的・精神障がい児・者		
目的	在宅の身体・知的・精神障がい児・者の機能回復や社会参加等を促し、障がい福祉の充実を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・日中活動の場を提供する施設に通所する際の交通費を扶助する ・心身の発達に遅れのある児童等の機能回復等を行うため、在宅心身障がい児地域訓練会や児童言語訓練会を実施する 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・知的障がい者・精神障がい者等施設通所交通費扶助 ・在宅心身障がい児機能回復訓練、療育指導	同左	同左
事業費【計画】(千円)	5,343	5,355	5,367
特定財源	0	0	0
一般財源	5,343	5,355	5,367

事業名	地域活動支援センター事業		福祉課
対象	在宅の身体・知的・精神障がい児・者		
目的	地域活動支援センターを開設し、障がい者等の地域生活支援の促進を図る		
事業概要	地域活動支援センターの施設運営を特定の事業所に委託し、障がい者が有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、創作活動や生産活動の機会を提供する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・地域活動支援センターの周知 ・地域活動支援センター運営委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	8,180	8,304	8,431
特定財源	1,220	1,233	1,245
一般財源	6,960	7,071	7,186

施策6 社会保障の充実

今後の
取組方針

- ◇適正な保険料の決定と収納率の向上、保険給付の適正化に努め、国民健康保険・介護財政の安定化を図ります。
- ◇一層の高齢社会に備えるため、安定した基盤の構築を進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値 (R1)	目標値 (R8)
1	国民健康保険料の収納率	80.9%	83.0%
2	高齢者の健康相談件数	166件	309件

単位：千円

「施策6」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		544,787	562,209
特定財源	84,678	85,137	86,031
一般財源	460,109	477,072	485,095

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-6-1 医療費の適正化	福祉課 保険健康課	福祉部長
1-6-2 保険料率の見直し		
1-6-3 収納率の向上		
1-6-4 介護保険の適正運営		
1-6-5 介護従事者の確保と資質の向上		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	国民健康保険特別会計繰出金			保険健康課
対象	国民健康保険特別会計			
目的	制度の継続的安定的運営を図る			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う 国民健康保険事業の健全化のため、適正な保険料の算定を行うとともに収納率の向上及び医療費の適正化に努める 			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・一般会計からの繰出し	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	123,640	126,161	123,790	
特定財源	44,474	44,474	44,474	
一般財源	79,166	81,687	79,316	

事業名	後期高齢者医療特別会計繰出金			保険健康課
対象	後期高齢者医療特別会計			
目的	制度の継続的安定的運営を図る			
事業概要	後期高齢者医療特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・一般会計からの繰出し	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	184,992	193,671	200,975	
特定財源	27,767	28,090	28,417	
一般財源	157,225	165,581	172,558	

事業名	介護保険特別会計繰出金			福祉課
対象	介護保険特別会計			
目的	制度の継続的安定的運営を図る			
事業概要	介護保険特別会計の運営費に充てるため、一般会計から繰出しを行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・一般会計からの繰出し	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	235,500	238,260	245,780	
特定財源	12,437	12,573	13,140	
一般財源	223,063	225,687	232,640	

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

事業名	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業		福祉課
対象	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画		
目的	高齢者の多様な暮らし方の実現、高齢者の人権擁護と自立の支援、町民による相互の支えあいを基本理念とした地域包括ケアシステムの一層の推進を図る		
事業概要	高齢者のニーズや地域の課題を把握するとともに、箱根町第6次総合計画や箱根町地域福祉計画との整合性を図り、介護保険事業の円滑な取り組みを進めることを目的に、令和3～5年度の高齢者保健福祉サービス及び介護保険事業の指針となる第8期箱根町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・計画の進捗管理	・介護保険法及び老人福祉法の内容に即した計画の改正を行う ・計画の進捗管理	・計画の進捗管理
事業費【計画】（千円）	0	3,500	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	3,500	0

事業名	介護従事者等支援事業		福祉課
対象	町内の介護事業所に新たに就労する者及び既に勤務している者		
目的	町内の介護事業所における介護人材の確保及び充実等を図る		
事業概要	介護職員初任者研修受講料の一部を助成するとともに、町内の介護従事者に温泉施設利用券を発券する。また、介護職員が介護の魅力を再発見し、かつ多くの人に介護について知ってもらうため、「介護職員体験エピソードコンクール」を開催する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・介護職員初任者研修受講料の補助 ・町内会後従事者に温泉施設利用券の交付 ・エピソードコンクールの開催	同左	同左
事業費【計画】（千円）	655	617	581
特定財源	0	0	0
一般財源	655	617	581

基本目標 1 皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり

施策7 ワーク・ライフ・バランスの実現

今後の
取組方針

◇ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、男女ともに家庭や地域活動に参画し、生きがいをもって生活していくために、長時間労働の是正や多様な働き方のできる就業環境づくりを推進していきます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	認定こども園・保育所待機児童数（再掲）	0人	0人
2	子育て支援講座参加者数（再掲）	6人	30人
3	男女共同参画講演会満足度（アンケート）	—	80%

単位：千円

「施策7」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
	特定財源	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
1-7-1 情報発信及び普及啓発 1-7-2 育児休暇取得の推進 1-7-3 健診受診率の向上 1-7-4 スポーツイベント、教室の開催 1-7-5 家族等で共に子育てする意識の醸成 1-7-6 保育サービス等の充実	町民課 総務防災課 子育て支援課 保険健康課 生涯学習課	福祉部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2

未来を^{ひら}拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

→ 施策8	学校教育の充実	42 ページ
→ 施策9	生涯学習の推進	50 ページ
→ 施策10	文化・芸術活動の推進	54 ページ
→ 施策11	家庭教育の充実	56 ページ
→ 施策12	青少年の健全育成	58 ページ
→ 施策13	文化財の保護と活用	59 ページ
→ 施策14	スポーツ活動の推進	64 ページ
→ 施策15	男女共同参画・人権尊重の推進	67 ページ
→ 施策16	多文化交流の実現	69 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■ 取組みにより貢献できるSDGsの目標 ■



施策8

学校教育の充実

今後の
取組方針

◇先人から文化・伝統・歴史を受け継ぎ、未来に大きな理想と明るい希望を持って、健康で豊かな生活を目指し、箱根を愛し、貢献できる人を育む「箱根教育」をさらに深化・推進し、各園・学校が共通して「箱根教育」に取り組むとともに、各園・学校の特色を活かした教育にも取り組み、「園・小・中一貫教育（分離型）」を推進します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	町内小・中学校児童・生徒の地域行事への参加率	75.8%	80.0%
2	町内小・中学校児童・生徒の読書量が1日30分以上の割合	62.6%	70.0%
3	それぞれの子どもが持っている自尊感情（自分が大切な存在であると感じること）の度合い	65.0%	70.0%

単位：千円

「施策8」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
	146,135	163,205	879,714
	特定財源 11,148	38,425	727,708
一般財源 134,987	124,780	152,006	

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-8-1 園・小・中一貫教育（分離型）の推進	学校教育課	教育次長
2-8-2 箱根を知り、箱根を語る子どもの育成 ～箱育～		
2-8-3 確かな学力を身につけた子どもの育成 ～知育～		
2-8-4 心豊かでより良い人間関係を築ける子どもの育成 ～徳育～		
2-8-5 健康で意欲的に挑戦できる子どもの育成 ～体育～		
2-8-6 地域の特色を活かした学校づくり		
2-8-7 特別支援教育の充実		
2-8-8 教育環境の整備		
2-8-9 通学支援制度等の維持		
2-8-10 学校給食費の一律無償化		
2-8-11 学習機会の提供		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	箱根教育推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒及び教職員		
目的	園・小・中一貫教育(分離型)で箱根教育を推進するための環境整備とともに、学力の向上を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期から中学校卒業まで発達段階に応じて行う心の教育である「箱根ハートフルプログラム」を実践する ・総合学力調査等を実施する 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根ハートフルプログラムの実践 ・総合学力調査の実施 ・通級指導教室『スマイル』の設置 ・特別支援学級合同キャンプの実施 ・演劇等鑑賞会の実施 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	1,450	1,717	1,723
特定財源	0	0	0
一般財源	1,450	1,717	1,723

事業名	環境学習推進事業(複数科目)		学校教育課
対象	町立小・中学校及び幼稚園の児童・生徒		
目的	植物の栽培や河川水質検査等を通じて、児童・生徒の環境学習の推進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各園・小・中学校に花の種や苗等を購入し、植物を育てる ・中学校に早川河川等水質検査を委託する 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・花の種・苗等の購入 ・中学校に早川河川等水質検査の委託 ・SDGs推進教育用消耗品の購入 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	389	389	389
特定財源	0	0	0
一般財源	389	389	389

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	ICT活用教育推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒及び教職員		
目的	教育に必要なICT機器等を整備し、児童・生徒の学習環境の向上とともに、教職員の校務処理の効率化を図る		
事業概要	児童・生徒用及び教職員用のパソコン等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度導入等機器借上 学習支援ソフト(ドリルパーク)の活用 校務支援システムの活用 ICT支援員の配置 家庭通信環境整備補助 	<ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和元年度導入等機器借上 教職員用パソコン等の更新 授業支援システムの機能追加 学習支援ソフト(ドリルパーク)の活用 校務支援システムの活用 ICT支援員の配置 家庭通信環境整備補助 	<ul style="list-style-type: none"> 令和元・5年度導入等機器借上 学習支援ソフト(ドリルパーク)の活用 校務支援システムの活用 ICT支援員の配置 家庭通信環境整備補助
事業費【計画】(千円)	46,755	46,610	43,086
特定財源	385	350	0
一般財源	46,370	46,260	43,086

事業名	生きた英語教育事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒		
目的	国際性豊かな児童・生徒の育成とともに、英語力の向上を図る		
事業概要	町立小・中学校に外国人英語講師を派遣するとともに、英語技能検定を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 各小・中学校に外国人英語講師の配置 各小学校に英語専科教員の配置 英語技能検定の実施 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	5,948	5,983	6,018
特定財源	0	0	0
一般財源	5,948	5,983	6,018

事業名	英語検定取得促進事業（教育総務費）		学校教育課
対象	町立在住の小・中学生及び保護者		
目的	外国人におもてなしの心を持って接することができる人材の育成とともに、児童・生徒の英語力の向上を図る		
事業概要	英語検定の受験料を補助するとともに、受験機会を提供する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 英語検定の受験料補助 英語検定合格対策講座の実施 箱根中学校の生徒に星槎箱根キャンパスでの受験機会の提供 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	830	983	986
特定財源	0	0	0
一般財源	830	983	986

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根土曜塾運営事業		学校教育課
対象	町内在住の中学校3年生		
目的	高等学校入学試験の受験対策として学習支援の場を提供することにより、学習意欲の向上及び学力の定着を図る		
事業概要	公営の塾を運営する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・「箱根土曜塾」運営委託	同左	同左
事業費【計画】（千円）	4,037	4,037	4,037
特定財源	2,241	2,241	2,241
一般財源	1,796	1,796	1,796

事業名	教育相談センター事業		学校教育課
対象	小・中学校の不登校児童・生徒及び保護者。その他、教育相談を必要としている者。		
目的	不登校児童・生徒の学校復帰に向けた支援体制の充実とともに、児童・生徒一人ひとりの特性に応じたきめ細やかな支援・教育の推進を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知見を有する職員を配置し、必要に応じて各種関係機関と連携しながら、様々な教育相談に対応する ・教育支援室『にじいろ』を設置し、不登校の児童・生徒への支援を行う 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等の配置 ・教育支援室『にじいろ』の設置 ・子ども支援ネットワーク協議会の設置 ・発達検査キットの購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等の配置 ・教育支援室『にじいろ』の設置 ・子ども支援ネットワーク協議会の設置 	同左
事業費【計画】（千円）	10,450	10,086	10,124
特定財源	300	0	0
一般財源	10,150	10,086	10,124

事業名	子どもための図書推進事業		学校教育課
対象	町立小・中学校及び幼稚園の児童・生徒		
目的	家庭や学校、地域等様々な場所で、日常的に読書に親しむことができる環境づくりを推進し、児童・生徒の読書習慣の定着を図る		
事業概要	「学校図書教育推進委員会」で協議しながら、課題図書や選書会で選んだ図書を購入する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書教育推進委員会の設置 ・図書の購入 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,965	1,965	1,965
特定財源	1,900	1,900	1,900
一般財源	65	65	65

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	スクールマネジメント事業		学校教育課
対象	町立小・中学校、幼稚園、保育園及び幼児学園の児童・生徒及び教職員		
目的	各地域の自然・歴史・文化等を活かした特色ある学校づくりの推進を図る		
事業概要	園・小・中一貫教育(分離型)を通じて、各園・学校の特色を活かした教育への自主的な取り組みを支援する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・箱根一貫教育推進運営委員会、各小・中学校、園長会に委託 ・部活動の地域指導員の活用	同左	同左
事業費【計画】(千円)	1,506	1,506	1,506
特定財源	0	0	0
一般財源	1,506	1,506	1,506

事業名	学校給食無償化事業		学校教育課
対象	町立小・中学校の児童・生徒及び保護者		
目的	町民の暮らし第一のまちづくりの一環として、各小・中学校の給食費を無償化し、保護者の経済的負担の軽減を図る		
事業概要	学校給食費の一律無償化を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・給食用食材の購入	同左	同左
事業費【計画】(千円)	27,273	30,000	29,701
特定財源	6,122	6,734	6,667
一般財源	21,151	23,266	23,034

事業名	小学校校舎等整備事業		学校教育課
対象	町立小学校		
目的	校舎等施設の補修工事を行い、施設の維持管理に努め、教育環境の充実を図る		
事業概要	小学校の校舎等施設の補修工事を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・校舎内外補修工事	同左	同左
事業費【計画】(千円)	23,635	7,000	6,000
特定財源	200	0	0
一般財源	23,435	7,000	6,000

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	小学校教育設備整備事業		学校教育課
対象	町立小学校		
目的	学校運営上、必要な管理用備品や教育指導方法の多様化に対応するために必要な備品を整備し、教育環境の充実を図る		
事業概要	小学校の教育設備用備品等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・備品購入	同左
事業費【計画】（千円）	0	525	525
特定財源	0	0	0
一般財源	0	525	525

事業名	小学校給食施設等整備事業		学校教育課
対象	町立小学校の給食施設等		
目的	給食室の補修工事や必要な備品等を整備し、安心・安全な給食を提供できる環境の充実を図る		
事業概要	小学校の給食室及び給食室内の設備、備品等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・給食室補修工事 ・備品購入	同左
事業費【計画】（千円）	0	1,875	1,250
特定財源	0	0	0
一般財源	0	1,875	1,250

事業名	中学校校舎等整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校		
目的	校舎等施設の補修工事を行い、施設の維持管理に努め、教育環境の充実を図る		
事業概要	中学校の校舎等施設の補修工事を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・校舎内外補修工事	同左	同左
事業費【計画】（千円）	800	800	1,000
特定財源	0	0	0
一般財源	800	800	1,000

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	中学校教育設備整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校		
目的	学校運営上、必要な管理用備品や教育指導方法の多様化に対応するために必要な備品を整備し、教育環境の充実を図る		
事業概要	中学校の教育設備用備品等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・備品購入	同左
事業費【計画】（千円）	0	315	315
特定財源	0	0	0
一般財源	0	315	315

事業名	中学校給食施設等整備事業		学校教育課
対象	箱根中学校の給食施設等		
目的	給食室の補修工事や必要な備品等を整備し、安心・安全な給食を提供できる環境の充実を図る		
事業概要	中学校の給食室及び給食室内の設備、備品等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・給食室補修工事 ・備品購入	同左
事業費【計画】（千円）	0	625	625
特定財源	0	0	0
一般財源	0	625	625

事業名	幼稚園園舎等整備事業		学校教育課
対象	箱根幼稚園		
目的	園舎等施設の補修工事を行い、施設の維持管理に努め、教育環境の充実を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の園舎等施設の補修工事を行う ・学校施設等長寿命化計画に基づき、老朽化した園舎等の長寿命化改良工事や改築を行う 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・園舎内外補修工事	同左	同左
事業費【計画】（千円）	500	500	500
特定財源	0	0	0
一般財源	500	500	500

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	幼稚園教育設備整備事業		学校教育課
対象	箱根幼稚園		
目的	園運営上、必要な管理用備品等を整備し、教育環境の充実を図る		
事業概要	幼稚園の教育設備用備品等を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	-	・備品購入	同左
事業費【計画】（千円）	0	105	105
特定財源	0	0	0
一般財源	0	105	105

事業名	高等学校等通学費補助事業		学校教育課
対象	町内在住の高等学校・各種学校等へ通学する生徒の保護者		
目的	町民の暮らし第一のまちづくりの一環として、高等学校等への通学を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図る		
事業概要	補助対象区間内の3ヶ月通学定期券代から保護者負担額を差し引いた額を、四半期ごとに補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・通学費補助	同左	同左
事業費【計画】（千円）	20,597	20,184	19,779
特定財源	0	1,000	1,000
一般財源	20,597	19,184	18,779

事業名	学校施設長寿命化事業		学校教育課
対象	町立小学校		
目的	校舎等施設の長寿命化改良工事を行い、施設の維持管理に努め、教育環境の充実を図る		
事業概要	学校施設等長寿命化計画に基づき、老朽化した校舎等の長寿命化改良工事や改築を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・湯本小学校長寿命化改修基本設計	・湯本小学校長寿命化改修実施設計	・湯本小学校長寿命化改修工事
事業費【計画】（千円）	0	28,000	750,080
特定財源	0	26,200	715,900
一般財源	0	1,800	34,180

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策9 生涯学習の推進

今後の
取組方針

◇箱根教育の合言葉である「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」を具現化するため、生涯学習の目標を「箱根を知り、箱根を語れる人づくり、輪づくり」とし、生涯学習の推進を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	全公民館の年間利用者数	25,120人	15,000人
2	町民一人当たりの図書貸出冊数	1.89冊	1.97冊
3	自治学習出張講座の利用件数	3件	5件
4	生涯学習フェスティバル登録行事数(文化系行事)	3回	5回

単位：千円

「施策9」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		54,837	50,568
特定財源	37,610	11,310	72,310
一般財源	17,227	39,258	11,934

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-9-1 箱根教育における生涯学習の推進	生涯学習課	教育次長
2-9-2 生涯学習機会の充実		
2-9-3 生涯学習における情報の提供及び活動の支援		
2-9-4 生涯学習施設の維持管理		
2-9-5 図書サービスの向上		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	公民館学習・文化事業		生涯学習課
対象	地域住民(子どもからお年寄りまで)		
目的	様々な学習機会の場を提供し、生涯学習活動の実践、生活文化の向上を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいのある充実した暮らしが実現できるよう、地域住民の多様な学習ニーズに対して学習機会を提供し、また、自らの生涯学習活動のきっかけづくりとなることを目的に、各種の講座・教室を開設する ・あわせて、子ども向け体験学習教室(大文字クラブ)を開催する 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・HAKONE大学の開催 ・公民館学習文化事業(各種講座及び子ども向け体験教室大文字クラブ)の実施 ・プチ体験教室の開催及びサークル活動団体の支援 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	167	167	167
特定財源	10	10	10
一般財源	157	157	157

事業名	英語検定取得促進事業(社会教育費)		生涯学習課
対象	町民(高校生、大学生を含む大人)及び在勤		
目的	国際観光地として外国人観光客に対し英語で接することができるよう、英検受験の機会を提供する		
事業概要	町内に住民票を有する高校生以上に対して、英語検定3級以上およびTOEICの受験料の補助を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・英検受験料の補助 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	100	140	154
特定財源	0	0	0
一般財源	100	140	154

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	公民館整備事業		生涯学習課
対象	社会教育センター、温泉・宮城野・仙石原公民館		
目的	各公民館の安全で円滑な管理・運営を図るとともに、利用者の利便性を高める		
事業概要	各公民館の経年劣化した設備等について適宜更新・改修を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・外壁等改修工事(宮城野公民館) ・設備等改修工事(仙石原公民館)	・設備等改修工事(社会教育センター、温泉・宮城野・仙石原公民館)	・外壁等改修工事(温泉公民館) ・設備等改修工事(社会教育センター、宮城野・仙石原公民館) ・エレベーター設置(仙石原公民館)
事業費【計画】(千円)	51,110	27,709	80,346
特定財源	35,600	9,300	70,300
一般財源	15,510	18,409	10,046

事業名	移動図書館運営事業		生涯学習課
対象	社会教育センター図書室に来ることが難しい子どもや町民		
目的	町内全域で本に親しむことのできる環境を提供し、生涯学習活動を支援する		
事業概要	町内全域に移動図書館車を運行し、図書の貸出を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・町内各園・学校・公民館等の計22ポイントの巡回(14日周期)・図書の貸出	同左	同左
事業費【計画】(千円)	1,120	1,294	1,361
特定財源	0	0	0
一般財源	1,120	1,294	1,361

事業名	ブックスタート運動推進事業		生涯学習課
対象	4か月児健康診査を受診する乳児とその保護者及び小・中学校新入生		
目的	絵本を介した親子のふれあいの大切さを保護者に伝え、小・中学校新入生に本に親しむ機会を提供するとともに、子どもの読書活動の推進を図る		
事業概要	・4か月児健診に絵本等の入ったブックスタートパックを配布する ・小・中学校新入生に入学式時に1年先輩からの推奨本と貸出用トートバッグを配布する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・ブックスタート・パック(絵本2冊)購入、配布 ・小・中学校新入生に本1冊と貸出用トートバッグを配付する。	同左	同左
事業費【計画】(千円)	340	225	216
特定財源	0	0	0
一般財源	340	225	216

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	公民館図書整備事業		生涯学習課
対象	町民及び広域利用協定対象者		
目的	利用者が必要とする図書等の資料を提供し、生涯学習活動の支援を図る		
事業概要	学習・資料要求に応えるため、公民館図書室の図書資料を購入・整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・図書購入	同左	同左
事業費【計画】（千円）	2,000	2,000	2,000
特定財源	2,000	2,000	2,000
一般財源	0	0	0

事業名	公民館図書室電算運営事業		生涯学習課
対象	社会教育センター図書室の利用者及び従事職員		
目的	利用者サービスの向上と事務処理の効率化・迅速化を図る		
事業概要	図書館システムの更新や機器の借上げを行い、図書貸出・返却業務を的確かつ迅速に処理するとともに、所蔵資料の検索機能を強化する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	図書館システム稼働維持、活用（経常費）	図書館システム更新、活用	図書館システム稼働維持、活用（経常費へ移行）
事業費【計画】（千円）	0	19,033	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	19,033	0

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策10 文化・芸術活動の推進

今後の
取組方針

- ◇地域に根ざした文化・芸術活動を育成・支援します。
- ◇優れた芸術作品に触れることで、文化・芸術活動に関心を高められるような機会の提供に努めます。
- ◇文化・芸術活動を通じて多世代交流ができる機会の創設などを研究します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	町民文化祭の参加人数	527人	550人

単位：千円

「施策10」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		600	600
特定財源	0	0	0
一般財源	600	600	600

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-10-1 地域に根ざした文化・芸術活動の支援	生涯学習課	教育次長
2-10-2 文化・芸術活動の支援及び鑑賞機会の充実		
2-10-3 文化・芸術を通じた多世代間交流の促進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	生涯学習フェスティバル開催事業		生涯学習課
対象	町民		
目的	生涯学習に対する関心を高め、意識の高揚を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・10・11月を「生涯学習推進月間」と定め、関連の事業・行事等を「生涯学習フェスティバル開催事業」として位置づけ実施する ・生涯学習月間にあわせて文化・芸術・スポーツに関連した事業を展開する 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭を開催 ・生涯学習フェスティバル参加行事の登録推進と支援 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	600	600	600
特定財源	0	0	0
一般財源	600	600	600

施策11 家庭教育の充実

今後の
取組方針

- ◇子どもの成長期に大きな影響を及ぼす「家庭教育」について、新しい生活様式に即し啓発の実施や研修機会を提供します。
- ◇新しい生活様式に即した関係団体等との連携、親子でのふれあいの機会の提供など、家庭教育の充実を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	家庭教育講座参加者数	77人	80人
2	幼保小中学校での家庭教育に関する取組数	34件	12件
3	広報等での家庭教育啓発記事数	6件	6件

単位：千円

「施策11」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		160	160
特定財源	0	0	0
一般財源	160	160	160

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-11-1 箱根教育における家庭教育の推進 2-11-2 講演会・研修会の実施 2-11-3 関連機関・協力団体との連携	生涯学習課	教育次長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	家庭教育推進事業		生涯学習課
対象	児童・生徒・青少年		
目的	箱根教育における家庭教育の推進に向け、関係機関と連携を取りながら家庭教育力の向上を図る		
事業概要	親への学びの場の提供、子育て支援等を目的とし、町内小・中学校で「家庭教育講座」を開催する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマの策定及び開催方法等の協議 ・親子参加のイベントへの参加促進 ・町広報誌等に家庭教育に関するコラムを掲載 ・講演会等の開催 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	160	160	160
特定財源	0	0	0
一般財源	160	160	160

施策12 青少年の健全育成

今後の
取組方針

- ◇町の未来を拓く人材である青少年の健全な育成に取り組むとともに、全町的な環境づくりを推進します。
- ◇地域を担う人材の育成を図るため、全町的な多世代交流の機会提供に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	青少年関係事業への児童・生徒の参加率	20.0%	20.0%

単位：千円

「施策12」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-12-1 青少年の健全育成事業の推進 2-12-2 青少年の意欲と協調性の育成 2-12-3 健全育成の環境づくり 2-12-4 人材の育成	生涯学習課	教育次長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

施策13 文化財の保護と活用

今後の取組方針

- ◇箱根の歴史・文化遺産や貴重な天然記念物を未来に伝えていくため、現況を的確に把握し、適切な保護対策を実施してその継承を図ります。特に箱根旧街道や箱根関所については、計画的に維持管理や整備、改修等を実施します。
- ◇町内の文化遺産や自然遺産についての理解を深め、文化財保護意識の醸成を図るため、インターネットや郷土資料館・箱根関所資料館の展示、印刷物等を活用した情報発信や、探訪会や体験学習などの文化財を活用したイベントの開催を積極的に進めるとともに、文化財ボランティアの育成を図ります。
- ◇箱根の歴史や文化を学ぶことができる学習施設の機能充実などの環境整備を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	箱根関所入館者数	280,017人	400,000人
2	郷土資料館利用者数	6,992人	10,000人
3	文化財ボランティア数(延活動人数)	54人	100人
4	郷土資料館所蔵資料の利用点数	48点	100点
5	箱根関所学校利用プログラム利用件数	96件	150件

単位：千円

「施策13」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		58,324	118,558
特定財源	37,466	87,060	129,858
一般財源	20,858	31,498	33,365

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-13-1 文化・自然遺産の保護・継承と活用 2-13-2 文化財ボランティアの育成 2-13-3 箱根の歴史や文化を学ぶ学習施設の機能充実と整備 2-13-4 日本遺産の保全・整備	生涯学習課	教育次長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	郷土資料館展示開催等教育普及事業		生涯学習課
対象	町民・観光客		
目的	展示活動や学習事業を通して、箱根の歴史や文化についての理解を深めてもらう		
事業概要	郷土資料館主催の企画展及び各種学習事業を開催するとともに、資料調査等の調査や整理を進めて広く情報提供を進めるほか、館の諸活動や体験学習等教育普及活動にボランティアの参加を促し育成を図る		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催 ・体験学習の開催 ・ボランティアの育成 ・所蔵資料の調査・整理 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,052	750	750
特定財源	83	83	83
一般財源	969	667	667

事業名	史跡整備事業		生涯学習課
対象	町内に所在する文化財		
目的	箱根町共有の財産である文化財を適切に保護・保存すると共に活用を図る		
事業概要	元箱根石仏群、箱根仙石原湿原植物群落、東光庵など、箱根町が所有・管理する指定史跡や天然記念物の適切な保護・保存や活用に必要な諸事業を実施する。また、元箱根石仏群ガイダンス棟の廃止及び新規ガイダンス施設等の整備を行う。		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・元箱根石仏群周辺整備及び施設維持 ・仙石原湿原調査及び維持 ・東光庵樹木剪定 	<ul style="list-style-type: none"> ・元箱根石仏群周辺整備及びガイダンス棟解体 ・仙石原湿原調査及び維持 ・東光庵樹木剪定 	<ul style="list-style-type: none"> ・元箱根石仏群ガイダンス施設等整備及び周辺整備 ・仙石原湿原調査及び維持 ・東光庵樹木剪定
事業費【計画】（千円）	3,908	18,475	25,475
特定財源	1,375	1,375	1,375
一般財源	2,533	17,100	24,100

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根旧街道杉並木保護対策事業		生涯学習課
対象	国指定史跡箱根旧街道		
目的	杉並木をはじめとする史跡箱根旧街道を適切に保護・保存して後世に伝えるとともに、活用を図る		
事業概要	巡回調査等の日常管理や維持管理に必要な保護対策事業を実施するとともに、令和4年度に「史跡箱根旧街道整備基本計画」を策定し、令和5年度以降に同計画に基づき整備を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 杉並木通常管理及び保護対策事業の実施 史跡箱根旧街道整備基本計画策定 史跡箱根旧街道整備基本計画策定委員会の運営 	<ul style="list-style-type: none"> 杉並木通常管理及び保護対策事業 史跡箱根旧街道整備事業 	同左
事業費【計画】（千円）	6,534	14,000	41,200
特定財源	4,189	9,400	38,933
一般財源	2,345	4,600	2,267

事業名	近代化遺産調査・活用事業		生涯学習課
対象	箱根の近代化に関わる建造物・土木構造物		
目的	町内に遺る近代化遺産の保護や活用を図る		
事業概要	箱根の近代化に関わる建造物・土木構造物の調査を実施し、文化財指定や登録などの保護措置や活用に向けた基礎データの蓄積を行う。		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 調査対象範囲の見直し(拡大)及びリスト修正 	<ul style="list-style-type: none"> 調査実施 整理・活用方法の検討 	同左
事業費【計画】（千円）	300	300	300
特定財源	0	0	0
一般財源	300	300	300

事業名	文化遺産情報発信事業		生涯学習課
対象	郷土資料館資料、町内に所在する文化財		
目的	郷土資料館資料や町内文化財の情報を発信し、生涯学習の推進と箱根への誘客を図る		
事業概要	郷土資料館資料や町内文化遺産情報のデータベース化を進めるとともに、インターネットやアプリを活用した情報発信を行う。		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 郷土資料館資料及び文化遺産情報のデータベース化 アプリ等を活用した情報発信 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	571	531	531
特定財源	0	0	0
一般財源	571	531	531

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根探訪推進事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根の歴史や文化、自然についての理解を深めてもらう		
事業概要	町内文化遺産や自然を対象とした箱根探訪会を実施するとともに、それらについてのガイドブック(ワンコインシリーズ)を作成・発行する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> 探訪会の開催 ワンコインシリーズの発行 	<ul style="list-style-type: none"> 探訪会の開催 ワンコインシリーズの発行 ワンコインシリーズの今後の更新を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 探訪会の開催 ワンコインシリーズの発行(過去出版分の増刷含む)
事業費【計画】(千円)	107	109	109
特定財源	107	109	109
一般財源	0	0	0

事業名	文化財保存管理事業		生涯学習課
対象	町内で指定文化財等の保存修理を実施する所有者及び管理者		
目的	民間の法人及び個人が所有もしくは管理する指定文化財等の保存修理費用の一部を補助することで、町内の文化財の保存に資することを目的とする		
事業概要	民間の法人及び個人が所有もしくは管理する指定文化財等の保存修理を実施する際に、一定の基準でその費用の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	指定文化財等の所有者若しくは管理者が実施する保存修理費の一部を補助する	同左	同左
事業費【計画】(千円)	0	4,000	3,000
特定財源	0	0	0
一般財源	0	4,000	3,000

事業名	郷土資料館整備事業		生涯学習課
対象	郷土資料館		
目的	郷土資料館の安全で円滑な管理・運営を図るとともに、利用者の利便性を高める		
事業概要	郷土資料館施設の老朽化に伴う不具合個所の改修を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター施設改修 浄化槽修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 外壁塗装 受水槽改修 	<ul style="list-style-type: none"> トイレの温便座化 自動手洗水栓への更新
事業費【計画】(千円)	14,140	60,500	2,500
特定財源	0	56,200	0
一般財源	14,140	4,300	2,500

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根関所整備事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根関所及び資料館の適正な維持管理を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根関所復元施設の長寿命化を踏まえた再整備を行うため、施設の詳細調査及び基本計画を策定する ・屋根修繕工事を行い建物の維持を図る 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・渋墨塗り修繕 ・復元施設整備修繕等 ・屋外施設環境整備等 ・箱根関所復元施設改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・復元施設再整備実施設計（大番所・上番休息所） ・復元施設防蟻処理 ・渋墨塗り修繕 ・復元施設等環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・復元施設再整備工事（大番所・上番休息所） ・復元施設再整備実施設計（京口御門・足軽番所） ・渋墨塗り修繕 ・復元施設等環境整備
事業費【計画】（千円）	28,257	17,208	86,516
特定財源	28,257	17,208	86,516
一般財源	0	0	0

事業名	箱根関所歴史文化推進事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	箱根関所とその周辺史跡等の文化・歴史を広く紹介し、魅力を認識してもらう		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に展示を改良するとともに日本文化遺産「箱根八里」を構成要素に含めた展示内容の検討を行う ・関所利用促進情報資料の周知地域を拡大し、誘致を行う 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校利用促進用印刷物作成 ・小中学校用学習教材作成 ・印刷物郵送 	同左	<ul style="list-style-type: none"> ・学校利用促進用印刷物作成 ・小中学校用学習教材作成 ・印刷物郵送 ・展示改良資料等作成
事業費【計画】（千円）	1,906	550	700
特定財源	1,906	550	700
一般財源	0	0	0

事業名	箱根関所誘客宣伝事業		生涯学習課
対象	町民及び観光客		
目的	復元した箱根関所を周知するための事業を展開し、誘客宣伝や地域全体の回遊性の向上を図る		
事業概要	「箱根芦ノ湖”夢”劇場」を展開するとともに、ホームページや各種SNS等で情報発信を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット送付等 ・ホームページ管理・更新等 ・夢劇場時代演目等 ・資料館 Wi-Fi通信導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・夢劇場イベント開催（ガイドツアー、時代演目等） ・パンフレット送付等 ・ホームページ更新、管理等 	同左
事業費【計画】（千円）	1,549	2,135	2,142
特定財源	1,549	2,135	2,142
一般財源	0	0	0

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

施策14 スポーツ活動の推進

今後の
取組方針

◇町民がスポーツやレクリエーション活動に親しみ、生涯を通じて心身ともに健康に暮らすことができるようにします。

◇スポーツイベントを通じ、全町的な多世代交流の促進に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値 (R1)	目標値 (R8)
1	箱根路森林浴ウォーク町民参加者数	63人	150人
2	箱根町総合体育館の稼働率	40.5%	50.0%
3	スポーツ教室・大会等開催回数	3回	5回

単位：千円

「施策14」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		15,024	62,848
特定財源	230	47,050	26,850
一般財源	14,794	15,798	44,577

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-14-1 地域スポーツ活動の推進	生涯学習課	教育次長
2-14-2 ニュースポーツの普及及び運動をとおした健康づくりの推進		
2-14-3 スポーツ施設の機能と運営の充実		
2-14-4 スポーツ・レクリエーション推進体制の充実及びイベントの開催		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	総合体育館整備事業		生涯学習課
対象	箱根町総合体育館(星槎レイクアリーナ箱根)		
目的	安定した運営を行うため機械設備等の整備を実施し、施設の維持を図る		
事業概要	改修計画を策定し、経年劣化した設備について計画的に維持補修を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> メインアリーナ大型扉改修工事 ガス消火設備二酸化炭素容器交換工事 	<ul style="list-style-type: none"> 自動制御装置更新 照明制御システム更新 	<ul style="list-style-type: none"> 給湯用設備等交換 直流電源装置更新工事 冷却塔修繕 上水中水システム修繕 進入路外灯修繕
事業費【計画】(千円)	7,183	50,000	37,000
特定財源	0	46,800	26,600
一般財源	7,183	3,200	10,400

事業名	地域スポーツ施設等整備事業		生涯学習課
対象	地域スポーツ施設、テニスコート、柔道場		
目的	施設利用者が安心して利用できるよう、施設の維持を図る		
事業概要	利用者のニーズを確認し、改修等の計画を策定したうえで、計画的に維持補修等を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> 施設補修及び整備 	<ul style="list-style-type: none"> 施設補修及び整備 湯本地域スポーツ施設(体育館)解体工事調査設計委託 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ調査 施設補修及び整備 湯本地域スポーツ施設(体育館)解体工事
事業費【計画】(千円)	1,518	6,525	32,232
特定財源	0	0	0
一般財源	1,518	6,525	32,232

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	箱根町文化・スポーツ財団運営補助事業	生涯学習課	
対象	箱根町文化・スポーツ財団		
目的	財団の充実を図り、住民の自発的な文化・スポーツ活動を推進する		
事業概要	箱根町文化・スポーツ財団へ補助を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱根町文化スポーツ財団運営補助	同左	・補助金の廃止
事業費【計画】（千円）	4,128	4,128	0
特定財源	100	110	0
一般財源	4,028	4,018	0

事業名	生涯スポーツ推進事業	生涯学習課	
対象	町民及び町外者		
目的	健康の維持と体力の促進並びに自主活動の促進を図る		
事業概要	誰もが気軽にスポーツ活動に親しむ機会を提供するため、各種大会を開催する ・箱根路森林浴ウォーク・グラウンドゴルフ大会 ・ニュースポーツ大会・ソフトバレーボール大会		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・各種スポーツ大会の運営・開催	・他の施策と連携した効率的な運用方法の検討 ・各種スポーツ大会の運営・開催	・各種スポーツ大会の運営・開催
事業費【計画】（千円）	2,195	2,195	2,195
特定財源	130	140	250
一般財源	2,065	2,055	1,945

施策15 男女共同参画・人権尊重の推進

今後の
取組方針

- ◇「はこね男女共同参画推進プラン（第2次）」に基づく総合的な施策の推進と町民一人ひとりが男女共同参画に関する正しい知識を深め、男女がともに自分らしい選択ができるような意識や環境づくりを進めます。
- ◇審議会等における女性の割合増加に取り組めます。
- ◇いかなる暴力も重大な人権侵害であることを発信するなど人権尊重の意識づくりに取り組めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	男女共同参画講演会満足度（アンケート）（再掲）	—	80.0%
2	審議会等における女性委員の割合	20.5%	30.0%

単位：千円

「施策15」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		900	342
特定財源	84	84	84
一般財源	816	258	920

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-15-1 男女共同参画の推進	町 民 課 福 祉 課	総務部長
2-15-2 女性の自立支援と活躍推進		
2-15-3 男女がともに安心して暮らせる環境づくり		
2-15-4 人権意識啓発		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	男女共同参画推進事業			町民課
対象	住民、事業者、学校、幼稚園、保育園、行政			
目的	町を愛するすべての男女が互いに認め合い、豊かで活力ある男女共同参画社会を箱根町において実現する			
事業概要	男女共同参画推進プランに基づき、男女共同参画に対する意識の啓発を図る			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進プラン取組状況調査 女性活躍推進法に資する推進計画の実施 男女共同参画講演会の実施 啓発紙や広報はこね、町ホームページ等による情報提供 女性活躍セミナー（仮）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進プラン取組状況調査 女性活躍推進法に資する推進計画の実施 啓発紙や広報はこね、町ホームページ等による情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進プラン取組状況調査 女性活躍推進法に資する推進計画の実施 啓発紙や広報はこね、町ホームページ等による情報提供 男女共同参画推進委員選出団体の検討 	
事業費【計画】（千円）	701	100	700	
特定財源	0	0	0	
一般財源	701	100	700	

事業名	人権意識啓発事業			福祉課
対象	町民、町職員			
目的	人権意識の向上及び知識の普及により差別のない町の実現を図る			
事業概要	あらゆる人権問題の解決を目指して、各種団体主催の研修会等への参加、人権啓発チラシの配布等を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 人権研修会への参加 啓発物品の購入 人権団体負担金 	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	199	242	304	
特定財源	84	84	84	
一般財源	115	158	220	

施策16 多文化交流の実現

今後の
取組方針

- ◇多様な文化に触れることのできる機会を提供します。
- ◇地域に住む人々の心に残る価値を創造し、皆がいきいきと暮らせる社会の実現を目指します。
- ◇姉妹都市・友好都市等との交流を積極的に実施し、異文化体験をとおして双方の友好関係の向上を目指します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	ホストタウン相手国との交流回数	1回/年	1回/年
2	姉妹都市・友好都市との訪問団派遣・受入回数	0回/年	1回/年

単位：千円

「施策16」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		1,411	2,492
特定財源	0	1,056	6,656
一般財源	1,411	1,436	1,461

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
2-16-1 国際的な文化交流・ホストタウン構想の推進	企画課 観光課 学校教育課	企画観光部長
2-16-2 国際交流の促進		
2-16-3 姉妹都市・友好都市等との交流		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	ホストタウン交流事業			企画課
対象	ホストタウン登録国であるブータン王国及び町民			
目的	お互いの国への理解を深め、地域の活性化や交流の促進を図る			
事業概要	東京2020大会後も引き続きホストタウン相手国との交流を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・東京2020大会出場ブータン選手団（オリンピック・パラリンピアン）と放課後児童クラブの子どもたちとのメッセージ交換	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	118	118	118	
特定財源	0	0	0	
一般財源	118	118	118	

事業名	国際親善交流事業			観光課
対象	国際親善交換学生、姉妹都市関係者及び観光関連事業者等			
目的	相互住民交流により姉妹提携の意義を深め友好親善を図るとともに、姉妹都市関係者や観光関連事業者等と連携し広く訪日外国人観光客の誘客を目的に交流を図る			
事業概要	ジャスパーとの国際親善学生交換の実施や姉妹都市・友好都市親善訪問団の派遣・受入れの他、姉妹都市提携記念行事や国際交流協会設立記念行事を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	コロナ禍のため事業中止	・学生交換事業実施	・学生交換事業実施 ・姉妹都市親善訪問団派遣・受入 ・姉妹都市提携記念行事	
事業費【計画】（千円）	0	1,056	6,656	
特定財源	0	1,056	6,656	
一般財源	0	0	0	

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

事業名	姉妹都市親善交流事業（教育費）		学校教育課
対象	箱根中学校の生徒、洞爺湖町立中学校の生徒		
目的	姉妹都市洞爺湖町との中学生相互交流により、両町の地域特性や特色ある学校教育を学び、友好親善を図る		
事業概要	両町の中学生訪問使節団が夏季休業期間中に相互に訪問する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・中学生訪問使節団相互訪問	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,135	1,160	1,185
特定財源	0	0	0
一般財源	1,135	1,160	1,185

事業名	姉妹都市親善交流事業（観光費）		観光課
対象	箱根町と姉妹都市である洞爺湖町の住民		
目的	姉妹都市である洞爺湖町との交流を図る		
事業概要	洞爺湖町を広くPRするため、11月3日に開催される箱根大名行列に合わせて洞爺湖町物産展を開催する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・洞爺湖物産展の開催	同左	同左
事業費【計画】（千円）	158	158	158
特定財源	0	0	0
一般財源	158	158	158

基本目標3

誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

→ 施策 17 道路・交通網の充実	73 ページ
→ 施策 18 住環境の整備	81 ページ
→ 施策 19 生活環境の整備	86 ページ
→ 施策 20 上下水道の整備	89 ページ
→ 施策 21 地域交通の利便性の確保	94 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■



施策17 道路・交通網の充実

今後の
取組方針

- ◇国道・県道の整備促進に向け、引き続き関係機関との調整及び要望を継続し、神奈川県と協力しながら事業の円滑な進捗を目指します。
- ◇将来の交通需要を踏まえた道路計画を検討し、道路、橋りょう及び駐車場の長寿命化を見据えた維持・管理を行うとともに、安全・快適な道路空間の形成に取り組めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	町道16路線の整備エリアの整備率	3,106m (48.5%)	6,400m (100%)
2	橋りょう保全改修率	5橋 (55.6%)	9橋 (100%)

単位：千円

「施策17」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
	193,081	235,478	224,032
	特定財源	135,198	206,133
一般財源	57,883	29,345	12,649

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-17-1 国道・県道の整備、充実	都市整備課 観光課	環境整備部長
3-17-2 林道の通行規制緩和の要望		
3-17-3 適切な道路の維持管理		
3-17-4 道路後退用地の整備		
3-17-5 橋りょうの長寿命化		
3-17-6 駐車場の整備		
3-17-7 安全・安心で快適な道路空間の形成		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	町道湯71号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所: 県道732号交差点～三枚橋発電所付近、事業期間: H29～R8年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装打換工事	同左	同左
事業費【計画】(千円)	8,000	10,000	10,000
特定財源	7,500	9,900	9,900
一般財源	500	100	100

事業名	町道温1号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	道路周辺からの湧水が多いため、側溝の改修を行う (事業箇所: 姫之湯付近)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	—	・側溝改修工事	—
事業費【計画】(千円)	0	3,000	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	3,000	0

事業名	町道温37号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	経年劣化により排水桝等が破損し水路機能が損なわれているため、排水ルート の改修を行う(事業箇所: 箱根神社付近、事業期間: R4年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・排水管改修工事	—	—
事業費【計画】(千円)	6,000	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	6,000	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道宮12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所: 県道723号交差点付近～諏訪神社付近、事業期間: R5年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	—	・舗装打換工事	—
事業費【計画】(千円)	0	10,000	0
特定財源	0	9,900	0
一般財源	0	100	0

事業名	町道宮185号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行うとともに、今後の側溝新設のために境界測量を行う (事業箇所: 強羅公園付近～上強羅駅付近、事業期間: R4～R8年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装打換工事	・舗装打換工事 ・側溝改修工事	同左
事業費【計画】(千円)	16,500	15,000	15,000
特定財源	13,500	14,000	14,000
一般財源	3,000	1,000	1,000

事業名	町道仙3号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所: 五番通り～二番通り、事業期間: R3～R5年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装打換工事	同左	—
事業費【計画】(千円)	10,000	10,000	0
特定財源	9,000	9,900	0
一般財源	1,000	100	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道仙12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:ニコニコ学園付近、事業期間:R5~R7年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	—	・舗装打替工事	同左
事業費【計画】(千円)	0	10,000	10,000
特定財源	0	9,900	9,900
一般財源	0	100	100

事業名	町道仙96号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	サイクリングコースとして機能の向上を行い観光振興に寄与するとともに、安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	湖尻から仙石原につながるサイクリングコースの未舗装区間の舗装を行う (事業箇所:富士屋ホテル仙石ゴルフコース付近~箱根カントリークラブ付近、事業期間:H30~R5年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装打換工事	・舗装打換工事 ・側溝改修工事	—
事業費【計画】(千円)	12,000	23,000	0
特定財源	10,800	22,700	0
一般財源	1,200	300	0

事業名	町道箱1号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装や側溝の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換及び側溝の整備を行う (事業箇所:元箱根山のホテル付近、事業期間:H26~R4年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装打換工事	—	—
事業費【計画】(千円)	12,000	0	0
特定財源	11,400	0	0
一般財源	600	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道箱12号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装や側溝の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換と側溝の改修を行う (事業箇所:環境センター付近、事業期間:R2~R4年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装工事	—	—
事業費【計画】(千円)	28,000	0	0
特定財源	25,200	0	0
一般財源	2,800	0	0

事業名	町道箱114号線道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	舗装の経年劣化がひどく通行に支障が出ていることから、舗装の打換を行う (事業箇所:消防署箱根分署、事業期間:R5~R7年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	—	・舗装打替工事	同左
事業費【計画】(千円)	0	15,000	15,000
特定財源	0	14,900	14,900
一般財源	0	100	100

事業名	町道湯2号線道路改良整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	開運橋架け替えにあわせ、道路線形の改良及び歩道設置を行う (事業期間:R2~R10年度)		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・不明管調査委託	・橋りょう詳細設計委託 ・地質調査委託 ・構造物詳細設計委託	・橋りょう詳細設計委託 ・構造物詳細設計委託
事業費【計画】(千円)	1,500	40,000	20,000
特定財源	0	39,800	19,900
一般財源	1,500	200	100

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	町道箱1号線道路改良整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	道路線形修正に伴う道路改良及び歩道整備工事を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・拡幅工事 ・積算現場監理委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	56,000	56,000	56,000
特定財源	48,100	54,133	54,133
一般財源	7,900	1,867	1,867

事業名	橋りょう長寿命化改修事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	橋りょうと道路網の安全性を確保する		
事業概要	2m以上の橋りょうについて5年毎の法定点検を行い、老朽化した橋りょうを改修する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・橋梁点検(2回目)	・橋梁修繕工事 1橋 ・橋梁点検(2回目)	・橋梁設計委託 1橋 ・橋梁修繕工事 1橋
事業費【計画】(千円)	27,000	22,000	50,000
特定財源	8,250	9,900	49,700
一般財源	18,750	12,100	300

事業名	仙石原町有道路整備事業		都市整備課
対象	町道(町民、観光客及び通行車両)		
目的	安全・安心な道路環境を確保する		
事業概要	旧仙石原町営住宅の進入路を復元し、隣地における接道不良の解消を図る		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・舗装工事	—	—
事業費【計画】(千円)	3,500	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	3,500	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	仙石原農道整備事業		観光課
対象	仙石原地内の農道		
目的	農道利用者の利便性の向上を図る		
事業概要	仙石原地内の農道の測量業務及び舗装工事を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	・アスファルト舗装工	同左
事業費【計画】（千円）	0	11,073	11,073
特定財源	0	10,300	10,300
一般財源	0	773	773

事業名	林道整備事業		観光課
対象	町が管理する林道		
目的	利用者の安全を確保するとともに利便性の向上を図る		
事業概要	舗装の打換と転落防止柵の設置を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・アスファルト舗装工事 ・転落防止柵設置工事	—	—
事業費【計画】（千円）	5,632	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	5,632	0	0

事業名	道路後退用地整備事業		都市整備課
対象	狭あい道路（建築基準法第42条第2項の規定により、同法における道路とみなされる道路）		
目的	対象となる道路を幅員4m以上に拡幅及び整備することにより、生活環境の向上を図る		
事業概要	建築行為等による道路の後退部分について「箱根町建築行為にかかる道路後退用地整備要綱」に基づき、新たな道路用地として整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・道路後退用地の整備 （測量・買収・舗装）	同左	同左
事業費【計画】（千円）	896	1,600	1,100
特定財源	448	800	550
一般財源	448	800	550

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	道路施設保守点検事業		都市整備課
対象	町が管理する道路及び付属構造物		
目的	安全・安心な道路空間を提供する		
事業概要	路面清掃や穴埋補修並びに水路点検を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・道路パトロール ・道路健全度の総点検	同左	同左
事業費【計画】（千円）	3,153	5,805	5,859
特定財源	0	0	0
一般財源	3,153	5,805	5,859

事業名	町道路面性状調査事業		都市整備課
対象	町道（町民、観光客及び通行車両）		
目的	町道の補修箇所を抽出する		
事業概要	町道の舗装路面の破損状態について客観的な指標で把握するための調査を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・6路線 L=3.2km	—	—
事業費【計画】（千円）	2,500	0	0
特定財源	1,000	0	0
一般財源	1,500	0	0

事業名	宮ノ下駐車場整備事業		都市整備課
対象	駐車場利用者（町民及び観光客）		
目的	駐車場利用者が安心して利用できる駐車場にする		
事業概要	宮ノ下駐車場において経年劣化による老朽化が進んでることから、建物や設備の老朽度診断を行い、長寿命化改良工事を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・老朽度診断	・長寿命化改良工事設計業務委託	・長寿命化改良工事
事業費【計画】（千円）	400	3,000	30,000
特定財源	0	0	28,100
一般財源	400	3,000	1,900

施策18 住環境の整備

今後の
取組方針

- ◇空き家等の情報を的確に収集し、所有者に対して空き家バンクへの登録を促し、利活用の促進を図ります。
- ◇住環境の整備をすすめ、人口減少の抑制に向けて移住・定住を促進します。
- ◇地籍調査事業を継続的に進めます。

目 標 と す る 指 標		目 標 値 (年 度)	
		現 状 値 (R1)	目 標 値 (R8)
1	空き家バンク登録件数 (累計)	54 件	100 件
2	お試し居住・体験者からの移住件数 (累計)	3 件	20 件

単位：千円

「施策18」 全体の計画事業費※	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度	令和6 (2023) 年度
		172,205	145,539
特定財源	82,312	78,043	78,594
一般財源	89,893	67,496	57,935

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
3-18-1 空き家バンク制度の促進	企 画 課 観 光 課 町 民 課 福 祉 課 都 市 整 備 課	企画観光部長
3-18-2 企業・事業者への相談・支援		
3-18-3 お試し居住制度の充実		
3-18-4 空き家等の適切な管理の促進		
3-18-5 町営住宅の適切な維持管理		
3-18-6 安心して利用できる公園の整備		
3-18-7 観光街路灯維持管理における補助		
3-18-8 土地の有効活用の促進		
3-18-9 河川・水路の環境整備		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	住みたいまち箱根推進事業			企画課
対象	町民(移住者・定住者)・移住希望者			
目的	移住・定住の促進を図る			
事業概要	出産祝い金や住宅取得助成金の支給ほか、トライアルステイなどの実施により、移住・定住の促進を図る			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根町の移住定住に関する情報発信 ・トライアルステイの実施 ・サテライトオフィス体験事業の実施 ・移住定住者希望者に向けた空き家情報の提供 ・住宅取得資金、民間賃貸住宅家賃等の住宅補助 ・出産祝い金の支給 	同左	同左	
事業費【計画】(千円)	17,696	15,574	15,036	
特定財源	4,430	4,741	3,050	
一般財源	13,266	10,833	11,986	

事業名	町営住宅整備事業			福祉課
対象	各町営住宅			
目的	維持補修等を行い、居住環境と住宅管理の向上を図る			
事業概要	公共賃貸住宅ストック総合活用計画をもとに、再度、各住宅の現状を踏まえて全面的改善、個別改善、用途廃止の整備手法及び優先順位を定め、効率的、効果的な整備を行う			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・当面の利用に対応した維持保全 ・長寿命化計画に基づき改修工事実施 	同左	同左	
事業費【計画】(千円)	94,404	88,149	88,352	
特定財源	68,296	68,946	71,339	
一般財源	26,108	19,203	17,013	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	公園整備事業		都市整備課
対象	公園利用者(町民及び観光客)		
目的	安全・安心な公園環境を確保する		
事業概要	公園施設の利用者の利便性及び安全性の向上を目指した施設の維持補修や充実を図る		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・公園施設整備及び維持管理委託 ・大平台地区の公園遊具の再配置の検討	同左	・公園施設整備及び維持管理委託 ・大平台地区の公園遊具の再配置の実施
事業費【計画】(千円)	7,430	9,883	15,166
特定財源	0	0	0
一般財源	7,430	9,883	15,166

事業名	観光街路灯整備補助金交付事業		観光課
対象	自治会等補助団体が所有する公共的観光街路灯		
目的	地域住民や観光客の夜間時の安全・安心を図る		
事業概要	自治会等管理団体(33団体)に対して、維持管理に係る経費の一部補助を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・電気料、改良工事費等の補助	同左	同左
事業費【計画】(千円)	11,951	12,100	12,177
特定財源	0	0	0
一般財源	11,951	12,100	12,177

事業名	LED街灯整備事業(観光費)		観光課
対象	観光街路灯(自治会等管理)		
目的	LED街路灯へ切り替えることにより環境対策並びに維持管理費の削減を図る		
事業概要	自治会や照明会等が管理する観光街路灯灯具(LED)機器の借上げを行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・LED照明機器借上	・LED照明機器借上 (令和5年9月から自治会へ移管)	—
事業費【計画】(千円)	24,129	10,054	0
特定財源	0	0	0
一般財源	24,129	10,054	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	LED街灯整備事業（総務費）		町民課
対象	防犯灯		
目的	灯具のLED化と老朽化した支柱等の修繕に加え、町内照明灯管理の一本化を目指す		
事業概要	防犯灯灯具のリース期間が満了する令和5年9月1日から町が管理する防犯灯を自治会が管理する観光街路灯に移管する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・LED照明機器借上	・LED照明機器借上 （令和5年9月から自治会へ移管）	—
事業費【計画】（千円）	543	227	0
特定財源	0	0	0
一般財源	543	227	0

事業名	LED街灯整備事業（土木費）		都市整備課
対象	町道の道路照明灯		
目的	道路照明灯を消費電力が少なく、二酸化炭素の排出削減効果のあるLED照明灯に取替えることで、経費削減や環境保護の推進を図る		
事業概要	町道の道路照明灯灯具をLED化する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・LED照明機器借上	・LED照明機器借上 （令和5年9月から町へ無償譲渡）	—
事業費【計画】（千円）	601	251	0
特定財源	0	0	0
一般財源	601	251	0

事業名	地籍調査事業		都市整備課
対象	町民の所有する土地		
目的	町民等の土地の保全と行政運営の円滑化を図る		
事業概要	国土調査法に基づき土地の基礎的な情報である地籍の明確化を図り、土地の基礎資料を作成する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・湯本地区地籍調査 ・調査対象地区の住民に対する周知	同左	同左
事業費【計画】（千円）	6,211	6,001	5,798
特定財源	4,512	4,356	4,205
一般財源	1,699	1,645	1,593

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	都市計画基礎調査事業		都市整備課
対象	箱根町全域(箱根都市計画区域)		
目的	都市計画法第6条に基づき都市政策の企画、立案等のための調査を行う		
事業概要	県との作業分担のもと、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量その他国土交通省令で定める事項に関する現況及び将来の見通しを把握するための調査を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・都市計画に関する基礎調査	—	—
事業費【計画】(千円)	9,240	0	0
特定財源	5,074	0	0
一般財源	4,166	0	0

事業名	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針策定事業		都市整備課
対象	箱根町全域(箱根都市計画区域)		
目的	都市計画区域における人口、産業の現状及び将来の見通し等を勘案して、広域的な見地から、都市の将来像を明確にし、都市計画の基本的な方針を定める		
事業概要	県とのヒアリングに要する土地、建物、都市施設の整備方針、都市防災の方針等に係る調書及び図面を作成する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	—	・都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の策定	—
事業費【計画】(千円)	0	3,300	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	3,300	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策19 生活環境の整備

今後の
取組方針

◇美しいまちを将来の世代へ引き継ぐための取組みを引き続き進めます。
◇動物の保護管理の徹底、有害野生鳥獣対策を引き続き進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	花いっぱい運動参加団体数	23 団体	25 団体
2	美化清掃参加団体数	30 団体	35 団体
3	不法投棄パトロール回数	25 回	30 回
4	有害野生鳥獣(猪)捕獲数(3か年平均)	73 頭	70 頭

単位：千円

「施策19」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		19,527	18,866
特定財源	2,485	2,615	2,710
一般財源	17,042	16,251	16,429

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
3-19-1 環境保全の推進 3-19-2 浄化槽対策 3-19-3 環境美化の促進及び美観の保護 3-19-4 動物の保護管理の徹底 3-19-5 有害野生鳥獣の対策	環境課 上下水道温泉課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	散乱ごみ・不法投棄対策事業			環境課
対象	町民・事業所・観光客等			
目的	自然環境の保全と環境美化の推進を図る			
事業概要	散乱ごみ、不法投棄物の撤去・回収を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・散乱ごみ回収業務委託	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	6,163	6,207	6,252	
特定財源	0	0	0	
一般財源	6,163	6,207	6,252	

事業名	花いっぱい事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	居住環境と観光地としての美観を確保するとともに、緑化意識の高揚を図る			
事業概要	年間を通じて季節の花の植栽、配布や花壇整備を行う「花いっぱい運動」を推進する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・町フラワーボックス等への花の植栽や花いっぱい運動実践団体に対する季節の花の配布 ・花壇管理業務の実施 ・大平台花壇改修工事	・町フラワーボックス等への花の植栽や花いっぱい運動実践団体に対する季節の花の配布 ・花壇管理業務の実施	同左	
事業費【計画】（千円）	3,418	2,418	2,418	
特定財源	30	30	30	
一般財源	3,388	2,388	2,388	

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	合併処理浄化槽設置整備費補助事業		環境課
対象	下水道事業認可区域外において、自ら居住の用に供する建物で単独浄化槽または汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換した者		
目的	生活排水による公共用水域の水質の汚濁防止を推進する		
事業概要	公共下水道事業計画区域外において合併処理浄化槽に転換しようとする者に対し、設置及び宅内配管工事に要する費用を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・合併処理浄化槽設置整備費補助金の交付	同左	同左
事業費【計画】（千円）	714	714	714
特定財源	476	476	476
一般財源	238	238	238

事業名	有害鳥獣対策事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	有害鳥獣による生活被害及び農作物等被害の防止を推進する		
事業概要	被害状況の把握、防除対策及びイノシシ、シカ等の捕獲・駆除を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・鳥獣防除用及び捕獲用消耗品購入 ・野猪、野鹿等対策委託 ・鳥獣捕獲用わな購入 ・狩猟免許取得補助 等	同左	同左
事業費【計画】（千円）	9,032	9,327	9,555
特定財源	1,979	2,109	2,204
一般財源	7,053	7,218	7,351

事業名	スズメバチ対策事業		環境課
対象	町民		
目的	スズメバチの巣を駆除する際の町民負担を軽減し、町民の安全確保を図る		
事業概要	町民等に対し、スズメバチの巣の駆除に要した費用の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・スズメバチの巣駆除費補助金	同左	同左
事業費【計画】（千円）	200	200	200
特定財源	0	0	0
一般財源	200	200	200

施策20 上下水道の整備

今後の
取組方針

- ◇上水道については、恒常的な安定供給と事業の健全化を目指し、箱根町水道ビジョン[※]や箱根町水道アセットマネジメント計画[※]によって検証した内容を踏まえて、施設・設備の維持更新を計画的に進めます。
- ◇下水道については、事業の推進を継続していくとともに、安定経営のため施設の適正な維持管理を行いながら、箱根町下水道ストックマネジメント計画[※]に基づく計画的な更新を進めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	水道事業における有収水量率 [※]	84.9%	85.9%
2	第1号公共下水道整備率	89.8%	98.6%
3	第2号公共下水道整備率	78.7%	88.6%

単位：千円

「施策20」 全体の計画事業費 [※]	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
	特定財源	0	0
一般財源	202,876	188,257	184,659

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開 [※]	施策担当課	施策責任者
3-20-1 安全・安心・安定的な水道水の供給 3-20-2 未給水地区への対応 3-20-3 上水道事業の健全化 3-20-4 水資源の保全 3-20-5 下水道の整備 3-20-6 下水道使用料の適正化	上下水道温泉課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

※箱根町水道ビジョン：「水道事業体における事業経営の指針」を示すもの。

※箱根町水道アセットマネジメント計画：「水道ビジョンに掲げた持続可能な水道事業を実現するために、中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する体系化された実践活動」をさすもの。

※箱根町下水道ストックマネジメント計画：老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査・修繕・改築を実施、施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的としている。

※有収水量率：年間に配水した水量と水道料金徴収の対象となった水量との比率のこと。

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

実施計画事業一覧

事業名	一般建設改良事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した水道施設に付帯する各種機械設備		
目的	水道水の安定した供給を図る		
事業概要	水道事業の再構築に向けた計画を策定し、その結果に基づき、遠方監視装置・計測器・受電装置・各種弁体など老朽化した設備の新設及び更新を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 箱根町水道ビジョンによる更新計画の実施 指定配水池耐震診断及び補強設計業務 施設整備計画策定業務 計装設備更新 流量計等計測器更新 浄水場、配水池等構築物更新 	<ul style="list-style-type: none"> 箱根町水道ビジョン、アセットマネジメントによる施設更新計画の実施 指定配水池耐震診断及び補強設計業務 施設整備計画策定業務 計装設備更新 流量計等計測機器更新 浄水場、配水池等構築物更新 	同左
事業費【計画】（千円）	23,000	25,000	25,000
特定財源	0	0	0
一般財源	23,000	25,000	25,000

事業名	送配水管整備事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した配水管等		
目的	水道水の安定した供給を図る		
事業概要	水源、配水池、浄水場等の水道施設から、管末までの老朽化した導・送・配水管の更新及び再構築を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 導送水管改良工事 配水管改良工事 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	103,512	130,000	130,000
特定財源	0	0	0
一般財源	103,512	130,000	130,000

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	水道統合整備事業（水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	未給水区域・組合水道等を利用している地域		
目的	安心・安定した水道水の供給を図る		
事業概要	未給水区域・組合水道等を利用している地域に、採算性を考慮しつつ、町営水道の管網を延ばし、未給水区域の解消と上水道事業への統合を進める		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・未給水区域等への供給をめざした新設水道配管の布設及び協議等	同左	同左
事業費【計画】（千円）	370	370	370
特定財源	0	0	0
一般財源	370	370	370

事業名	管路施設建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の良好な水質を確保するなど自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づき管路等の長寿命化・更新など、適正に維持管理するとともに未供用区域の整備を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく管路改築・更新を実施 ・未供用地区の整備	同左	同左
事業費【計画】（千円）	55,200	25,000	25,000
特定財源	53,650	25,000	25,000
一般財源	1,550	0	0

事業名	処理場建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の良好な水質を確保するなど自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づき終末処理場の長寿命化・更新・耐震化などを実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく改築・更新等事業の実施 ・その他維持管理工事の実施	同左	同左
事業費【計画】（千円）	31,440	189,895	253,895
特定財源	29,610	186,000	250,000
一般財源	1,830	3,895	3,895

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	ポンプ場建設改良事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	公共下水道処理区の町民、早川、芦ノ湖		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である芦ノ湖や早川等の良好な水質を確保するなど自然環境を保全する		
事業概要	ストックマネジメント計画に基づきポンプ場の長寿命化・更新・耐震化などを実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・ストックマネジメント計画に基づく改築・更新等事業の実施 ・その他維持管理工事の実施	同左	同左
事業費【計画】（千円）	408,960	191,000	255,000
特定財源	407,700	186,000	250,000
一般財源	1,260	5,000	5,000

事業名	第3号公共下水道事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	流域下水道処理区の町民、早川		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である早川等の自然環境を保全する		
事業概要	箱根の玄関口である湯本地区の早期供用開始を目指し、箱根小田原幹線の整備を促進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱根小田原幹線の整備	同左	同左
事業費【計画】（千円）	328,707	194,000	205,000
特定財源	328,702	194,000	205,000
一般財源	5	0	0

事業名	第3号公共下水道事業面整備事業（公共下水道事業会計）		上下水道温泉課
対象	流域下水道処理区の町民、早川		
目的	町民の生活環境の利便性と快適性の向上はもとより、貴重な観光資源である早川等の自然環境を保全する		
事業概要	箱根の玄関口である湯本地区の早期供用開始を目指し、面整備を促進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・基本計画策定	・実施設計	—
事業費【計画】（千円）	11,000	33,000	0
特定財源	0	33,000	0
一般財源	11,000	0	0

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

事業名	ストックマネジメント計画策定（公共下水道事業会計）	上下水道温泉課	
対象	下水道施設全体		
目的	持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図る		
事業概要	下水道施設を一体として捉え、リスク評価、優先順位、改革方針等を考慮した計画を策定する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・計画策定	同左	—
事業費【計画】（千円）	55,000	80,000	0
特定財源	55,000	80,000	0
一般財源	0	0	0

事業名	公共下水道事業会計補助金	上下水道温泉課	
対象	町民、早川及び公共下水道事業		
目的	第1号及び第2号公共下水道の整備と事業運営の効率化を進めるとともに、第3号公共下水道の整備を進める		
事業概要	公共下水道事業会計の経費のうち、資本費の一部について、一般会計から補助を行い、下水道事業を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・公共下水道事業会計補助金	同左	同左
事業費【計画】（千円）	202,876	188,257	184,659
特定財源	0	0	0
一般財源	202,876	188,257	184,659

基本目標3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

施策21 地域交通の利便性の確保

今後の
取組方針

◇公共交通機関の利便性と駅など主な交通拠点の機能の充実を図り、町民の生活と観光客の移動手段の確保に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	パークアンドサイクル [※] の年間利用件数	4,466件	4,500件

単位：千円

「施策21」 全体の計画事業費 [※]	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
	特定財源	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

※この施策のみで一般会計の事業費の対象がないため、計画事業費は0となっている

施策の展開 [※]	施策担当課	施策責任者
3-21-1 利用しやすい公共交通サービスの提供 3-21-2 駅など主な交通拠点の機能充実 3-21-3 自然環境への負荷軽減	都市整備課	環境整備部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

※パークアンドサイクル：マイカー（自家用車）を駐車（パーク）して、その場所から自転車（サイクル）に乗り換え、駐車場所を拠点とした観光地を自転車にて移動するシステムのこと。

基本目標4

環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

→ 施策 22	循環型社会の形成	96 ページ
→ 施策 23	自然環境の保全	102 ページ
→ 施策 24	景観の保全・形成	106 ページ
→ 施策 25	防災対策の推進	108 ページ
→ 施策 26	消防・救急対策の充実	114 ページ
→ 施策 27	交通安全・防犯の充実	120 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■

<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 

施策22 循環型社会の形成

今後の
取組方針

- ◇廃棄物の発生抑制や資源の循環的利用を推進するため、4R（発生回避、発生抑制・再使用・再生利用）を進めます。
- ◇箱根町環境基本計画に基づき脱炭素社会の形成を進めるとともに、ごみ処理施設・し尿処理施設の効率的活用を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	ごみの資源化率	5.8%	12.0%
2	ごみの焼却処理量	13,956 トン	13,100 トン

単位：千円

「施策22」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		436,911	906,989
特定財源	89,350	545,491	1,200,122
一般財源	347,561	361,498	429,436

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-22-1 循環型社会の構築	環境課 財務課	環境整備部長
4-22-2 カーボンニュートラル（脱炭素社会）の推進		
4-22-3 ごみ処理施設・し尿処理施設の効率的活用		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	スマートエネルギー導入促進事業		環境課
対象	町民		
目的	「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、町民によるエネルギーの効率的な利用を促進するとともに、本町における一層の温室効果ガスの削減を図る		
事業概要	自ら居住する町内の住宅に、新たにスマートエネルギー設備を導入する者に対し、費用の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・スマートエネルギー導入費補助金の交付	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,150	1,150	1,150
特定財源	0	0	0
一般財源	1,150	1,150	1,150

事業名	ごみ減量化・再利用推進事業		環境課
対象	町民・事業者・行政		
目的	ごみの発生、排出抑制及び資源化によるごみ減量化を住民・事業者・行政が一体となって総ぐるみで推進する		
事業概要	ごみ減量化事業、ごみ資源再利用推進事業、分別収集事業、教育及び啓発事業、庁内ごみ減量対策事業を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化事業 生ごみ処理機器購入費補助 ・ごみ資源再利用推進事業 容器プラ資源化 剪定枝資源化等 ・分別収集事業 ごみカレンダー作成 分別収集委託 容器プラ収集運搬委託等 ・教育及び啓発事業 美化功労団体表彰等 ・庁内ごみ減量対策事業 庁内不用紙回収業務委託 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	129,842	132,084	132,513
特定財源	21,563	21,847	21,821
一般財源	108,279	110,237	110,692

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	粗大ごみ選別業務委託事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	粗大ごみ、不燃ごみの適正な処理及び資源化を図る			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ処理施設の運転操作及び維持管理、搬入される不燃物・粗大ごみの選別業務を委託する ・3町ごみ処理共同化の移行後は、中継施設と一体で委託する 			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・粗大ごみ選別業務委託	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	53,614	53,614	53,614	
特定財源	53,614	53,614	53,614	
一般財源	0	0	0	

事業名	一般廃棄物処理基本計画策定事業			環境課
対象	町民・事業者・行政等			
目的	一般廃棄物行政を取り巻く社会的動向に対応するため、現況に適した一般廃棄物の処理を行う			
事業概要	一般廃棄物処理基本計画の策定業務を委託する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	-	-	・一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託	
事業費【計画】（千円）	0	0	3,197	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	3,197	

事業名	ごみ処理広域化推進事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	循環型社会形成の推進を図るため、神奈川県ごみ処理広域化計画に基づき、一般廃棄物処理に関する広域的な取り組みを推進する			
事業概要	足柄下郡系統の可燃ごみ共同処理開始を目指し、令和3年度に実施した「広域化施設整備運営に係る事業方式等の検討」を踏まえ、整備運営に係る事業者選定、中間施設等の整備工事を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・広域化施設整備運営に係る事業者選定	<ul style="list-style-type: none"> ・広域化施設整備運営に係る事業者選定 ・中継施設及び剪定枝等ストックヤード実施設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・中継施設整備工事 ・剪定枝等ストックヤード実施設計 	
事業費【計画】（千円）	36,702	507,600	1,027,487	
特定財源	12,173	468,030	935,187	
一般財源	24,529	39,570	92,300	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	清掃第1プラント運転管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	清掃第1プラント(焼却施設)を効率的に運転・維持管理する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検業務及び運転操作・監視業務等の一部を委託する 3町ごみ処理共同化の移行後は、ごみ処理中継施設の運営に移行(焼却施設廃止) 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・清掃第1プラント運転管理委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	33,000	33,000	33,000
特定財源	0	0	0
一般財源	33,000	33,000	33,000

事業名	清掃第1プラント精密機能検査事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	法の規定に基づき、3年に1回、施設の健全度について調査をし、その後の施設補修の検討資料とする		
事業概要	清掃第1プラント精密機能検査業務を委託する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	-	・清掃第1プラント精密機能検査業務委託	-
事業費【計画】(千円)	0	3,240	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	3,240	0

事業名	清掃第1プラント施設維持管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	廃棄物処理を適正に実施するため施設の機能保持を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 焼却施設及び粗大ごみ処理施設等の定期的な維持補修工事等を行う 3町ごみ処理共同化の移行後は、粗大ごみ処理施設のみ維持補修を行う 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・清掃第1プラント施設補修工事(ごみ焼却処理施設、粗大ごみ処理施設)	同左	同左
事業費【計画】(千円)	108,000	100,000	300,000
特定財源	2,000	2,000	189,500
一般財源	106,000	98,000	110,500

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	最終処分場施設維持管理事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	最終処分場を適正に維持管理するとともに施設の機能保持を図る			
事業概要	浸出水処理施設の運転管理及び水質分析等の委託と施設の定期的な補修工事等を行い、最終処分場の効率的な維持管理を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・浸出水処理施設運転管理委託 ・水質分析委託 ・施設補修工事 ・ガス抜き設備嵩上げ工事 ・覆土等購入 等 	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	23,031	23,224	23,420	
特定財源	0	0	0	
一般財源	23,031	23,224	23,420	

事業名	清掃第2プラント運転管理事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	清掃第2プラント(し尿処理施設)を効率的に運転・維持管理する			
事業概要	施設の保守点検業務及び運転操作・監視業務等を委託する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃第2プラント運転管理委託 	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	32,472	32,472	32,797	
特定財源	0	0	0	
一般財源	32,472	32,472	32,797	

事業名	清掃第2プラント精密機能検査事業			環境課
対象	町民・事業者・観光客等			
目的	法の規定に基づき、3年に1回、施設の健全度について調査をし、その後の施設補修の検討資料とする			
事業概要	清掃第2プラント精密機能検査業務を委託する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃第2プラント精密機能検査業務委託 	
事業費【計画】（千円）	0	0	3,240	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	3,240	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	清掃第2プラント施設維持管理事業		環境課
対象	町民・事業者・観光客等		
目的	し尿・浄化槽汚泥処理を適正に実施するため施設の機能保持を図る		
事業概要	機械設備等の定期的な維持補修工事等を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・清掃第2プラント定期補修工事	同左	同左
事業費【計画】（千円）	19,100	19,120	19,140
特定財源	0	0	0
一般財源	19,100	19,120	19,140

事業名	食品ロス対策推進事業		環境課
対象	町民・事業者		
目的	町民・事業者と連携して食品ロス削減に取り組むことにより、ごみの減量化及び食品の有効活用を図る		
事業概要	食品ロスの実態把握（住民・事業者アンケート）、ごみの組成実態調査委託、食品ロスに関する啓発（食べ残しを減らす取組）、フードドライブの促進、防災用備蓄食品の有効活用を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・食品ロス対策の事業内容検討 ・食品ロスに関する啓発（広報・ホームページ）	・食品ロス実態把握アンケート ・ごみの組成実態調査委託 ・食品ロスに関する施策の検討	・食品ロスに関する施策の実施
事業費【計画】（千円）	0	1,485	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	1,485	0

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策23 自然環境の保全

今後の
取組方針

◇箱根トラスト制度・県交付金などの活用により森林整備を含め自然環境の保全に努めます。

◇箱根トラスト制度の周知を図るとともに、町民への環境保全の意識啓発を進めます。

◇「箱根町地下水保全計画（第2期）」に基づき、温泉を含めた地下水保全対策を進めます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	資源保全基金の年間寄付金額	4,799千円	6,000千円
2	豊かな森林づくり（水源かん養）の実施面積（実施町有地の延面積）	144.9ha	498.9ha
3	間伐材搬出促進事業に係る搬出実施面積（累計）	85.93ha	104.2ha

単位：千円

「施策23」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		141,338	154,475
特定財源	127,386	146,215	165,387
一般財源	13,952	8,260	9,286

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-23-1 箱根トラスト制度の充実	企 画 課 観 光 課 財 務 課 環 境 課	企画観光部長
4-23-2 自然から学ぶことができる環境づくり		
4-23-3 総合的な環境施策の推進		
4-23-4 自然環境の保全		
4-23-5 地下水の保全対策		
4-23-6 森林の多面的機能の確保と森林整備の推進		
4-23-7 仙石原湿原等におけるシカ対策の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	箱根トラスト推進事業			企画課
対象	箱根の優れた自然景観、貴重な歴史文化遺産等の資源			
目的	資源の保全を推進する			
事業概要	箱根町資源保全基金(箱根トラスト)を活用し、自然環境や歴史的文化遺産の保全を図る			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・景勝地や文化遺産の買入れや整備による資源の保全 ・箱根町資源保全基金の趣旨及び取組みの周知 	同左	同左	
事業費【計画】(千円)	4,000	4,000	4,000	
特定財源	4,000	4,000	4,000	
一般財源	0	0	0	

事業名	仙石原湿原保全事業			企画課
対象	仙石原湿原			
目的	仙石原湿原に生息・生育する動植物を調査し生態系の維持、回復を図る			
事業概要	仙石原湿原の生態系の維持、回復を図るために、生息・生育する動植物を調査する			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	-	-	・仙石原湿原保全モニタリング調査	
事業費【計画】(千円)	0	0	3,000	
特定財源	0	0	3,000	
一般財源	0	0	0	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	豊かな森林づくり事業（総務費）		財務課
対象	温泉・仙石原・蛸川の各財産区有林		
目的	森林を整備し水源環境を保全・再生する		
事業概要	温泉、仙石原、蛸川財産区が所有する森林を整備し、水源のかん養等公益機能の高い豊かな森林づくりを行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	下刈り等	同左	同左
事業費【計画】（千円）	4,200	4,740	5,396
特定財源	4,200	4,740	5,396
一般財源	0	0	0

事業名	豊かな森林づくり事業（農林水産業費）		観光課
対象	箱根町内の町有林及び私有林のうち水源保全地域		
目的	荒廃の進む水源の森林エリア内の町有林及び私有林の適切な管理、整備を進め、水源かん養など森林の持つ公益的機能の高い「豊かで活力ある森林」を目指す		
事業概要	町有林及び私有林の間伐、下刈、地拵、植栽等の森林整備を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・森林専門員の雇用 ・町有林及び私有林の整備	同左	同左
事業費【計画】（千円）	96,416	114,737	129,587
特定財源	95,600	114,737	128,201
一般財源	816	0	1,386

事業名	間伐材搬出促進事業		観光課
対象	箱根町内の水源保全地域		
目的	水源かん養など公益的機能の高い良好な森林づくりを進めるため、間伐材の搬出を促進し、有効利用を図ることにより、資源循環による森林整備を推進する		
事業概要	前年度に間伐した木材を搬出・売却する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・間伐材搬出委託	同左	同左
事業費【計画】（千円）	14,727	14,558	14,391
特定財源	7,834	7,998	8,191
一般財源	6,893	6,560	6,200

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	森林病虫害防除対策事業		観光課
対象	危険と判断される被害木		
目的	ナラ枯れ被害の拡大防止を図る		
事業概要	カシノナガキクイムシ(病虫害)によるナラ枯れの被害拡大を防ぐため、被害を受けた樹木の整理(伐倒くん蒸・立木くん蒸)を実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・病虫害(カシノナガキクイムシ)駆除対策	同左	同左
事業費【計画】(千円)	6,243	1,700	1,700
特定財源	0	0	0
一般財源	6,243	1,700	1,700

事業名	地下水保全対策事業		企画課
対象	町内635箇所の水源(井戸、湧水、伏流水等)、連続観測…源泉2箇所、水井戸1箇所・現況把握…町内の源泉・水井戸、町内の水井戸、湧水、伏流水、温泉		
目的	地下水、温泉等の水位、水質のモニタリング調査を継続的に実施し、町内の水資源の保護を図る		
事業概要	箱根町地下水保全計画に基づき、モニタリング調査等を行い、地下水及び温泉の保全対策を推進する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・観測井において変動傾向等の分析を実施し、地下水保全対策研究会で研究及び対策の検討 ・観測箇所及び頻度の検討 ・地下水保全条例等制定	・観測井において変動傾向等の分析を実施し、地下水保全対策研究会で研究及び対策の検討 ・観測箇所及び頻度の検討 ・地下水保全条例等の運用	同左
事業費【計画】(千円)	15,752	14,740	16,599
特定財源	15,752	14,740	16,599
一般財源	0	0	0

施策24 景観の保全・形成

今後の
取組方針

- ◇町民、事業者、観光客及び町が各々の役割に応じて協働し、良好な景観を守り育みながら、積極的に景観まちづくりを進めていきます。
- ◇景観形成の目的の具現化へ向け、箱根町景観計画の各施策の推進効果を検証しその効果と実現性を考慮した質の高い独自施策を、国・神奈川県、他の自治体と協働・連携しながら展開します。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	景観まちづくり協力店の認定件数（累計）	15件	30件

単位：千円

「施策24」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		242	2,221
特定財源	1	1	1
一般財源	241	2,220	220

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-24-1 箱根町景観計画の見直しと適切な進行管理	都市整備課	環境整備部長
4-24-2 町民との協働による景観づくりの発展		
4-24-3 町の先導的役割の遂行		
4-24-4 景観法等に基づく施策の展開		
4-24-5 独自施策の展開		
4-24-6 国・神奈川県、関連自治体との連携		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	景観まちづくり推進事業		都市整備課
対象	町民、町外者及び事業者		
目的	町民等が町に愛着と誇りを持って住み続けられるとともに国内外の観光客がまた訪れたいと思えるような環境を創出する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまちづくり活動に取り組む団体及び景観協力店認定を目指す店舗等に、まちづくりの専門家をアドバイザーとして派遣する等の支援を行い、地域住民の主体的なまちづくり活動の推進を図る ・まちづくり協力店を目指す店舗に対し、認定基準を満たすための改修費等の一部を補助する 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例届出の周知 ・景観まちづくり協力店認定制度 ・修景補助制度 ・景観フェイスブック等による情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例届出の周知 ・景観まちづくり協力店認定制度 ・修景補助制度 ・景観フェイスブック等による情報提供 ・景観色彩パンフレット作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例届出の周知 ・景観まちづくり協力店認定制度 ・修景補助制度 ・景観フェイスブック等による情報提供 ・景観セミナー開催
事業費【計画】（千円）	242	2,221	221
特定財源	1	1	1
一般財源	241	2,220	220

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策25 防災対策の推進

今後の
取組方針

- ◇地震、風水害、火山災害、雪害などに対し行政主体の防災・減災対策を推進していくとともに、SNS、アプリ等の時代に即した情報発信の多様化や自主防災活動の促進、防災意識の啓発、民間施設との連携等を通じて自助・共助による防災活動を推進し、安全・安心なまちづくりを目指します。
- ◇地震による建築物の倒壊等から町民等の生命、生活の安全安心を守るほか、災害時に通行可能な空間を確保するため、建築物の耐震化の促進に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	神奈川県西部地震の被害想定に基づく、避難者及び帰宅困難者のための食料備蓄率	100%	100%
2	防災講演、出前出張講座等の依頼数に対する講演会等の実施回数	2回	5回
3	木造住宅耐震診断費に対する年間助成件数	2件	5件

単位：千円

「施策25」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		93,843	95,152
特定財源	60,410	60,048	21,968
一般財源	33,433	35,104	31,240

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-25-1 防災対策の総合的な推進	総務防災課 都市整備課 上下水道温泉課	総務部長
4-25-2 防災設備の充実		
4-25-3 情報発信体制の充実		
4-25-4 自主防災活動の促進と防災意識の啓発		
4-25-5 火山災害対策		
4-25-6 武力攻撃事態等の対策		
4-25-7 緊急輸送道路沿道建築物耐震化の促進		
4-25-8 要緊急安全確認大規模建築物耐震化の促進		
4-25-9 木造住宅耐震化の促進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	地震等災害対策事業		総務防災課
対象	町民・観光客		
目的	風水害や雪害のほか、東海地震や県西部地震等の発生時の被害軽減を図る		
事業概要	大地震や風水害等の災害発生に備え、防災備蓄食料・資機材等の整備、自主防災組織の育成を図るとともに総合防災訓練等の各種訓練や防災講座を実施する。また、避難所における感染拡大防止のため、感染症対策用物資等の整備を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料等の更新 ・防災資機材の整備 ・防災訓練の実施 ・防災出前講座の実施 ・土のうステーションの設置 ・気象情報WEB公開システムの導入 ・感染症対策用避難所物資の配備 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料等の更新 ・防災資機材の整備 ・防災訓練の実施 ・防災出前講座の実施 ・土のうステーションの設置 ・防災情報一斉配信システムの導入 ・感染症対策用避難所物資の配備 	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄食料等の更新 ・防災資機材の整備 ・防災訓練の実施 ・防災出前講座の実施 ・感染症対策用避難所物資の配備
事業費【計画】（千円）	28,104	20,147	14,288
特定財源	13,038	8,341	5,915
一般財源	15,066	11,806	8,373

事業名	震後建物応急判定業務整備事業		都市整備課
対象	被災した建築物の被害状況を調査するために応急危険度判定士等が使用する備品の整備		
目的	地震により多くの建築物が被災した際に、被害の状況を調査し、二次被害発生の危険を判定することで、町民の安全を確保する		
事業概要	大規模地震により被災した建築物の被害状況調査（応急危険度判定業務）に必要な機材等を役場本庁舎及び各出張所に備え、災害時の対応体制を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・街区マップの更新 ・応急危険度判定活動の周知 ・判定用消耗品の点検 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	162	130	130
特定財源	0	0	0
一般財源	162	130	130

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	被災者生活再建支援事業		総務防災課
対象	被災者(町民)		
目的	被害者生活再建支援法の適用対象外の被災者に対し町独自に支援する		
事業概要	被災者生活再建支援法に満たなかった場合で、自然災害により被災した方に町から支援金を交付する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・支援金の交付	同左	同左
事業費【計画】(千円)	500	500	500
特定財源	500	500	500
一般財源	0	0	0

事業名	災害時応急給水タンク整備		上下水道温泉課
対象	箱根町内の住民・観光客等		
目的	大雨・停電・地震災害等による断水に備え、応急給水手段の確保を図る		
事業概要	組立式給水タンクを設置し、町内19箇所に応急給水拠点を確保する。		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・組立式給水タンク設置 6基	・組立式給水タンク設置 7基	-
事業費【計画】(千円)	2,850	3,325	0
特定財源	0	0	0
一般財源	2,850	3,325	0

事業名	水道事業会計補助金		上下水道温泉課
対象	箱根町内の住民・観光客等		
目的	大雨・停電・地震災害等による断水に備え、応急給水手段の確保を図る		
事業概要	水道事業会計の経費のうち、組立式給水タンク設置費の一部について、一般会計から補助を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・組立式給水タンク設置 6基	・組立式給水タンク設置 7基	-
事業費【計画】(千円)	1,425	1,425	0
特定財源	1,425	1,425	0
一般財源	0	0	0

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	防災情報伝達促進事業		総務防災課
対象	町民・観光客		
目的	多様な手段による防災情報の受伝達環境を整備し、早期避難等を促すなど、災害対応力の向上を図る。		
事業概要	防災行政無線に連動しているホームページやアプリ等の普及促進に加え、スマホを活用するなど、新たな防災情報の受伝達手段について調査・検討を進める。		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな防災情報受伝達手段の導入 ・防災情報電話配信システムの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報電話配信システムの導入
事業費【計画】（千円）	0	2,000	1,850
特定財源	0	0	0
一般財源	0	2,000	1,850

事業名	大涌谷火山対策事業		総務防災課
対象	町民・観光客		
目的	大涌谷を中心とした箱根山の火山活動の活発化、火山災害に備え、安全・安心の確保を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観測設備や警報装置等の維持管理を行い、火山活動の活発化に備える ・警備員を配置し、大涌谷への立入規制や監視活動を行う 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・火山対策用資機材等購入 ・監視所の運営 ・火山ガス監視情報伝達システムの維持管理 ・立入規制及び監視員、監視責任者補佐の配置 ・大涌谷園地内の警報回転灯の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・火山対策用資機材等購入 ・監視所の運営 ・火山ガス監視情報伝達システムの維持管理 ・立入規制及び監視員、監視責任者補佐の配置 	同左
事業費【計画】（千円）	25,701	28,414	30,290
特定財源	10,411	10,662	10,894
一般財源	15,290	17,752	19,396

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助事業		都市整備課
対象	緊急輸送道路沿道に建築された旧耐震基準(昭和56年以前)で、一定の高さ以上の建築物		
目的	倒壊によって、住民等の避難、車両の通行等を妨げる恐れのある建築物の耐震化を図り、緊急輸送道路としての機能を確保する		
事業概要	建築物の耐震診断、耐震設計及び耐震改修に要する経費に対し補助金を交付する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断費の補助 耐震改修費の補助 制度PR活動 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断費の補助 耐震改修費の補助 補助制度見直しの検討 制度PR活動 	同左
事業費【計画】(千円)	9,438	14,023	4,164
特定財源	7,470	11,565	3,349
一般財源	1,968	2,458	815

事業名	要緊急安全確認大規模建築物耐震化補助事業		都市整備課
対象	耐震改修促進法の改正により耐震診断の義務対象となった大規模建築物(ホテルまたは旅館)		
目的	不特定多数が利用し、かつ災害時の避難者受入建築物の耐震化を促進し、町民はもとより、観光客の生命を守る		
事業概要	大規模建築物の耐震改修に要する経費に対し補助金を交付する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震改修費の補助 	同左	—
事業費【計画】(千円)	25,936	25,936	0
特定財源	25,935	25,935	0
一般財源	1	1	0

事業名	木造住宅耐震化補助事業		都市整備課
対象	旧耐震基準(昭和56年以前)の木造住宅		
目的	耐震性の低い旧耐震建物の耐震化を図ることにより、地震に強いまちづくりを推進する		
事業概要	町民自らが所有し、居住する木造住宅の耐震診断、耐震改修及び一部屋耐震化に要する経費に対し補助金を交付する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> 診断・改修・一部屋耐震への補助 無料耐震相談会実施 診断士派遣制度の実施 	同左	同左
事業費【計画】(千円)	1,677	1,677	1,486
特定財源	1,133	1,122	1,078
一般財源	544	555	408

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	ブロック塀等撤去改修補助事業		都市整備課
対象	道路等に面し危険性があると認められるブロック塀等の所有者又は管理者		
目的	危険なブロック塀等の撤去・改修を進めることで災害に強いまちづくりを実現する		
事業概要	危険なブロック塀等の撤去及び安全な工作物を設置する費用に対し補助金を交付し、地震発生時におけるブロック塀等の倒壊による災害を未然に防止する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・撤去・改修費の補助 ・制度PR活動	同左	同左
事業費【計画】（千円）	900	900	500
特定財源	498	498	232
一般財源	402	402	268

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

施策26 消防・救急対策の充実

今後の
取組方針

- ◇消防施設や装備、資機材等の充実に努めるとともに、消防職員一人ひとりの育成及び資質の向上を図ります。
- ◇町民に対する防火意識の高揚や応急手当の普及啓発を引き続き推進します。
- ◇消防団員の確保を促進するとともに処遇改善に努め、消防団組織の充実強化を図ります。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	応急手当の普及啓発受講者数	602人	750人
2	消防団員数	327人	370人

単位：千円

「施策26」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		38,841	345,468
特定財源	4,419	307,934	86,004
一般財源	34,422	37,534	46,972

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-26-1 消防施設・装備の充実 4-26-2 消防団活動の充実 4-26-3 消防・救助体制の充実 4-26-4 火災の未然防止及び被害軽減の推進 4-26-5 救命率の向上及び救急体制の充実 4-26-6 通信指令体制の充実・強化	消防本部	消防長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	消防職員被服等整備事業			消防本部
対象	消防職員			
目的	災害防ぎょ活動時等における消防職員の安全管理の徹底を図る			
事業概要	貸与期間等を踏まえ、防火衣等を計画的に更新する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・消防職員被服等購入 （防火衣一式等の更新）	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	1,848	2,341	2,341	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,848	2,341	2,341	

事業名	消防車両整備事業			消防本部
対象	消防本部・署及び消防団車両			
目的	各種災害時における消防活動体制の充実及び機動力の強化を図る			
事業概要	消防車両更新計画に基づき消防車両を計画的に更新する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・消防車両(1台)の更新 指令車(消防本部)	・消防車両(1台)の更新 消防ポンプ自動車(第11分団 箱根)	・消防車両(1台)の更新 消防ポンプ自動車(第2分団第3部 仲町)	
事業費【計画】（千円）	7,185	30,215	30,215	
特定財源	0	30,000	30,000	
一般財源	7,185	215	215	

事業名	消防・救助業務推進事業			消防本部
対象	消防・救助用資機材等			
目的	複雑多様化する消防・救助業務の充実強化を図る			
事業概要	消防・救助資機材を計画的に整備する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・消防活動用備品購入等 ・救助活動用備品購入等	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	4,171	7,840	6,220	
特定財源	990	1,000	1,000	
一般財源	3,181	6,840	5,220	

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	消防水利等整備事業			消防本部
対象	防火水槽、消火栓、消防水利標識等			
目的	火災発生時における消防活動体制の充実を図る			
事業概要	消防水利の基準に基づき、消防水利の不足している地域に防火水槽、消火栓を設置するとともに、既存の消防水利及び消防水利標識を整備する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・消火栓の更新(2か所 大平台・小涌谷地内) ・消防水利標識の整備	・消火栓等の新設、更新 ・消防水利標識の整備	同左	
事業費【計画】(千円)	1,760	800	800	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,760	800	800	

事業名	消防施設等整備事業			消防本部
対象	消防施設・備品等			
目的	消防防災拠点となる消防施設等の適正管理を図る			
事業概要	消防庁舎及び消防団詰所等の修繕及び整備を優先順位等を定めて計画的に行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・消防庁舎等の修繕・整備 ・消防団詰所等の修繕・整備	同左	・消防庁舎等の修繕・整備 ・消防団詰所等の修繕・整備 ・消防団第7分団第1部詰所の改修	
事業費【計画】(千円)	5,879	8,800	18,315	
特定財源	0	0	4,907	
一般財源	5,879	8,800	13,408	

事業名	消防情報機器等整備事業			消防本部
対象	気象観測装置及び消防指令システム等			
目的	気象情報を把握して災害対応方策に活用するとともに、通信指令体制の充実強化を図る			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・気象業務法に基づく気象観測装置を更新し、本庁との情報の共有化を図る ・経年劣化に伴い交換部品の供給が困難となる消防指令システム(指令台)を更新する ・経年劣化した署活系無線機、団簡易無線機、及び活動波無線機を計画的に更新し、部隊間の連絡体制を確保するとともに、消防団にIP無線機を配備し、大規模災害発生時における町全体の指揮命令系統を確立する 			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・気象観測装置更新 ・指令台更新仕様書等精査業務委託 ・署活系無線機更新	・気象観測装置更新工事、工事管理業務委託 ・指令台更新 ・署活系無線機更新 ・団簡易無線機用消耗品購入 ・消防団用IP無線機購入	・気象観測装置更新 ・団簡易無線機購入	
事業費【計画】(千円)	1,965	280,166	3,436	
特定財源	0	273,810	665	
一般財源	1,965	6,356	2,771	

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	消防団員被服等整備事業		消防本部
対象	消防団員		
目的	災害防ぎょ活動時等における消防団員の安全管理の徹底を図る		
事業概要	消防団員が着用する防火衣等を計画的に更新する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・消防団員被服等購入	同左	同左
事業費【計画】（千円）	7,233	7,453	7,870
特定財源	2,842	2,782	2,701
一般財源	4,391	4,671	5,169

事業名	地震等災害対応資機材整備事業（非常備消防費）		消防本部
対象	地震等災害対応資機材（消防団）		
目的	大規模地震発生時等における消防団員による消防活動体制を確保するため、資機材の充実強化を図る		
事業概要	大規模地震や風水害など、複雑多様化・頻発化する自然災害時では、災害が同時多発的に発生することが想定されることから、各地区の消防団員が活動する上で必要な個人装備を更新するとともに、災害に応じた各種資機材を計画的に整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・地震等災害対応資機材購入	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,298	829	600
特定財源	587	342	300
一般財源	711	487	300

事業名	地震等災害対応資機材整備事業（常備消防費）		消防本部
対象	地震等災害対応資機材（消防本部）		
目的	大規模地震等の自然災害発生に備え、迅速かつ安全な消防・救助活動体制の充実強化を図る		
事業概要	大規模地震や風水害など、複雑多様化・頻発化する自然災害時では、災害が同時多発的に発生することが想定されることから、消防職員が迅速・安全に活動するための必要な個人装備を更新するとともに、災害に応じた各種資機材を計画的に整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・地震等災害対応資機材購入	同左	同左
事業費【計画】（千円）	751	546	546
特定財源	0	0	0
一般財源	751	546	546

基本目標 4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	救急業務高度化推進事業（常備消防費）		消防本部
対象	消防職員・町民等		
目的	救急隊員(救急救命士)に対する教育の充実、救急資器材等の整備や応急手当の普及啓発を推進し、救命率の向上を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士に対する教育・研修等を推進して救急隊員全体のスキルアップを図るとともに、高度救命処置・感染防止対策用資器材等を整備する 町民等に対して応急手当普及啓発活動を推進する 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> 高度救命処置用資器材購入 感染防止対策用資器材購入 応急手当普及啓発用消耗品購入 救急救命士病院研修 (就業前研修3人、就業後研修8人、気管挿管実習1人、ビデオ喉頭鏡実習1人) 	<ul style="list-style-type: none"> 高度救命処置用資器材購入 感染防止対策用資器材購入 応急手当普及啓発用消耗品購入 救急救命士病院研修 (就業前研修3人、就業後研修7人、気管挿管実習1人、ビデオ喉頭鏡実習1人) 	<ul style="list-style-type: none"> 高度救命処置用資器材購入 感染防止対策用資器材購入 応急手当普及啓発用消耗品購入 救急救命士病院研修 (就業前研修1人、就業後研修10人、気管挿管実習2人、ビデオ喉頭鏡実習1人)
事業費【計画】(千円)	5,971	6,092	7,193
特定財源	0	0	0
一般財源	5,971	6,092	7,193

事業名	救急業務高度化推進事業（消防施設費）		消防本部
対象	救急自動車・装備品等		
目的	複雑多様化する救急業務の充実強化を図る		
事業概要	消防車両更新計画に基づき計画的に高規格救急自動車及び積載する高度救命処置用資器材・医療器具等の装備品を整備する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車の更新(救急5箱根) 高度救命処置用資器材及び医療器具等装備品の更新
事業費【計画】(千円)	0	0	41,207
特定財源	0	0	41,000
一般財源	0	0	207

基本目標4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

事業名	火災予防推進事業			消防本部
対象	幼児・小学生児童・中学生生徒・町民・観光客・町内事業所			
目的	幼児から小・中学生等への防火思想の普及を図ることにより、火災を未然に防止し、火災のない町づくりを推進する			
事業概要	防火ポスター等による火災予防広報、防火指導及び消防体験等を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・防火ポスター作成・配布 ・幼年消防クラブ育成 ・火災予防広報用品等購入 ・少年少女消防体験の実施	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	780	386	388	
特定財源	0	0	0	
一般財源	780	386	388	

事業名	（仮称）災害情報収集能力強化事業			消防本部
対象	消防職員及び資機材			
目的	各種災害に対する災害情報収集能力の向上を図る			
事業概要	災害用ドローンを配備して活用するとともに、操縦士の教育・訓練を継続する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・資機材（災害用ドローン）選定	・資機材（災害用ドローン）決定	・操縦士養成 ・災害用ドローン購入 ・機体保険料 ・通信運搬費	
事業費【計画】（千円）	0	0	2,982	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	2,982	

事業名	（仮称）仙石原分署建設事業			消防本部
対象	仙石原分署及び消防団第8分団詰所			
目的	老朽化した仙石原分署を建替し、消防活動体制の充実及び耐震性と安全性の確保を図る			
事業概要	仙石原分署及び消防団第8分団詰所建設工事を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・方針検討	・用地検討	・仙石原分署及び消防団第8分団詰所建替に伴う基本設計	
事業費【計画】（千円）	0	0	10,863	
特定財源	0	0	5,431	
一般財源	0	0	5,432	

施策27 交通安全・防犯の充実

今後の
取組方針

- ◇警察を中心とした関係団体と連携を図り、交通安全への意識の高揚や適切な施設の整備、点検に努めます。
- ◇警察や防犯関係団体等と協力し、犯罪のない地域づくりに努めます。
- ◇消費者への相談体制を充実するとともに、情報提供等により消費者の意識啓発に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	町立小学校及び認定こども園・幼稚園・保育所での交通安全教室開催回数	7回	7回
2	町内高齢者(65歳以上)のドライビングスクール参加者数	15人	15人
3	消費生活に関する相談件数	44件	50件
4	交通安全施設の重点点検	0回	2回

単位：千円

「施策27」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
	全体	5,218	4,094
特定財源	290	80	80
一般財源	4,928	4,014	4,432

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
4-27-1 交通安全意識の高揚	町民課	総務部長
4-27-2 道路交通環境の整備		
4-27-3 二輪車の事故防止対策		
4-27-4 一体となった地域防犯体制の構築		
4-27-5 防犯施設の整備		
4-27-6 相談体制の充実と消費生活に関わる意識啓発の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	交通安全対策推進事業			町民課
対象	町民(高齢者・児童)・観光客			
目的	町の交通安全対策の推進を図る			
事業概要	第11次箱根町交通安全計画の施策に基づき、町内における交通安全対策事業を箱根町交通安全都市推進協議会に委託する			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	・各季等交通安全キャンペーンの実施 ・児童・高齢者への交通安全教室の開催	同左	同左	
事業費【計画】(千円)	3,617	2,932	3,339	
特定財源	0	0	0	
一般財源	3,617	2,932	3,339	

事業名	くらしの安全推進事業			町民課
対象	自治会等町民又は事業者により組織された団体及び70歳以上の住民			
目的	犯罪のない安心・安全なまちづくりの推進を図る			
事業概要	防犯カメラ設置費及び迷惑電話防止機能付電話機購入費の一部を補助する			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	・防犯カメラ設置費補助 ・迷惑電話防止機能付電話機購入費補助	・防犯カメラ設置費補助 ・迷惑電話防止機能付電話機購入費補助 ・補助制度の周知	同左	
事業費【計画】(千円)	780	330	330	
特定財源	290	80	80	
一般財源	490	250	250	

事業名	消費生活相談支援事業			町民課
対象	町民			
目的	消費生活問題に係る相談体制の充実を図り、消費者被害の防止を図る			
事業概要	消費生活相談窓口として、小田原市消費生活センター内の相談窓口の運営費用を負担するとともに、広報やくらしの便利帳で消費生活センター内相談窓口での相談体制の周知を行う			
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
	・消費生活相談業務負担金 ・相談体制の周知	同左	同左	
事業費【計画】(千円)	821	832	843	
特定財源	0	0	0	
一般財源	821	832	843	

基本目標5

いや 癒しと文化を提供する観光産業づくり

→ 施策 28	観光資源の開発と活用	123 ページ
→ 施策 29	観光拠点整備と魅力向上	125 ページ
→ 施策 30	多様な観光資源を活用した誘客と受入体制の充実	130 ページ
→ 施策 31	箱根ジオパークの推進	138 ページ
→ 施策 32	伝統産業や観光行事の振興	140 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■



施策28 観光資源の開発と活用

今後の
取組方針

- ◇周辺の自然と調和しつつ、地域の歴史や文化を活用し、保養・休養の場としてより魅力のある観光地を目指します。
- ◇温泉事業における恒常的な安定給湯を図るため老朽化した施設の更新と町営温泉供給区域について新規加入者を獲得するためのPR活動を行っていきます。
- ◇災害等の際、観光地箱根の生命線、大切な資源である温泉が、官民の連携により安定的に供給できるよう、取組みます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	観光協会ホームページのアクセス数	2,963,996回	3,000,000回

単位：千円

「施策28」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
	全体	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-28-1 観光地のブランド化促進	観光課 企画課 総務防災課 上下水道温泉課	企画観光部長
5-28-2 町営温泉の安全・安心・安定的な供給体制		
5-28-3 火山活動の影響を受けた大涌谷園地の持続可能な環境整備		
5-28-4 域内滞在時間延長と周遊エリアの拡大		
5-28-5 箱根温泉蒸気井管理協議会との連携強化		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

実施計画事業一覧

事業名	箱根線整備事業（温泉特別会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した温泉施設・設備		
目的	安定給湯を図る		
事業概要	箱根線配湯管の老朽化した施設・管路の更新を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱根線改良工事	同左	同左
事業費【計画】（千円）	16,500	16,500	16,500
特定財源	0	0	0
一般財源	16,500	16,500	16,500

事業名	湯之花線整備事業（温泉特別会計）		上下水道温泉課
対象	老朽化した温泉施設・設備		
目的	老朽化した管路の更新を行う		
事業概要	湯之花分譲地内において(株)プリンスホテルの水道施設更新工事にあわせて、老朽化した温泉施設の更新を共同施工にて実施するとともに、新規加入者の獲得のためPR活動を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・負担金の支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	20,000	20,000	20,000
特定財源	0	0	0
一般財源	20,000	20,000	20,000

施策29 観光拠点整備と魅力向上

今後の
取組方針

◇観光拠点の整備を引き続き図り、魅力や利便性の向上に努めます。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	森のふれあい館の入館者数	14,208人	18,000人
2	箱根ジオミュージアムの入館者数	56,780人	153,000人
3	箱根湿生花園の入園者数	78,369人	92,000人

単位：千円

「施策29」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		96,165	221,388
特定財源	5,076	127,590	45,179
一般財源	91,089	93,798	88,419

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-29-1 町立観光施設の内容充実 5-29-2 公衆トイレの改修 5-29-3 自然の癒しを感じながら散策できる観光地づくり 5-29-4 仙石原すすき草原の保全と魅力向上	観光課	企画観光部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

実施計画事業一覧

事業名	観光施設整備事業			観光課
対象	町立観光施設等			
目的	観光施設を適切に管理・運営するために必要な整備を行う			
事業概要	観光施設利用者に対する利便性と魅力向上を図るための整備を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・畑宿寄木会館改修工事	・寄木会館2階展示コーナーエアコン設置工事	・寄木会館屋根・外壁塗装工事	
事業費【計画】（千円）	1,736	2,000	4,500	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,736	2,000	4,500	

事業名	箱根湿生花園特別展等開催事業			観光課
対象	箱根湿生花園入園者			
目的	入園者へのサービスと誘客の一助を目的に常設展示と併せ、年間数回の企画展等を開催し、展示の充実を図る			
事業概要	あじさい展や食虫植物展など季節ごとに年数回の企画展等を開催する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・企画展、特別展の開催	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	2,499	2,039	2,039	
特定財源	0	0	0	
一般財源	2,499	2,039	2,039	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	箱根湿生花園整備事業			観光課
対象	箱根湿生花園及び入園者			
目的	長年の使用により老朽化した設備の改修を行うとともに園内展示植物の充実を図る			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・仙石原植生復元区の維持管理、園内整備を行う ・園内主要植物を生育に適した地域にて栽培委託を行う 			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・仙石原植生復元区の維持管理 ・園内樹名札展示改良 ・園内施設及び設備の老朽化に伴う改修及び災害に対応した改修 ・園内主要植物の生育に適した地域での栽培 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙石原植生復元区の維持管理 ・園内樹名札展示改良 ・園内管理棟の屋根・樋・外壁塗装工事等施設の老朽化に伴う改修工事 ・園内主要植物の生育に適した地域での栽培 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙石原植生復元区の維持管理 ・園内樹名札展示改良 ・園内管理棟のエアコン改修工事等施設の老朽化に伴う改修工事 ・園内主要植物の生育に適した地域での栽培 	
事業費【計画】（千円）	28,838	74,829	44,141	
特定財源	0	48,500	22,200	
一般財源	28,838	26,329	21,941	

事業名	ジオミュージアム誘客宣伝事業			観光課
対象	大涌谷園地来訪者及びジオミュージアム入館者			
目的	大涌谷及びジオミュージアムへの誘客を促進する			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特別イベントを開催するとともに常設展示物及び開館10周年（令和6年度）に向けた展示物の更新を行う ・特別イベントを開催するとともに展示物を更新する 			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ドーム型映像投影イベント実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示物の更新及びイベント等の実施 	同左	
事業費【計画】（千円）	646	3,500	700	
特定財源	0	500	500	
一般財源	646	3,000	200	

事業名	森のふれあい館整備事業			観光課
対象	森のふれあい館			
目的	安定した運営を行うため館内設備の整備を実施し、施設の維持を図る			
事業概要	森のふれあい館の設備改修設計及び更新を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備改修工事詳細・実施設計委託 ・森のテーマ館改修方針検討 ・事務室電話機更新工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備改修工事 ・館内LED化 ・浄化槽ファン改修 ・森のテーマ館改修基本設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁塗装工事 ・森のテーマ館改修実施設計 	
事業費【計画】（千円）	11,539	83,850	26,000	
特定財源	0	75,000	18,700	
一般財源	11,539	8,850	7,300	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	森のふれあい館特別展等開催事業			観光課
対象	森のふれあい館の入館者			
目的	年度間を通じた入館者の増に向け、入館の動機づけを図る			
事業概要	季節にあわせて特別展、企画展などの館内展示解説や工作体験、園内の体験活動を開催する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展、企画展の開催 ・工芸室行事の開催（木の実クラフト他） ・やすらぎの森クイズラリーの開催 ・ふれあい楽習教室の開催 	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	2,299	2,561	2,527	
特定財源	2,000	1,900	2,089	
一般財源	299	661	438	

事業名	やすらぎの森整備事業			観光課
対象	箱根やすらぎの森			
目的	入園者が快適に過ごせるようにする			
事業概要	入園者が快適に過ごせるよう箱根やすらぎの森の維持管理を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・園内管理人雇用 ・園内施設修繕等 ・公衆便所清掃委託 ・庁用自動車借上 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内管理人雇用 ・園内施設修繕等 ・公衆便所清掃委託 ・庁用自動車借上 ・トイレ修繕（白浜等） ・進入路ゲート修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・園内管理人雇用 ・園内施設修繕等 ・公衆便所清掃委託 ・庁用自動車借上 ・森のトイレ改修 	
事業費【計画】（千円）	2,966	6,619	6,149	
特定財源	0	0	0	
一般財源	2,966	6,619	6,149	

事業名	森林セラピー推進事業			観光課
対象	森林セラピー基地及び森林セラピーロード			
目的	新しい箱根の魅力を発信するため、森のふれあい館、箱根やすらぎの森等を中心に、森林セラピー活動の普及を図る			
事業概要	森林セラピー体験ツアーの開催やWEBサイト運営等を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーの普及促進 ・ホームページの運営 ・はこね森林セラピーガイド等の育成 ・「森林セラピープチ体験」の企画実施 	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	3,938	3,977	4,016	
特定財源	1,396	10	10	
一般財源	2,542	3,967	4,006	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	公衆トイレ整備事業		観光課
対象	町が設置する公衆トイレ等		
目的	公衆トイレ利用者が快適に利用するための維持管理を行う		
事業概要	公衆トイレの適正な管理を行うと共に、耐用年数が超過しているトイレ(強羅、箱根の森)については、改修を検討する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・公衆トイレ清掃委託	同左	同左
事業費【計画】(千円)	11,614	11,614	11,614
特定財源	0	0	0
一般財源	11,614	11,614	11,614

事業名	ハイキングコース等整備事業		観光課
対象	町が管理するハイキングコース(24コース)		
目的	ハイカーの安全を確保する		
事業概要	ハイキングコースの維持補修やピクトグラムを活用した案内板等の設置及び補修を行う		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・臨時職員雇用 ・整備工事实施によるハイキングコースの維持補修 ・案内板等の補修・新設	同左	同左
事業費【計画】(千円)	20,528	20,531	21,725
特定財源	0	0	0
一般財源	20,528	20,531	21,725

事業名	仙石原すすき草原保存事業		観光課
対象	仙石原すすき草原、観光客		
目的	仙石原すすき草原の景観を保全しつつ、観光資源として活用を図る		
事業概要	観光客の受入体制整備や景勝保存を図るための山焼きを実施する		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	・すすき草原歩道維持管理 ・山焼き実施	同左	同左
事業費【計画】(千円)	9,562	9,868	10,187
特定財源	1,680	1,680	1,680
一般財源	7,882	8,188	8,507

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

施策30 多様な観光資源を活用した誘客と受入体制の整備

今後の
取組方針

- ◇魅力ある地域資源を活かすとともに、衛生面や感染症対策の充実など国際観光地「箱根」のさらなる振興を図っていきます。
- ◇箱根町観光協会や箱根コンベンションビューロー、民間事業者等と連携しながら、引き続き事業を推進します。
- ◇誰もが気軽に観光に訪れることができるようなサービス提供ができる人材育成を図るため、観光従事者等に様々な情報を提供するとともに町観光協会公認ガイドの育成など、観光教育の実施に努めます。

目 標 と す る 指 標		目 標 値 (年 度)	
		現 状 値 (R1)	目 標 値 (R8)
1	年間入込観光客数	18,960,000 人	20,000,000 人
2	観光産業融資利子補給事業の利用件数	4 件	10 件
3	外国人宿泊観光客数	40,000 人	400,000 人
4	箱根 DMO 公認観光ガイド	—	60 人

単位：千円

「施策30」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
	651,057	671,479	636,650
	特定財源	522,887	542,296
一般財源	128,170	129,183	131,467

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施 策 の 展 開※	施策担当課	施策責任者
5-30-1 顧客・マーケットに対応した宣伝・広報の推進	観 光 課 財 務 課 学校教育課	企画観光部長
5-30-2 外国人観光客誘致事業の推進と外国人への情報提供の充実		
5-30-3 観光従事者等の雇用確保・拡大		
5-30-4 児童・生徒を対象とした観光学習の推進		
5-30-5 森林セラピストの育成・活用		
5-30-6 ハローワーク等との連携		
5-30-7 事業者支援の充実		
5-30-8 観光関連産業の振興		
5-30-9 常設型喫煙所の整備の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	誘客宣伝事業			観光課
対象	箱根への誘客が見込める国内外の各市場			
目的	観光客数の増加を図る			
事業概要	観光客誘致のため、定期的かつ連続的な観光情報の提供による箱根のイメージづけやアフターコロナを意識した、非接触媒体を使用した誘客宣伝等を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・各種イベントへの記念品等提供 ・各種宣伝業務・委託等 ・補助金支出	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	19,324	22,041	23,550	
特定財源	144	0	0	
一般財源	19,180	22,041	23,550	

事業名	はこね親善大使事業			観光課
対象	国内（特に首都圏）を中心とした日本人観光客			
目的	親善大使の知名度を生かした誘客の促進を図る			
事業概要	はこね親善大使2名による老若男女幅広い世代へ向けた、誘客プロモーションや箱根PRを実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・観光展等への出席	・観光展等への出席 ・親善大使用名刺の購入 ・誘客宣伝素材作成（動画等）	・観光展等への出席 ・親善大使用名刺の購入	
事業費【計画】（千円）	880	907	880	
特定財源	0	0	0	
一般財源	880	907	880	

事業名	箱根駅伝歓迎事業			観光課
対象	関東学生陸上競技連盟、往路優勝校、5・6区走者			
目的	正月の風物詩となっている箱根駅伝に対し積極的に協力することで観光振興を図る			
事業概要	観光宣伝の一助となっている箱根駅伝に対してゴール付近への仮設トイレ設置など各種協力をする			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・記念品等の購入 ・ゴール付近仮設トイレ設置 ・補助金支出	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	2,677	2,678	2,680	
特定財源	300	300	300	
一般財源	2,377	2,378	2,380	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	観光情報推進事業			観光課
対象	観光客全般			
目的	観光客の利便性向上を図る			
事業概要	箱根へ訪れる多くの方が安心して観光できるよう、観光案内所の運営や道路状況カメラでの映像提供など情報発信を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・観光客等への旅行・観光に関する案内、情報提供 ・観光案内所の運営管理 ・道路状況カメラでの情報発信 ・案内所のあり方検討	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	26,672	26,674	26,676	
特定財源	29	29	29	
一般財源	26,643	26,645	26,647	

事業名	農地実態調査事業			観光課
対象	町内農地			
目的	町内農地の現況を把握する			
事業概要	農地の利用状況調査を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・町内農地の状況調査	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	95	95	95	
特定財源	56	46	38	
一般財源	39	49	57	

事業名	水産業振興事業			観光課
対象	町内の漁業協同組合（芦之湖漁業協同組合・早川河川漁業協同組合）			
目的	魚族放流により釣客の増加と観光資源の充実を図る			
事業概要	町内で魚族放流を行う漁業協同組合に対し、補助金を交付する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・補助金の支出	同左	同左	
事業費【計画】（千円）	225	225	225	
特定財源	0	0	0	
一般財源	225	225	225	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	信用保証料補助事業		観光課
対象	町内中小企業事業者		
目的	中小企業の健全経営の支援を図る		
事業概要	県信用保証協会への振込保証料の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	3,000	3,000	3,000
特定財源	0	0	0
一般財源	3,000	3,000	3,000

事業名	観光産業融資利子補給事業		観光課
対象	観光関連の小売業、飲食業、宿泊業又はその他サービス業を営む者で町内で2年以上継続して事業を営んでいるもの		
目的	中小企業者の資金借入に対し経済的支援を行うことで観光産業の活性化を図る		
事業概要	中小企業者が金融機関から借り入れた事業性設備資金の利子の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出 （利子補給）	（令和4年度で事業終了）	-
事業費【計画】（千円）	50	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	50	0	0

事業名	中小企業者等アドバイザー派遣事業		観光課
対象	中小企業経営者		
目的	中小企業者等の経営の安定及び活性化を図る		
事業概要	中小企業等の経営者に対し中小企業の事業継承、経営、労務、金融等について専門的知識又は実務経験を有する者を派遣する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・アドバイザー派遣	同左	同左
事業費【計画】（千円）	2,032	1,950	1,950
特定財源	0	0	0
一般財源	2,032	1,950	1,950

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	経営安定緊急融資事業		観光課
対象	大涌谷火山活動や新型コロナウイルス感染症の流行により経営状況が悪化した事業者		
目的	事業者に対し支援を行うことで経営の安定化を図る		
事業概要	融資貸付、信用保証料及び支払利子の補助を行い、新型コロナウイルスの流行に伴い経営状態が悪化した事業者を支援する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	【大涌谷】 ・資金預託 【コロナ】 ・資金預託(借換を含む) ・信用保証料補助 ・利子補給	【大涌谷】 ・事業終了 【コロナ】 ・資金預託(新規・借換)の見直し ・信用保証料補助 ・利子補給	同左
事業費【計画】(千円)	269,980	223,804	186,863
特定財源	230,880	184,704	147,763
一般財源	39,100	39,100	39,100

事業名	中小企業者等災害復旧支援事業		観光課
対象	令和元年台風19号の豪雨によって被害等を受けた事業者		
目的	事業者に対し支援等を行うことで経営の安定を図る		
事業概要	令和元年台風19号により被害等を受けた事業者支援のため、融資貸付を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・資金預託	-	-
事業費【計画】(千円)	327	0	0
特定財源	327	0	0
一般財源	0	0	0

事業名	人材確保等支援事業		観光課
対象	町内に従業員を配置された事業所を有する中小企業		
目的	町内中小企業の人材確保と求職者の町内就職を促進し、経営基盤の安定や雇用の維持・拡大を図る		
事業概要	町内中小企業者等が取り組む、人材確保や人材定着、従業員の働きがい、資質向上につながる事業等に対し、事業実施に必要な費用の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費【計画】(千円)	5,000	5,000	5,000
特定財源	0	0	0
一般財源	5,000	5,000	5,000

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	中小企業等設備投資促進事業		観光課
対象	設備投資をした町内中小企業		
目的	設備投資意欲の向上及び経営基盤強化を図るため		
事業概要	町内中小企業者等が固定資産税の賦課が見込まれる設備投資に要した費用の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	20,000	20,000	20,000
特定財源	0	0	0
一般財源	20,000	20,000	20,000

事業名	インバウンド観光推進事業		観光課
対象	外国人観光客		
目的	行政機関、民間事業者が連携し、外国人観光客の一層の誘致を図る		
事業概要	外国語観光マップの作成等外客の受入環境整備を図るとともに、海外でのセールスプロモーション等を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・外国語マップ等印刷 ・有力な海外市場へのセールスプロモーションの実施 ・JNTO負担金支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	2,811	3,887	5,912
特定財源	0	0	0
一般財源	2,811	3,887	5,912

事業名	退職金共済制度加入奨励事業		観光課
対象	①中小企業退職金共済制度 ②小田原箱根商工会議所特定退職金共済制度 ③箱根温泉観光産業従業員退職金共済会のうちいずれかと共済契約を締結している町内に事業所を有する事業主		
目的	企業の振興と従業員の雇用の安定に資するため、退職金共済制度の加入促進を図る		
事業概要	退職金共済制度への加入奨励を図るため、事業主に対し共済掛金の一部補助を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,813	1,813	1,813
特定財源	0	0	0
一般財源	1,813	1,813	1,813

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	勤労者生活資金融資事業		観光課
対象	住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳に登録されている町民		
目的	勤労者の生活の安定と向上を経済的に支援する		
事業概要	金融機関に資金を預託し、勤労者の生活の安定と向上に必要な資金融資を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・資金預託	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,000	794	630
特定財源	1,000	794	630
一般財源	0	0	0

事業名	中小企業等感染症対策事業		観光課
対象	新型コロナウイルス感染症の影響で500万円超の公的融資を受けた中小企業・小規模事業者		
目的	事業者に対し支援を行うことで経営の安定化を図る		
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者が、同影響にかかる公的融資を受けた場合に、支払った利子の一部を補助する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出 （利子補給）	同左	同左
事業費【計画】（千円）	5,020	2,188	953
特定財源	0	0	0
一般財源	5,020	2,188	953

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	ふるさと納税促進事業		財務課
対象	町外在住者		
目的	箱根ファンの拡大、地域活性化や産業振興に寄与するとともに、歳入(税外収入)増加を図る		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附申込や各種決済のシステム運用を行う ・魅力ある返礼品の拡充に努め寄付を受入れるとともに、返礼品の提供を通じて箱根の魅力を広める 		
取組内容【計画】	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附申込及び決済システム運用 ・クレジット決済システム運用 ・返礼品の拡充 ・制度の周知及びPR ・その他利便性の向上 ・新たなポータルサイトへの掲載を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附申込及び決済システム運用 ・クレジット決済システム運用 ・返礼品の拡充 ・制度の周知及びPR ・その他利便性の向上 ・新たなポータルサイトと契約 	同左
事業費【計画】(千円)	290,151	356,423	356,423
特定財源	290,151	356,423	356,423
一般財源	0	0	0

施策31 箱根ジオパークの推進

今後の取組方針

◇ジオパークとして何を目指して活動していくかの検討を行い、箱根ジオパークのビジョンを策定し、関係者間で共有します。そのうえで、ビジョン実現のための具体的な取組みを行動計画に定めることにより、ジオパーク活動のさらなる充実を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	箱根ジオパークサポーター登録者数	36人	100人
2	箱根ジオミュージアム入館者アンケートにおける箱根ジオパークの認知度	22.5%	80.0%

単位：千円

「施策31」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		2,264	1,710
特定財源	1,054	500	500
一般財源	1,210	1,210	1,210

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-31-1 ジオパーク活動の充実 5-31-2 箱根ジオパーク推進協議会の財源確保 5-31-3 箱根ジオパークのビジョン策定 5-31-4 オンラインコンテンツの拡充	企画課 観光課	企画観光部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	箱根ジオパーク推進事業			企画課
対象	箱根火山及びその周辺地域の地質学的資源			
目的	箱根ジオパーク普及啓発とともに活動の充実を図る			
事業概要	「箱根ジオパーク」の普及啓発とともに、外国人観光客を対象にしたプロモーションの実施、分野ごとの部会や検討会の活性化などアクションプラン等に基づき各種事業を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプラン等に基づき各種事業実施 ・箱根ジオパークのビジョン策定 ・二市三町および首都圏の小学生を対象とした「夏休み子どもジオ講座」実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根ジオパークビジョン策定に係るアクションプランの見直し ・アクションプラン等に基づき各種事業実施 ・二市三町および首都圏の小学生を対象とした「夏休み子どもジオ講座」実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプラン等に基づき各種事業実施 ・二市三町および首都圏の小学生を対象とした「夏休み子どもジオ講座」実施 	
事業費【計画】（千円）	2,264	1,710	1,710	
特定財源	1,054	500	500	
一般財源	1,210	1,210	1,210	

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

施策32 伝統産業や観光行事の振興

今後の
取組方針

◇伝統文化・産業を伝承している団体等に引き続き事業や活動に対する支援を行うとともに知名度向上のためのPRを行い、伝統文化等の保存・ブランド力の向上・伝承を強く推進していきます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	畑宿寄木会館来館者数	9,947人	13,000人
2	寄木細工専用ホームページアクセス数	—	100,000回

単位：千円

「施策32」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		28,066	28,746
特定財源	0	0	0
一般財源	28,066	28,746	29,135

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
5-32-1 伝統工芸のブランド力の向上及び後継者確保 5-32-2 伝統的工芸品産業団体への支援 5-32-3 伝統文化の継承 5-32-4 地域観光行事の振興及び活用	観光課	企画観光部長

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	箱根物産振興事業		観光課
対象	寄木細工を中心とした地場産品		
目的	箱根寄木細工の振興及び伝統技術の保存を図る		
事業概要	箱根寄木細工の振興及び伝統技術の保存を図るとともに効果的なPRを実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の交付	同左	同左
事業費【計画】（千円）	972	1,472	1,972
特定財源	0	0	0
一般財源	972	1,472	1,972

事業名	伝統文化継承事業		観光課
対象	箱根湯本芸能組合		
目的	日本の貴重な伝統文化の一つである古典芸能の邦楽や邦舞の保存・伝承及び後継者の育成並びに振興を図る		
事業概要	伝統文化である邦楽や邦舞の保存・伝承・後継者の育成など古典芸能の振興を図るため、活動費用の一部を助成する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の交付	同左	同左
事業費【計画】（千円）	5,500	5,500	5,500
特定財源	0	0	0
一般財源	5,500	5,500	5,500

基本目標5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

事業名	大名行列衣装等整備事業		観光課
対象	箱根大名行列の衣装等		
目的	箱根大名行列衣装等を更新し、箱根大名行列の継続的な実施を補助することによって文化の保存を図るとともに、観光振興の一助とする		
事業概要	箱根大名行列衣装購入計画に基づき衣装等を更新する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・大名行列衣装等の更新	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,594	1,774	1,663
特定財源	0	0	0
一般財源	1,594	1,774	1,663

事業名	地域観光行事特別助成事業		観光課
対象	主要観光行事を主催する観光関連団体		
目的	主要観光行事に対する特別助成を行い誘客を図る		
事業概要	地域主要観光行事への助成を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・補助金の支出	同左	同左
事業費【計画】（千円）	20,000	20,000	20,000
特定財源	0	0	0
一般財源	20,000	20,000	20,000

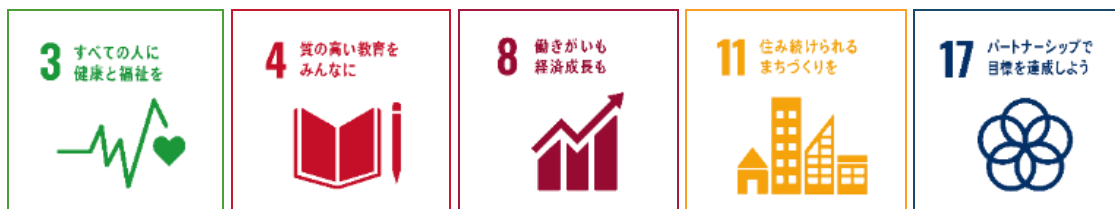
基本目標6

行政の効率的経営と官民協働体制の強化

→ 施策 33	協働のまちづくりの推進	144 ページ
→ 施策 34	計画的な行財政運営	148 ページ
→ 施策 35	SDGsの推進（新規）	153 ページ
→ 施策 36	コロナ対策の推進（新規）	155 ページ

施策に期待される効果（ゴール）

■取組みにより貢献できるSDGsの目標■



施策33 協働のまちづくりの推進

今後の
取組方針

- ◇情報公開制度をもとに、引き続き積極的に情報の共有化を図ります。
- ◇計画の段階から町民の意見を取り入れ、町民と行政が官民連携し協働のまちづくりの推進に努めます。
- ◇町と町民のパイプ役となる町自治会連絡協議会の活動の充実を図ります。
- ◇自治会や各種団体の自主的な地域活動を支援し、地域コミュニティの育成に努めます。
- ◇地域の資源や特性を活かしながら、官民連携によるまちづくりを推進します。
- ◇第2次箱根町HOT21観光プラン実施計画に掲げている各種計画を着実に推進するため、箱根DMOとさらなる連携を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	活力あるまちづくり新規補助件数	1団体	3団体
2	町政モニター延べ回答者数	31人	240人

単位：千円

「施策33」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		41,563	55,177
特定財源	2,400	2,500	2,500
一般財源	39,163	52,677	46,427

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-33-1 まちづくりに関する広報・広聴機会の充実	町民課 企画課 観光課 都市整備課	総務部長
6-33-2 町自治会連絡協議会の支援		
6-33-3 集会所等の施設整備		
6-33-4 地域コミュニティ活動の支援		
6-33-5 自主的・主体的活動の促進		
6-33-6 箱根町HOT21観光プラン推進委員会による進行管理		
6-33-7 箱根DMOとの連携・協働		
6-33-8 官民連携によるまちづくりの推進		
6-33-9 民間事業者・大学等との連携強化		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	HOT21観光プラン策定事業		観光課
対象	HOT21観光プラン実施計画		
目的	箱根に相応しい観光振興を図るための計画を策定する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> •HOT21観光プランを策定する •HOT21観光プラン推進委員会において計画の進捗管理等を行う 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> •HOT21観光プラン推進委員会の運営（計画進捗管理等） 	<ul style="list-style-type: none"> •HOT21観光プラン推進委員会の運営（計画進捗管理等） •令和6年度以降の後期実施計画の策定 	同左
事業費【計画】（千円）	0	4,000	0
特定財源	0	0	0
一般財源	0	4,000	0

事業名	箱根DMO支援事業		観光課
対象	箱根DMO（一般財団法人箱根町観光協会）		
目的	箱根DMOのリサーチ・マーケティング部門に係る事業活動を補助することで、町の観光産業の振興・発展を図り、観光経済のさらなる拡大化につなげる		
事業概要	「箱根DMO」に対して補助を行い、町の観光産業の振興・発展や観光経済の拡大に向けた各種活動を支援する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> •補助金の支出 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	32,270	35,000	35,000
特定財源	0	0	0
一般財源	32,270	35,000	35,000

基本目標 6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	集会所等整備事業			町民課
対象	町民			
目的	町民によるコミュニティ活動の更なる推進と防災拠点にもなる施設の整備を図る			
事業概要	老朽化が進む集会所を長期にわたり利用できるよう維持補修を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 各集会所の修繕等が必要な個所を優先度の高いものから順次維持補修を行う 元箱根集会所の浸水の原因を調査するため、地下水調査を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 湯本仲町集会所、大平台集会所のLED化工事を行う。 神明町集会所の建設補助 	<ul style="list-style-type: none"> 芦之湯集会所、箱根集会所のLED化工事を行う 	
事業費【計画】（千円）	1,452	8,570	6,470	
特定財源	0	0	0	
一般財源	1,452	8,570	6,470	

事業名	コミュニティ推進事業			町民課
対象	町民（地域自治会等）			
目的	地域・団体等のコミュニティ活動の活性化を図る			
事業概要	地域自治会等に対してコミュニティ活動に必要な備品の購入などへの助成を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治会等へのコミュニティ助成（湯本山崎自治会） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治会等へのコミュニティ助成（箱根地域単位自治会） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治会等へのコミュニティ助成（仙石原地域単位自治会） 	
事業費【計画】（千円）	2,400	2,500	2,500	
特定財源	2,400	2,500	2,500	
一般財源	0	0	0	

事業名	活力あるまちづくり支援事業			町民課
対象	町民			
目的	将来にわたって地域に活力を与え、魅力あふれるまちづくりの推進に結びつける			
事業概要	自主的・主体的な地域コミュニティ活動を実施しようとする団体、組織等の活動に対し補助を行う 令和5年度以降、SDGsを推進する事業の実施団体への補助期間の優遇等を実施する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	<ul style="list-style-type: none"> 活力あるまちづくり支援事業補助金 	<ul style="list-style-type: none"> 活力あるまちづくり支援事業補助金 SDGsに取り組む団体への優遇措置を要綱に追加 	<ul style="list-style-type: none"> 活力あるまちづくり支援事業補助金 	
事業費【計画】（千円）	550	700	550	
特定財源	0	0	0	
一般財源	550	700	550	

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	大学連携推進事業		企画課
対象	町民		
目的	大学の持つ知見を活かし、地域課題の解決に結びつける		
事業概要	観光、まちづくり及び教育等の課題解決を目指すため、大学との包括連携協定に基づき連携事項の推進を図る		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・星槎大学及び横浜国立大学との協定に基づき、観光、教育、まちづくり等各分野の連携事項推進 ・町民への周知	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,278	1,278	1,278
特定財源	0	0	0
一般財源	1,278	1,278	1,278

事業名	町政モニター事業		企画課
対象	町民		
目的	気軽に町政への評価や意見を把握し、施策立案や事務改善に活用する		
事業概要	町政に関するアンケートをインターネット上で実施し、回答に応じて謝礼品を進呈する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・インターネットアンケートの実施 ・謝礼品の送付	同左	同左
事業費【計画】（千円）	45	45	45
特定財源	0	0	0
一般財源	45	45	45

事業名	仙石原交差点周辺まちづくり事業		都市整備課
対象	仙石原交差点周辺		
目的	仙石原交差点周辺の道路改良等に併せて、都市計画の視点で周辺のまちづくりを行うことで、地域の活性化や住環境の向上を図る		
事業概要	仙石原交差点周辺地域において、官民が連携したまちづくりを実施するため、官民連携の専門家等の支援を得ながらまちづくり事業を推進する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・専門家による支援を受けたまちづくりの推進	同左	同左
事業費【計画】（千円）	3,568	3,084	3,084
特定財源	0	0	0
一般財源	3,568	3,084	3,084

施策34 計画的な行財政運営

今後の
取組方針

- ◇将来にわたって安定した行政サービスを提供するために、財政調整基金及び歳入の確保を行いながら、自然災害等にも迅速に対応できる、健全な財政運営を目指します。
- ◇将来世代に負担を先送りせず、地方債の発行と償還のバランス保持などにより、過大な負担を残さないよう持続可能な財政構造への転換を図ります。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	行財政改革アクションプランの進捗率	33%	100%
2	町税徴収率(3か年平均)	94.9%	95.2%

単位:千円

「施策34」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		82,775	74,657
特定財源	328	28,100	0
一般財源	82,447	46,557	93,496

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-34-1 財源の確保	企画課 総務防災課 町民課 財務課 税務課 環境課	総務部長
6-34-2 民間活力の活用		
6-34-3 行財政改革の推進		
6-34-4 財政リスクへの備え		
6-34-5 事業の精査		
6-34-6 税収の確保		
6-34-7 公共施設等の総合管理と適正配置		
6-34-8 広域行政の推進		
6-34-9 交流圏拡大による活性化		
6-34-10 デジタルトランスフォーメーションの推進		
6-34-11 情報漏えい対策の強化		
6-34-12 町村情報システム共同化の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

実施計画事業一覧

事業名	地方公会計整備事業		財務課
対象	町民及び町職員		
目的	財務書類を作成することにより財政の透明性の向上、資産・債務の適切な管理を図り、今後の財政運営に活用する		
事業概要	総務省が示す「新たな基準による財務書類」を作成・公表するとともに、今後の財政運営への活用を検討する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな基準による財務書類の作成・公表 ・行財政運営（資産・債務の適切な管理）への活用検討 ・財務会計システムで対応可能か検討 	同左	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな基準による財務書類の作成・公表（財務会計システムで対応） ・行財政運営（資産・債務の適切な管理）への活用検討
事業費【計画】（千円）	2,138	2,144	1,000
特定財源	0	0	0
一般財源	2,138	2,144	1,000

事業名	デジタル化推進事業		企画課
対象	町民及び町職員		
目的	デジタル技術を活用し、町民の利便性向上と行政の効率化を図り、次世代に繋ぐため、具体的な施策について、計画を作成する		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用することにより住民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げる ・デジタル化アドバイザーを委嘱する ・モバイル端末を利用してデジタル技術の活用に係る検証をする 		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・DXに係る計画を策定するため、現状の調査・分析を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・DXを推進するための計画を策定する ・行政手続きオンライン化、 ・ペーパーレス化、テレワークの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画実行期間 ・行政手続きオンライン化 ・ペーパーレス化、テレワークの推進
事業費【計画】（千円）	3,391	11,310	17,921
特定財源	0	0	0
一般財源	3,391	11,310	17,921

基本目標 6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	電子計算処理推進事業		企画課
対象	町民サービスに結びつく町職員等が使用するシステム		
目的	事務処理の合理化、効率化を図り、町民サービスの安定した提供と品質を確保する		
事業概要	電算システムの更新や改修、電子計算機の借上を行うとともに、神奈川県町村情報システム共同事業組合の次期町村共同化システムへの入れ替えを行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正等システム改修 ・番号制度に係る二要素認証機器更新 ・ホームページ移行作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正等システム改修 ・財務会計システム機器更新 ・高速カラープリンタ機器更新 ・家屋評価システム機器更新 ・地積調査管理支援システム機器更新 ・共同化システム用レーザープリンタ機器更新 ・第四次LGWANルータ機器更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正等システム改修 ・端末機器等更新 ・グループウェアシステム機器更新 ・人事給与システム機器更新
事業費【計画】（千円）	14,677	14,867	15,275
特定財源	328	0	0
一般財源	14,349	14,867	15,275

事業名	償却資産実態調査事業		税務課
対象	固定資産（償却資産）の所有者		
目的	固定資産税（償却資産）の公平公正な賦課と職員の償却資産調査のスキルアップを図る		
事業概要	償却資産アドバイザーとともに、固定資産（償却資産）の過少申告など申告の適正性を調査する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・実態調査等の実施 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	310	310	310
特定財源	0	0	0
一般財源	310	310	310

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	個人情報保護推進事業		総務防災課
対象	職員		
目的	個人情報の保護に関する法律が改正され、令和5年4月から国、民間事業者及び地方公共団体の法体系が一本化されることに伴い、法改正に対応した個人情報保護制度を運用する体制を構築する		
事業概要	令和4年度中に関連例規の整備、職員研修、手引きの作成等を実施する。		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・改正個人情報保護法関連例規等整備支援業務委託	-	-
事業費【計画】（千円）	2,530	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	2,530	0	0

事業名	庁舎施設等整備事業		財務課
対象	本庁舎・分庁舎等施設		
目的	本庁舎・分庁舎等施設の適切な維持管理を図る		
事業概要	本庁舎・分庁舎等施設の維持管理に必要な整備等を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・本庁舎・分庁舎等の維持管理に伴う整備 他	同左	同左
事業費【計画】（千円）	50,017	36,447	46,997
特定財源	0	28,100	0
一般財源	50,017	8,347	46,997

事業名	出張所整備事業		町民課
対象	町民		
目的	出張所機能の維持を図るため施設の整備を図る		
事業概要	箱根出張所の補修工事を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱根出張所電気配線改修工事	・箱根出張所外壁等改修工事	・箱根出張所事務室、会議室天井及び床改修工事
事業費【計画】（千円）	4,564	7,079	3,443
特定財源	0	0	0
一般財源	4,564	7,079	3,443

基本目標 6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	公共施設等総合管理計画策定事業			財務課
対象	建築物系公共施設及びインフラ系公共施設			
目的	平成28年度に策定した「公共施設等総合管理計画」を改定する			
事業概要	平成28年度に策定した「公共施設等総合管理計画」について、令和3年度に改定した「公共施設白書」や令和2年度に策定した「公共施設等個別施設計画」の内容を盛り込みつつ、国から計画策定留意事項の必須事項として示されている7項目を網羅するため改定を行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・改定業務	-	-	
事業費【計画】（千円）	5,148	0	0	
特定財源	0	0	0	
一般財源	5,148	0	0	

事業名	湯本地区公共施設利活用事業			企画課
対象	旧箱根観光物産館及び消防湯本分署・消防団第1分団詰所用地			
目的	箱根湯本駅前の町有地の有効活用を図る			
事業概要	湯本地区の公共施設のうち、箱根観光物産館敷地と消防湯本分署・消防団第1分団詰所跡地の活用策として、官民連携での事業化に向けた実施方針等を検討したうえで、事業者公募・選定手続きを行う			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	-	・実施方針の見直し ・事業者公募・選定	・民間事業者による事業実施	
事業費【計画】（千円）	0	2,500	5,000	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	2,500	5,000	

事業名	総合計画策定事業			企画課
対象	町民及び職員			
目的	箱根町自治基本条例の自治の基本理念にのっとり総合的かつ計画的な行政運営を図るための計画を策定する			
事業概要	後期基本計画の実施計画の策定し、毎年度見直しを行う 令和9年度を初年度とする「第6次総合計画後期基本計画」の策定に向けて、町民（協働による計画策定）及び職員の参加のもと計画案を策定し、総合計画審議会等を経て基本計画を策定する			
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	
	・後期基本計画の策定 ・総合計画審議会の開催	・実施計画の見直し ・総合計画審議会の開催	・実施計画の見直し ・策定本部、策定委員会、町内WG会議の開催 ・総合計画審議会の開催 ・第7次総合計画策定準備	
事業費【計画】（千円）	0	0	3,550	
特定財源	0	0	0	
一般財源	0	0	3,550	

施策35 SDGsの推進

今後の
取組方針

- ◇町民への周知を実施していきます。
- ◇SDGsの推進に向けて地域が直面する課題の洗い出しや課題解決に向け取り組みます。
- ◇箱根町SDGs推進計画（仮称）を策定して国内外へアピールし、多様なステークホルダーとの連携のもと、一層の観光客誘致につなげます。

目標とする指標		目標値（年度）	
		現状値（R1）	目標値（R8）
1	町民のSDGs認知度の向上	40.0%	80.0%
2	箱根町SDGs推進計画（仮称）の策定	—	策定済

単位：千円

「施策35」 全体の計画事業費※	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2023）年度
		361	0
特定財源	0	0	0
一般財源	361	0	0

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。（経常経費や特別会計は除く）

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-35-1 箱根町SDGs推進計画（仮称）の策定	企 画 課 観 光 課 環 境 課	企画観光部長
6-35-2 重点的取組みの推進（環境先進観光地箱根）		
6-35-3 重点的取組みの推進（国際観光地箱根）		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

実施計画事業一覧

事業名	SDGs推進事業		企画課
対象	町民及び職員		
目的	SDGsの目標達成のため「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」中の国際目標です。全世界協力のもと、令和12年までに17のゴールを達成しようとするもので、町民にもSDGsを理解してもらい目標達成に努める。		
事業概要	SDGs推進に向けて町の基本方針やSDGsの観点から町の施策を関連付けるなど具体的な取組みを明確にしたSDGs推進計画を策定する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・SDGs推進計画の策定	・計画実行期間	同左
事業費【計画】(千円)	361	0	0
特定財源	0	0	0
一般財源	361	0	0

施策36 コロナ対策の推進

今後の取組方針

- ◇状況に応じた経済対策を実施し、持続可能な地域経済を目指します。
- ◇国・県・関係団体が示す感染症対策について引き続き町民、事業者、観光客に啓発していきます。
- ◇ワクチン接種については、引き続き接種対象となる町民が接種できるよう体制確保を図ります。
- ◇各種イベント、教室、会議、打ち合わせ等の開催方法や施設の運営方法を検討し、ウィズコロナ時代においても執行できる事業のあり方を検討します。
- ◇感染防止衣、感染防止用資器材及び消毒用資器材の整備と救急隊員等への二次感染防止に継続的に取組みます。
- ◇消防職団員が安全・安心に業務を遂行できるよう消防施設の感染防止対策に向けた環境整備に取り組めます。
- ◇避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、避難者のソーシャルディスタンスの確保や健康管理を推進します。

目標とする指標		目標値(年度)	
		現状値(R1)	目標値(R8)
1	新型コロナウイルス感染者数	—	0人
2	クラスター発生数	—	0件
3	避難所における新型コロナウイルス感染症新規感染者数	—	0人

単位：千円

「施策36」 全体の計画事業費※	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2023)年度
		108,307	131,466
特定財源	76,717	130,093	0
一般財源	31,590	1,373	1,373

※この表は、実施計画事業一覧に掲げた事業のうち一般会計の事業費のみを集計したものである。(経常経費や特別会計は除く)

施策の展開※	施策担当課	施策責任者
6-36-1 「新しい生活様式」の定着	保険健康課	福祉部長
6-36-2 ワクチン接種の推進		
6-36-3 正しい情報の迅速な提供		
6-36-4 オンライン配信の積極的な利用	観光課	
6-36-5 会議等における感染拡大防止のための書面開催		
6-36-6 所管施設における感染防止対策の徹底	総務防災課	
6-36-7 各種イベントにおける感染防止対策の実施		
6-36-8 学校・園における感染防止対策の実施	子育て支援課	
6-36-9 事業者支援		
6-36-10 町内経済活性化促進	学校教育課	
6-36-11 感染防止用資器材等の整備		
6-36-12 救急隊員等の健康管理		
6-36-13 消防施設の感染防止対策	消防本部	
6-36-14 避難所における感染症対策の推進		
6-36-15 自宅療養者への支援の推進		

※「施策の展開」と「実施計画事業」との関係は、資料編の「施策別ロジック・モデル」をご覧ください。

基本目標 6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

実施計画事業一覧

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業		保険健康課
対象	接種を希望する町民		
目的	町民の安心した生活や経済活動のため、国の示す接種方針に基づき新型コロナウイルスワクチンの接種を実施する。		
事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種を2回完了した町民に対して、国の示す接種方針により、追加接種を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・集団接種の実施 ・集団接種の予約方法の検討 	同左	-
事業費【計画】（千円）	41,717	130,093	0
特定財源	41,717	130,093	0
一般財源	0	0	0

事業名	新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業		保険健康課
対象	新型コロナウイルス感染症自宅療養者		
目的	自宅療養中に支援が受けられない方も安心して自宅療養できるようにする		
事業概要	自宅で療養する際に必要な食料、衛生用品を支給するとともに必要なごみ出し支援を実施する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・食料品等の支給 ・パルスオキシメーター、二酸化炭素濃度測定器の貸出し ・ごみ出し支援 	同左	同左
事業費【計画】（千円）	560	373	373
特定財源	0	0	0
一般財源	560	373	373

基本目標6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

事業名	新型コロナウイルス感染症緊急対策事業（教育総務費）		学校教育課
対象	町内小・中学校の児童・生徒		
目的	各小・中学校における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図る		
事業概要	・新型コロナウイルス感染症の感染防止に必要な消耗品等を購入する		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・感染症対策用消耗品の購入	同左	同左
事業費【計画】（千円）	1,000	1,000	1,000
特定財源	0	0	0
一般財源	1,000	1,000	1,000

事業名	町内経済活性化事業		観光課
対象	町内中小企業事業者及び観光客		
目的	観光により町内経済の活性化を図る		
事業概要	町内の箱いこクーポン登録店舗で利用可能な特別クーポンを販売するとともに、箱根温泉旅館ホテル協同組合が発行する「箱びたサンクスクーポン」に対するプレミアム部分への補助を行う		
取組内容【計画】	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度
	・箱いこクーポン券発行 ・補助金支出	同左 (コロナの状況によっては事業終了)	-
事業費【計画】（千円）	65,030	0	0
特定財源	35,000	0	0
一般財源	30,030	0	0

第4章 計画の推進にあたって

(1) 財政見直し

実施計画を着実に推進していくためには、計画期間内の財政見直しを可能な限り明らかにし、事業の実施に要する財源を確保することが必要です。

このため、今回の実施計画の策定にあわせて、「中長期財政見直し」を改定し、実施計画の事業費や財源を反映させるとともに、その他の経常的な収入・支出なども令和4年7月時点の見込みを算出することで、「実施計画」と「財政」の連動を図っています。

■中長期財政見直しの基本的考え方■

期 間：令和5年度から15年度までの11年間

対象会計：一般会計

調査時点：令和4年7月

算定の基本的前提条件：

- ①令和4年度当初予算を基準に、過去10年間の予算決算額の伸び率等を参考に推計を行っています。
- ②地方税制度をはじめとした地方財政制度等は、現行制度を基本としています。
- ③人口をベースに推計するものは「総合計画基本構想における人口推計」を用いています。
- ④事業は、「第6次総合計画後期基本計画実施計画（計画期間：令和4～6年度）」で位置付けた事業を基本とし、これにかかる事業費及び財源との整合も図っています。
- ⑤公共施設の整備等は、現在策定中の「第2期公共施設再編・整備計画（計画期間：令和5～14年度）」で予定している事業費やスケジュールを基本としています。これらにかかる財源として国県補助金はもとより、起債が充てられる部分はすべて充当するなど、考えられる特定財源はすべて見込んでいます。
- ⑥「次期行財政改革アクションプラン（計画期間：令和5～9年度）」の推進による効果は、財政見直しに見込んでいません。
- ⑦固定資産税の税率は、1.58/100（超過税率）で推計しています。
- ⑧ふるさと納税寄付金は、各年度7億円（うち純収入3.4億円）で推計していますが、令和5年度は、令和3年度決算において積立した分3.7億円を加味しています。
- ⑨新型コロナウイルス感染症や原油高・物価高騰の影響などは可能な限り反映し、推計しています。

■ 中長期財政見通し（抜粋） ■

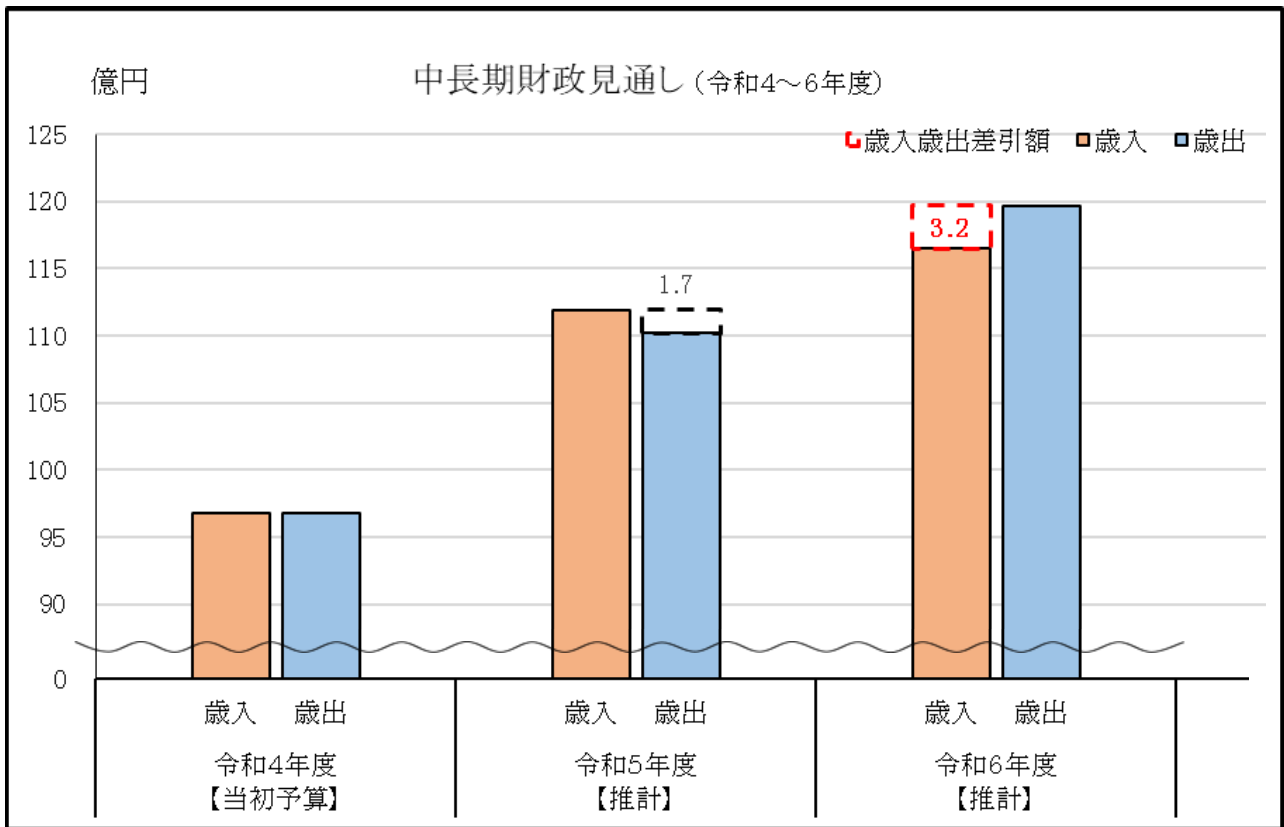
（単位：億円、％）

区 分		年 度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		(当初予算)	増減率	(推計)	増減率	(推計)	増減率		
経常的収入	①	83.2	—	86.2	3.6	82.3	▲ 4.5		
うち 町 税	—	62.3	—	63.4	1.8	63.5	0.2		
経常費	⑤=②+③+④	62.9	—	64.6	2.7	64.4	▲ 0.3		
物件費	②	22.8	—	23.8	4.4	23.9	0.4		
公債費	③	8.9	—	9.4	5.6	8.6	▲ 8.5		
人件費	④	31.2	—	31.4	0.6	31.9	1.6		
差引事業費 一般財源 充当額	⑥=①-⑤	20.4	—	21.6	5.9	18.0	▲ 16.7		

事業費 特定財源	⑧	13.6	—	25.7	89.0	34.2	33.1
うち 起 債	—	2.1	—	10.8	414.3	16.3	50.9
事業費	⑦	33.9	—	45.6	34.5	55.3	21.3
うち 繰出金	—	7.5	—	7.5	0.0	7.6	1.3

歳入総額	⑨=①+⑧	96.8	—	111.9	15.6	116.5	4.1
歳出総額	⑩=⑤+⑦	96.8	—	110.2	13.8	119.7	8.6
歳入歳出 差引額	⑪=⑨-⑩	0.0	—	1.7	—	▲ 3.2	▲ 288.2

※端数処理の関係で、表内の数値の合計があわない場合があります。



(2) 財源不足への対応について

今後の行財政運営については、本実施計画と中長期財政見通しを踏まえ、行財政改革アクションプランの改定作業を行っており、アクションプランの収支改善効果額を考慮したうえで、財源不足額への対応を検討・決定していくものです。

(3) 実施計画の推進体制、進行管理、評価の方法

本実施計画に位置付けた事務・事業を適切かつ効果的に執行するとともに、その進行管理と評価を行うための仕組みを次のとおりとします。

●庁議

年度当初、事務・事業の効率的執行と庁内の横断的な情報共有を図るため部課長会議等を活用します。

●町長と各部・課等との事務事業打合せ

町長と各部・課において必要に応じて事務・事業の打合せを行い、基本目標・施策の進むべき方向性や問題点を改めて確認するとともに、課題・問題点に係る対応策等を調整・協議し、適切な事務・事業の執行を図ります。

●実施計画の進捗状況の把握と公表

実施計画の進捗状況を把握するために、毎年度、各課等に対し事業の成果と進捗状況を調査します。その後、施策ごとに設定した目標指標の実績と施策の展開の定性的なデータをもとに、部長級職員により施策を評価します。

この結果は、総合計画策定本部会議で評価結果の確認後、総合計画審議会に報告し意見を伺ったうえで公表し、次年度の予算、実施計画のローリングに活用します。

・年間スケジュール

時期	区 分			
	予算決算	実施計画	行政評価	会議等
6月	決算調書作成			
7月		①進捗状況調査 (目標指標の実績調査)		
8月			②施策評価	
9月				③総合計画審議会 総合計画策定 本部会議
10月	予算編成			
11月	(④事業費に反映)			
12月	↓			
1月	予算編成			
2月	予算案調製			
3月				
4月		⑤実施計画見直し		
5月		実施計画公表		

第4章 計画の推進にあたって

・施策別評価者一覧

基本目標	施策	施策担当課	施策評価者
1 皆が支えあう、 誰もが元気な まちづくり	1 健康づくりの推進	保険健康課、生涯学習課	福祉部長
	2 子育て支援の充実	子育て支援課、都市整備課、 学校教育課、生涯学習課	福祉部長
	3 地域福祉の充実	福祉課	福祉部長
	4 高齢者福祉の充実	福祉課、保険健康課	福祉部長
	5 障がい者福祉の充実	福祉課	福祉部長
	6 社会保障の充実	福祉課、保険健康課	福祉部長
	7 ワーク・ライフ・バランスの実現	町民課、総務防災課、子育て支援課、 保険健康課、生涯学習課	福祉部長
2 未来を拓く 人材が育ち、 町民相互に 高めあう まちづくり	8 学校教育の充実	学校教育課	教育次長
	9 生涯学習の推進	生涯学習課	教育次長
	10 文化・芸術活動の推進	生涯学習課	教育次長
	11 家庭教育の充実	生涯学習課	教育次長
	12 青少年の健全育成	生涯学習課	教育次長
	13 文化財の保護と活用	生涯学習課	教育次長
	14 スポーツ活動の推進	生涯学習課	教育次長
	15 男女共同参画・人権尊重の推進	町民課、福祉課	総務部長
3 誰もが 住みたくなる、 より良い 生活環境の まちづくり	16 多文化交流の実現	企画課、観光課、学校教育課	企画観光部長
	17 道路・交通網の充実	都市整備課、観光課	環境整備部長
	18 住環境の整備	企画課、観光課、町民課、 福祉課、都市整備課	企画観光部長
	19 生活環境の整備	環境課、上下水道温泉課	環境整備部長
	20 上下水道の整備	上下水道温泉課	環境整備部長
4 環境にやさしく 安全・安心な まちづくり	21 地域交通の利便性の確保	都市整備課	環境整備部長
	22 循環型社会の形成	環境課、財務課	環境整備部長
	23 自然環境の保全	企画課、観光課、財務課、 環境課	企画観光部長
	24 景観の保全・形成	都市整備課	環境整備部長
	25 防災対策の推進	総務防災課、都市整備課、 上下水道温泉課	総務部長
	26 消防・救急対策の充実	消防本部	消防長
	27 交通安全・防犯の充実	町民課	総務部長
5 癒しと文化を 提供する 観光産業 づくり	28 観光資源の開発と活用	観光課、企画課、 総務防災課、上下水道温泉課	企画観光部長
	29 観光拠点整備と魅力向上	観光課	企画観光部長
	30 多様な観光資源を活用した 誘客と受入体制の充実	観光課、財務課、学校教育課	企画観光部長
	31 箱根ジオパークの推進	企画課、観光課	企画観光部長
	32 伝統産業や観光行事の振興	観光課	企画観光部長
6 行政の効率的 経営と官民協働 体制の強化	33 協働のまちづくりの推進	町民課、企画課、観光課、 都市整備課	総務部長
	34 計画的な行財政運営	企画課、総務防災課、町民課、 財務課、税務課、環境課	総務部長
	35 SDGsの推進	企画課、観光課、環境課	企画観光部長
	36 コロナ対策の推進	保険健康課、観光課、総務防災課、 子育て支援課、学校教育課、消防本部 ほか	福祉部長

資料編

(1) 施策別ロジック・モデル

第6次総合計画後期基本計画は、基本構想で掲げた将来像及び6つの基本目標について、その目的を達成するために具体的に取り組むべき36の施策を設定しています。

それら施策の実施にあたり、「基本目標、施策、取組方針、施策の展開、事業」の関係性を示すため、ロジック・モデル※という考え方をを用いた関係図を作成しました。

実施計画は、毎年度、ローリングを行います。ロジック・モデルについても施策の進捗状況にあわせて見直しています。

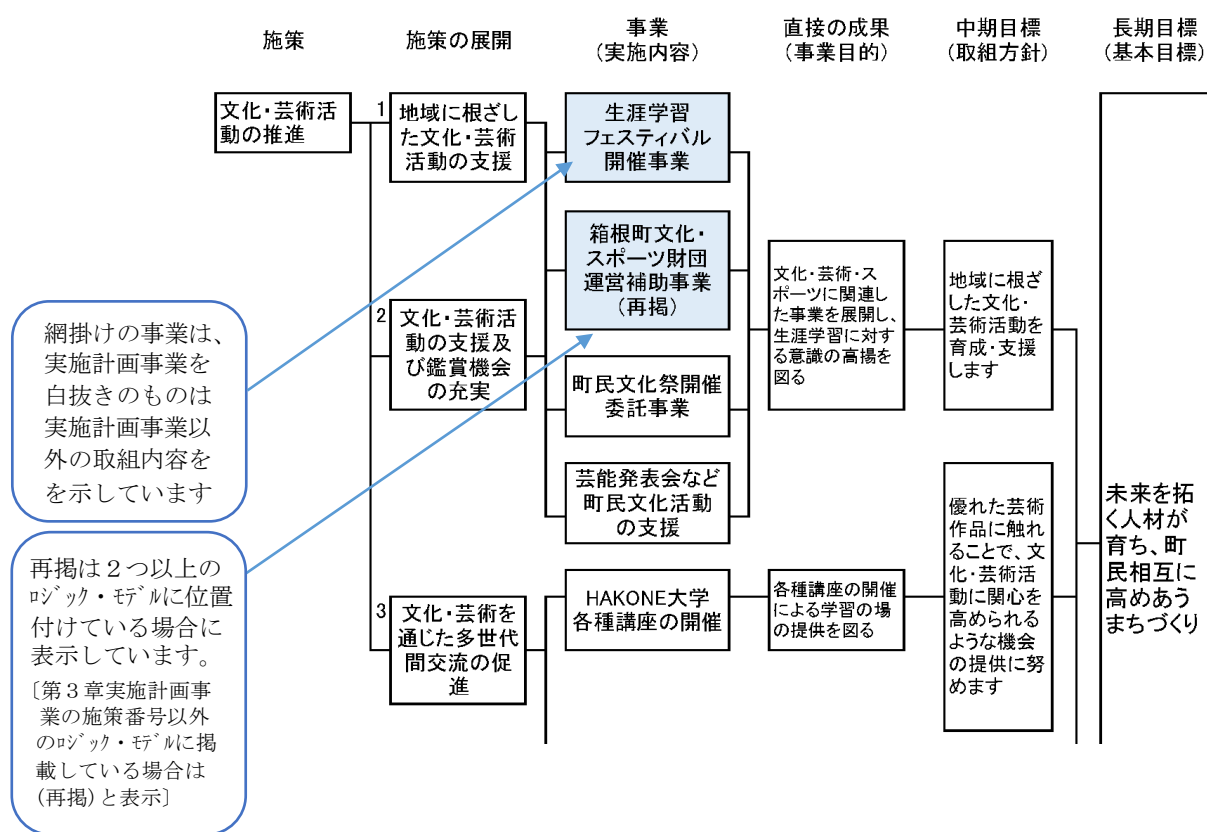
※ロジック・モデルとは

それぞれの施策が、その目的を達成し、成果をあげるまでのプロセスを論理的に説明・確認するためのツールのこと

施策番号と担当課を示しています

施策10(生涯)

基本目標2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり



【施策】

第6次総合計画(後期基本計画)の施策を示しています

【施策の展開】

後期基本計画の各施策における「施策の展開」の項目を示しています

【事業(実施内容)】

「施策の展開」に関連する事務事業を分類して結んでいます

【直接の成果(事業目的)】

実施する事務事業の直接の成果として事務事業の目的を示しています

【中期目標(取組方針)】

後期基本計画の各施策の「今後の取組方針」を示しています

【長期目標(基本目標)】

後期基本計画の基本目標を示しています



箱根町第6次総合計画後期基本計画
実施計画

令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)

発行：企画観光部 企画課

発行日：令和4年11月

住所：〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256

電話：0460-85-7111(代表)

